

平成 25 年度
沖縄県がん登録事業報告
(平成 21 年(2009 年)の罹患集計)

平成 26 年 1 月

沖縄県福祉保健部健康増進課
沖縄県環境生活部衛生環境研究所

ま え が き

沖縄県では、昭和 52 年より悪性新生物が死因の第 1 位となっており、平成 24 年の死亡数は、2,913 人（人口 10 万対死亡率 207.9）、総死亡数に占める割合は 27.4%となっております。

本県のがん対策を効果的・効率的に推進することを目的として、昭和 63 年から、沖縄県衛生環境研究所に地域がん登録室を設置し事業を推進して参りました。

国の「がん対策基本法」（平成 19 年 4 月施行）に基づき、本県では平成 20 年 3 月に「沖縄県がん対策推進計画」を策定し、生活習慣の見直しや検診受診など予防から医療機関での治療、在宅療養支援等までの総合的ながん対策の推進に取り組んできました。

また、平成 24 年 7 月に、「沖縄県がん対策推進条例」を制定し、第 14 条に「がん登録の推進」を掲げています。平成 25 年 12 月には、「がん登録等推進法」が公布され、がん情報を正確に把握するため、地域がん登録の役割は重要な位置づけとなっております。本県においては今後さらに、がん診療連携拠点病院におけるがん登録の着実な推進と、院内がん登録を行う医療機関数の増加やがん登録の質の向上を図り、地域がん登録の精度の向上と、がん予防や医療の推進に有益なデータの確保の推進に努めてまいります。

本報告書は、平成 21 年（2009 年）の悪性新生物登録票及び死亡情報の登録状況についてまとめ、罹患集計を報告するものです。本書が関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただきました沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し厚くお礼申し上げますとともに、引き続き、地域がん登録事業の円滑な実施に御協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成 26 年 1 月

沖縄県福祉保健部長 崎山 八郎

目次

1	登録と方法	
(1)	沖縄県地域がん登録.....	- 1 -
(2)	沖縄県がん登録事業の経緯と現状.....	- 3 -
(3)	用語の定義.....	- 4 -
(4)	人口統計と死亡統計.....	- 7 -
(5)	悪性新生物の分類と病期分類.....	- 8 -
(6)	罹患数の集計方法と登録精度指標.....	- 11 -
2-1	統計編 最新がん統計	
(1)	罹患の概要.....	- 15 -
(2)	年齢別に見たがんの罹患.....	- 17 -
(3)	沖縄県のがんの罹患の特徴.....	- 26 -
(4)	発見経緯.....	- 27 -
(5)	病期.....	- 28 -
(6)	初回治療の方法.....	- 29 -
(7)	死亡の概要.....	- 30 -
(8)	年齢別に見たがんの死亡.....	- 31 -
(9)	沖縄県のがんの死亡の特徴.....	- 36 -
2-2	統計編 年次推移	
(1)	罹患の年次推移.....	- 37 -
(2)	がん罹患（年齢調整罹患率）の年次推移.....	- 40 -
(3)	登録精度の年次推移.....	- 41 -
3	事業報告	
(1)	登録票の収集状況.....	- 43 -
(2)	沖縄県の二次保健医療圏と拠点病院.....	- 44 -
(3)	沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況.....	- 46 -
4	集計表.....	- 47 -
5	参考資料	
	沖縄県悪性新生物登録事業要綱.....	- 77 -
	沖縄県悪性新生物登録事業実施要領.....	- 78 -
	沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程.....	- 82 -
	全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入について.....	- 88 -

1 登録と方法

(1) 沖縄県地域がん登録

沖縄県地域がん登録は、沖縄県全域をカバーする地域がん登録であり、沖縄県悪性新生物登録事業として昭和 63 年に開始された。

沖縄県地域がん登録の目的は、沖縄県におけるがん患者の発症、死亡及び医療状況の実態を調査することにより、がん罹患率、がん患者の受療状況、生存率を把握し、本県におけるがん対策の推進と医療水準の向上に資することである。上記目的を達成するために、地域がん登録中央登録室（以下「中央登録室という」）は、沖縄県衛生環境研究所企画管理班の中に置かれ、1) がんの登録と追跡、2) 統計資料作成、3) 統計資料の活用と提供を行っている。

平成 21 年 9 月より全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入を行い、平成 19 年罹患分より同システムへ入力し、集計を行っている。なお、平成 18 年以前のデータの移行は行っていない。

がん情報の収集

沖縄県内の医療機関の医師は、新たに悪性新生物患者を診療した場合、指定のがん届出票及び専用封筒によって中央登録室に届け出る。

中央登録室は、県内の保健所より、目的外使用申請の承認に基づき人口動態調査死亡小票を転写し、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容をデータ化、整理し、既登録データと照合する。

③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する（※1）。④必要に応じて県内の大規模病院に出向き、病理台帳等を閲覧し、一定期間届出のない症例の届出を促すための症例調査（出張採録）を実施する（※2）。⑤罹患から 5 年経過し、中央登録室で死亡日を把握していない症例について診断時住所の市町村の協力を得て、住民票照会による生存確認調査（生存確認調査）を実施し、結果を登録する（※3）。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

※1,※3 地域がん登録標準データベースシステム導入後より業務とした。

※2 既存のがん登録システム運用時、がん治療に係る主要病院（県立病院、琉球大学医学部附属病院等）へ、担当者による出張採録通常業務として実施していた。地域がん登録標準データベースシステム導入後は必要に応じて実施（不定期）予定。

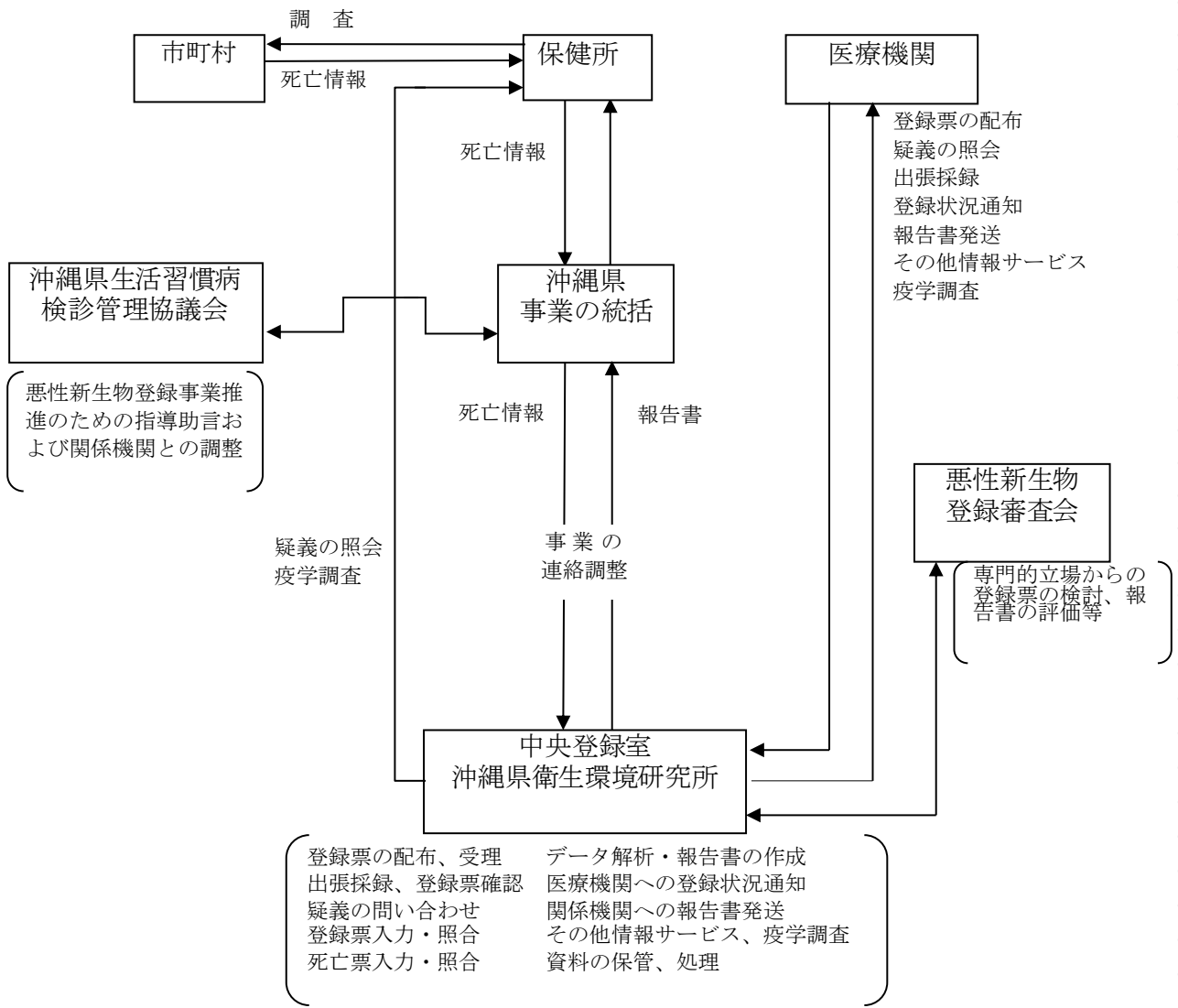


図 A 沖縄県悪性新生物登録事業概要図

(2) 沖縄県がん登録事業の経緯と現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年にがん特別事業を実施し、その後次のような経緯をたどっている。

昭和63年	沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）開始。（1月）
平成元年	沖縄県独自の悪性新生物登録管理システムが開発され、入力・照合作業が省力化された。
平成7年	悪性新生物登録票の様式変更があり、進行度と受診動機、ICD10の入力項目が追加された。
平成8年	「沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程」が定められた。
平成11年	老人保健強化推進特別事業により、ウィンドウズ版対応、病理組織及びGIS入力項目の追加等、プログラムが大幅修正された。
平成12年	平成5年がん罹患率5年生存率調査実施（厚生省がん助成金による「地域がん登録」研究班への協同研究者として参加：主任研究者大阪府立成人病センター大島 明）。
平成15年	健康増進法施行（5月1日）により、同法第16条において国及び地方公共団体は、がん等を含む生活習慣病の発生状況の把握に努めなければならないとし、地域がん登録の重要性はさらに増した。
平成16年	厚生労働省第3次対がん10か年総合戦略研究事業が開始され、「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（主任研究者 国立がんセンター祖父江 友孝）の第一期支援地域（全国15地域）の指定を受けた。
平成18年	がん対策基本法が公布（6月23日）され、同法第17条第2項において、「国及び地方公共団体は、がん患者のがんの罹患、転帰その他の状況を把握し、分析するための取組を支援するために必要な施策を講ずるものとする。」と規定された。
平成21年	全国標準の地域がん登録標準データベースシステムが導入された。（9月）
平成24年	沖縄県がん対策推進条例 公布（8月3日）

(3) 用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、X年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、X年に新たに診断されたがんの数÷X年の観察人数(人口)×100000である。罹患率は、当該人口集団のX年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific incidence rates)と粗罹患率(crude incidence rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひとつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1) 直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、標準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。標準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和 60 年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。図 B に、基準(標準)人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口 10 万対で表される。

2) 間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate] を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にも SIR を計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIR が 1 の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1 より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1 より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団の SIR は、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常 0-74 歳)において個人ががんに罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈できる。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74 歳の累積罹患率 = 0-39 歳の累積罹患率 + 40-74 歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比 SMR (standardized mortality ratio) ・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

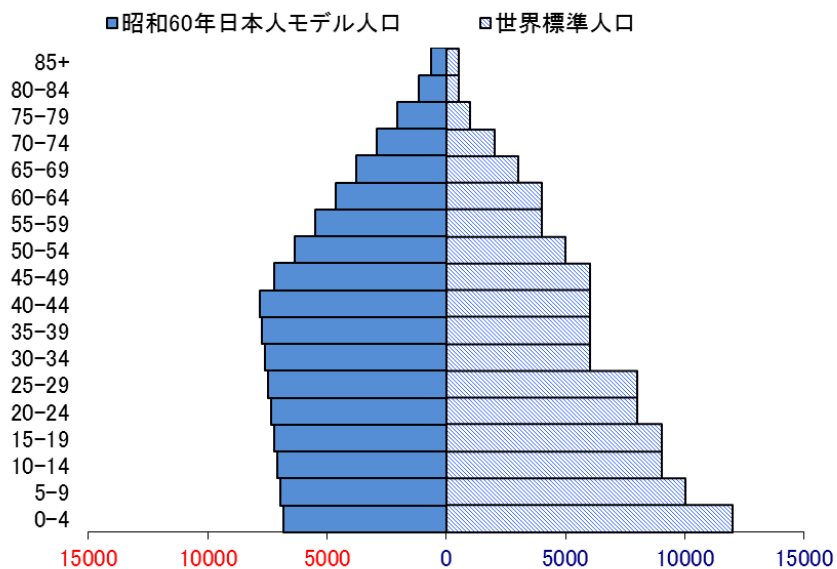


図 B 基準 (標準) 人口 (重み)

(4) 人口統計と死亡統計

人口

率の算出には国立がん研究センターがん対策情報センターが平成 21 年度に作成した都道府県別人口データを用いた。この人口データは、5 年毎の国勢調査人口および毎年的人口動態統計出生数を用いて、都道府県別、性別に同一出生コホートを内挿および外挿して求めたものである。なお、罹患率の計算には総人口を、死亡率の計算には日本人人口を用いた。本人口に関する詳細は、国立がん研究センターがん対策・情報センター地域がん登録の技術支援のページ (※) 『地域がん登録集計用人口ファイル』を参照されたい。

※<http://ncrp.ncc.go.jp/>

死亡

死亡統計については、人口動態調査（厚生労働省大臣官房統計情報部）のデータを用いた。

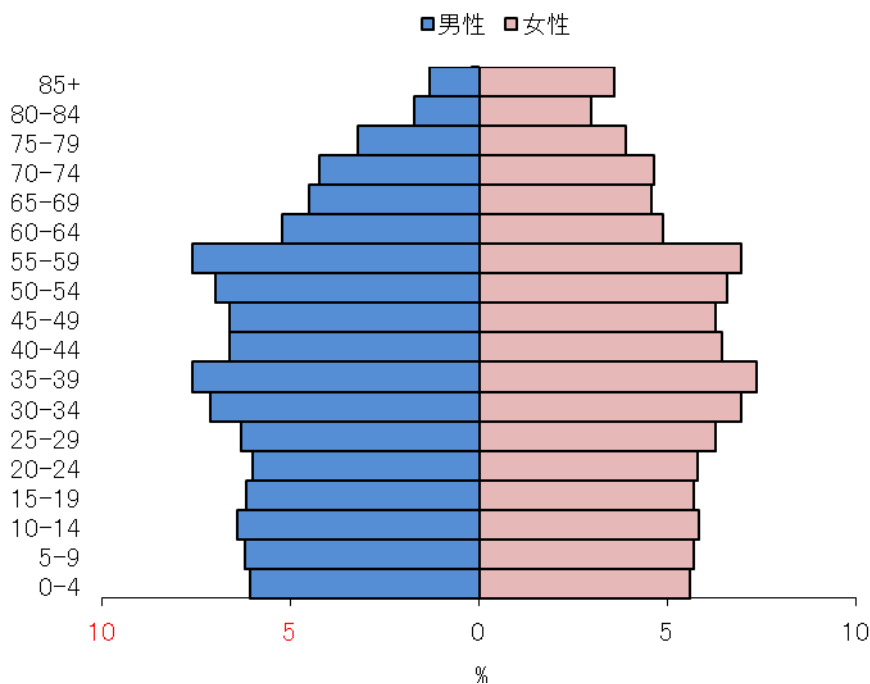


図 C 2009 年沖縄県人口と人口構造（総人口）

(5) 悪性新生物の分類と病期分類

情報収集と集計対象

情報収集対象は悪性新生物（頭蓋内の新生物は良性および性状不詳を含む）とした。また、死亡票のみで集計される腫瘍は、死因に関わらず悪性新生物の記載のあったもの、並びに性状不詳の新生物を死因とするもののうち部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺のいずれかに該当するものとした。

部位区分と組織区分

罹患登録対象は、ICD-O (International Classification of disease for Oncology) に従っている。形態分類については、ICD-O-3 を適用している。

多重がんの判定基準

多重がんとは、一人の患者に発生した複数の原発性悪性腫瘍のことをいう。地域がん登録では、原発性悪性腫瘍を別々に登録し、各々を罹患数として計上する。罹患数は、患者数ではなく、原発性悪性腫瘍の数である。重複がんともいう。そのために、共通の多重がんの判定基準が必要となる。

2004年、IARC/IACR から多重がんの判定規則の改訂版が出され、我が国でもこのルールを、地域がん登録の標準方式に採用することが決まった。IARC/WHO の判定規則は、同一患者に複数件存在する届出票・死亡票を原発性悪性腫瘍単位にまとめる集約時における多重がんの判定規則と、異なる集団（他地域の登録データ）における発がんリスクや予後と比較するための罹患・生存率集計時に適用される規則からなる。

集約時における多重がんの判定規則 (Recording rule)

1. 多重がんを判定する際、時間の関係は問わない。すなわち、同時性・異時性を考慮する必要はない。但し、我が国の固有ルールとして、ルール7に示す例外を設ける。
2. 一方が他方の進展・再発・転移によるものではない。
3. 一つの臓器、あるいは組織に発生した腫瘍は、一腫瘍とみなす。多重がん判定の目的上、いくつかの部位群に関しては、単一部位とみなす。表 A にそれを示す。多発がん（同一部位に発生し、明らかに連続性を欠く複数の腫瘍：膀胱がんなど）は、一つの腫瘍としてカウントする。
4. 以下の場合、ルール3を適用しない。
 - 4.1 多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性（多中心性）がんでは、1個のみカウントする。カポジ肉腫や造血臓器の腫瘍がこれに該当する。
 - 4.2 組織型の異なる腫瘍は（たとえそれらが同一部位に同時に診断された場合でも）多重がんともみなされるべきである。同一部位に発生した複数の腫瘍の組織型が表 B の一つの組織型群に属す場合は、高い数字の ICD-O-M を用いて単一腫瘍として登録する。複数の組織型群に属す場合は、たとえ同一部位であっても異なる組織型と考え、複数の腫瘍としてカウントする。非特異的な組織型（組織型群 5,12,17）に関しては、特異的な組織型の腫瘍が存在すれば、非特異的な組織型は無視し、特異的な組織型を登録すべきである。

5. 乳房など両側臓器の左右に別々に診断された同じ組織型の複数の腫瘍は、一方が他方の転移であるという断りがない限り、それぞれ独立して登録すべきである。但し、下記腫瘍が左右に診断された場合は、両側性の単一腫瘍として登録する。

卵巣腫瘍（同一組織型）

腎臓のウィルムス腫瘍(腎芽腫)

網膜芽細胞腫

6. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんは、それぞれ独立して登録すべきである。

多重がん登録に関する我が国の独自ルール

7. 同一部位、同一組織の上皮内がん（CIS ; Carcinoma in Situ）から、一定期間経過した後浸潤がんとなった場合、1年未満であれば単一がんとして浸潤がんのみを登録するが、1年以上の間隔がある場合は、上皮内がんと浸潤がんの重複がんとして別々に登録する。子宮がん、膀胱がんなどでよくみられる。注意すべきは、後発の浸潤がんが再発がんとして診断された場合にも適用される点である。

罹患・生存率集計時に適用される IARC/WHO の判定規則（Reporting rule）

基本的に、集約ルールと同じであるが、以下の点で集約ルールと異なる。

1. 左右臓器に発生した同一組織型の腫瘍は、一腫瘍とみなす。
2. 大腸（C18）と皮膚（C44）の異なる4桁部位に発生したがんも、同一組織型であれば一腫瘍とみなす。
3. 上記集約ルール7. の関係より、同一部位、同一組織の上皮内がんと浸潤がんの重複症例については、後発の浸潤がんのみとする。

病期分類

進行度の記載には種々の規約があるが、地域がん登録では、米国カリフォルニア州腫瘍登録室と米国国立がん研究所、遠隔成績課 End Result Section が作成した分類を参考に、「地域がん登録」研究班が、限局、所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤、遠隔転移の4病期に改変したもの（「進展度」）を用いる。ただし临床上は、UICCによるTNM分類や各学会・研究会による「がん取り扱い規約」の進行度分類が用いられるので、「進展度」とTNM分類、「がん取り扱い規約」による分類との関係を中央登録室にてチェックしている。なおいずれの病期でも、治療前に得られた情報（臨床的検索、画像診断、内視鏡検査、生検、外科的検索、等）に基づき実施するもの（治療前臨床分類）と、手術後の病理組織学的検索で得られた知見により補足修正するもの（術後病理組織学的分類）の2つがあるが、地域がん登録では、術後の病理組織学的分類を優先して登録する。

表 A 多重がんの判定において、1つの部位と考える部位群

*診断時期が異なれば、最初に診断された部位をコードするが、診断時期が同じ時は、ここに書かれたコードを用いる。

ICD-O部位コード	部位	*
C01	舌基部	
C02	舌のその他及び部位不明	C02.9
C00	口唇	
C03	歯肉	
C04	口腔底	
C05	口蓋	
C06	口腔、その他及び部位不明	C06.9
C09	扁桃	
C10	中咽頭	
C12	梨状陥凹(洞)	
C13	下咽頭	
C14	その他及び部位不明の口唇、口腔及び咽頭	C14.0
C19	直腸S状結腸移行部	
C20	直腸	C20.9
C23	胆嚢	
C24	その他及び部位不明の胆道	C24.9
C33	気管	
C34	気管支及び肺	C34.9
C40	四肢の骨、関節及び関節軟骨	
C41	その他及び部位不明の骨、関節及び関節軟骨	C41.9
C65	腎盂	
C66	尿管	
C67	膀胱	
C68	その他及び部位不明の泌尿器	C68.9

表 B Berg の組織型群 (多重がんの判定において、異なる組織型と考える組織型群)

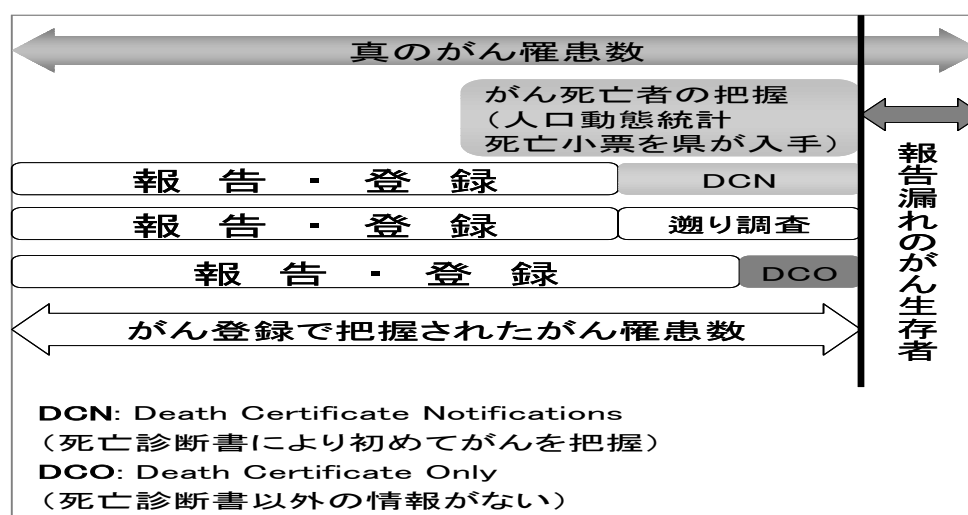
1	扁平上皮癌	8051-8084,8120-8131
2	基底細胞癌	8090-8110
3	腺癌	8140-8149,8160-8162,8190-8221,8260-8337,8350-8551,8570-8576,8940-8941
4	その他の明示された癌腫	8030-8046,8150-8157,8170-8180,8230-8255,8340-8347,8560-8562,8580-8671
5	詳細不明の癌腫	8010-8015,8020-8022,8050
6	肉腫及びその他の軟部組織の腫瘍	8680-8713,8800-8921,8990-8991,9040-9044,9120-9125,9130-9136,9141-9252,9370-9373,9540-9582
7	中皮腫	9050-9055
8	骨髄性悪性腫瘍	9840,9861-9931,9945-9946,9950,9961-9964,9980-9987
9	B細胞性悪性腫瘍	9670-9699,9728,9731-9734,9761-9767,9769,9823-9826,9833,9836,9940
10	T細胞、NK細胞性悪性腫瘍	9700-9719,9729,9768,9827-9831,9834,98,379,948
11	ホジキンリンパ腫	9650-9667
12	肥満細胞性悪性腫瘍	9740-9742
13	組織球及び副リンパ球様悪性腫瘍	9750-9758
14	詳細不明の血液腫瘍	9590-9591,9596,9727,9760,9800-9801,9805,9820,9832,9835,9860,9960,9970,99,759,989
15	カポジ肉腫	9140
16	その他の明示された腫瘍	8720-8790,8930-8936,8950-8983,9000-9030,9060-9110,9260-9365,9380-9539
17	詳細不明の悪性腫瘍	8000-8005

(6) 罹患数の集計方法と登録精度指標

罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNについては、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とをあわせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCOでは死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCNでは死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より3年以上過ぎると、DCNについて死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。



図D 罹患数の計測方法

罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性（completeness：届出精度の指標）、②妥当性（validity：診断精度の指標）などを用いて行われる。

届出（量的）精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん（DCN、death certificate notification）の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん（DCO、death certificate only）の割合、③罹患数と死亡数との比（I/M、incidence/mortality比）が採用されている。

死亡転写票からがん罹患を把握した者で登録票がないものについて、遡り調査により診断・治療情報を医療機関に求めるが、その返答のなかった者は死亡情報のみ（DCO）となる。ただし、死亡診断書には、病理組織の情報が記載されていることがある。このような場合は、死亡診断書に記載された死亡時の臨床診断のみで「がん」として登録される場合と比べて情報量が多いので区別されるべきである。実際、国際がん研究機関（International Agency for Research on Cancer, IARC）による「診断の根拠」の定義では、死亡診断書に病理組織所見がある場合は DCO に含まれない。そこで今後の標準集計では、従来の DCO（国内 DCO）とは別に、死亡診断書に病理組織所見がある登録例を除外し、死亡時の臨床診断のみの場合を「国際 DCO」として区別することとした（国内 DCO \geq 国際 DCO）。

がんに罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCN が多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い（よい治療法のある）部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCO が多いと、DCN はそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCO が少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCN に対して熱心に遡り調査を実施すると、DCO は少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M 比について、がん患者の生存率の逆数（例えば、生存率 50%では、2）と比較して、I/M 比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M 比が高すぎる場合、照合の漏れ（同一人物が別人として登録されている）、あるいは、多重がんの判定違い（同一腫瘍が多重がんとして登録されている）可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位の DCO は 10%未満が望ましいとされている。全部位の I/M 比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で 1.8~2.0 程度が適切と推測される。

診断（質的）精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合（histologically verified cases, HV）をもって、がん登録の診断（質的）精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの（microscopically verified cases, MV）の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図 E に部位別の DCN の割合（%）と DCO の割合（%）、図 F に I/M 比、図 G に部位別の MV の割合（%）を示した。

部位	DCN(%)	DCO(%)
全部位	27.1	27.1
口腔・咽頭	18.9	18.9
食道	25.6	25.6
胃	25.1	25.1
大腸(結腸・直腸)	24.2	24.2
(結腸)	26.5	26.5
(直腸)	19.4	19.4
肝および肝内胆管	43.5	43.5
胆のう・胆管	38.5	38.5
膵臓	45.3	45.3
喉頭	24.2	24.2
肺	37.7	37.7
皮膚	7.6	7.6
乳房	14.1	14.1
子宮	15.6	15.6
(子宮頸部)	13.0	13.0
(子宮体部)	5.7	5.7
卵巣	26.3	26.3
前立腺	20.1	20.1
膀胱	25.0	25.0
腎・尿路	27.0	27.0
脳・中枢神経系	27.9	27.9
甲状腺	10.0	10.0
悪性リンパ腫	22.4	22.4
多発性骨髄腫	31.4	31.4
白血病	32.0	32.0

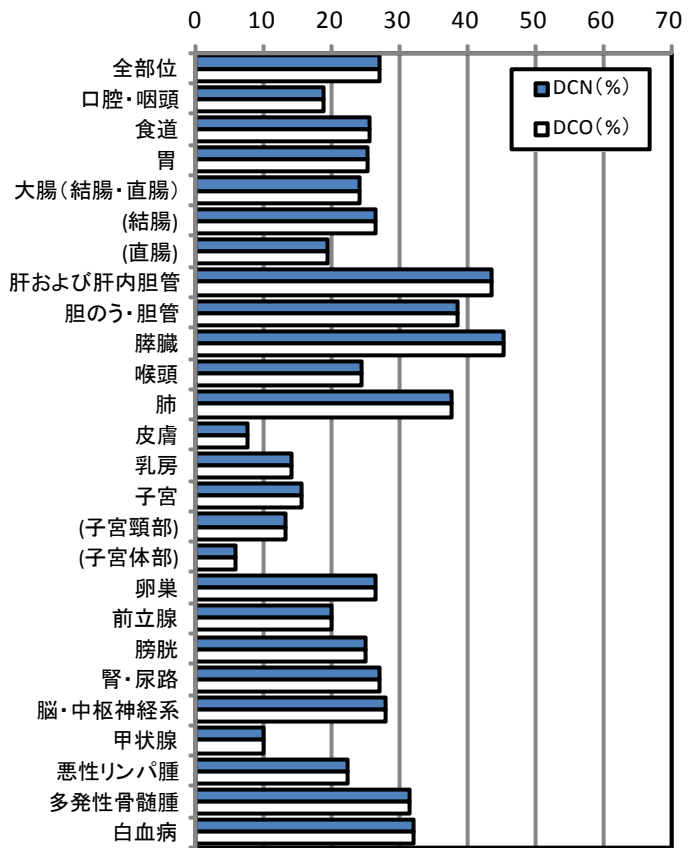


図 E 2009 年部位別登録精度 DCN、DCO の割合 (表 8-A から作成)

部位	IM比
全部位	2.28
口腔・咽頭	2.50
食道	1.77
胃	2.44
大腸(結腸・直腸)	2.67
(結腸)	2.66
(直腸)	2.70
肝および肝内胆管	1.54
胆のう・胆管	1.39
膵臓	1.21
喉頭	3.30
肺	1.63
皮膚	12.00
乳房	5.99
子宮	3.63
(子宮頸部)	3.37
(子宮体部)	7.33
卵巣	2.24
前立腺	4.27
膀胱	2.29
腎・尿路	2.55
脳・中枢神経系	2.69
甲状腺	11.00
悪性リンパ腫	2.20
多発性骨髄腫	1.82
白血病	1.34

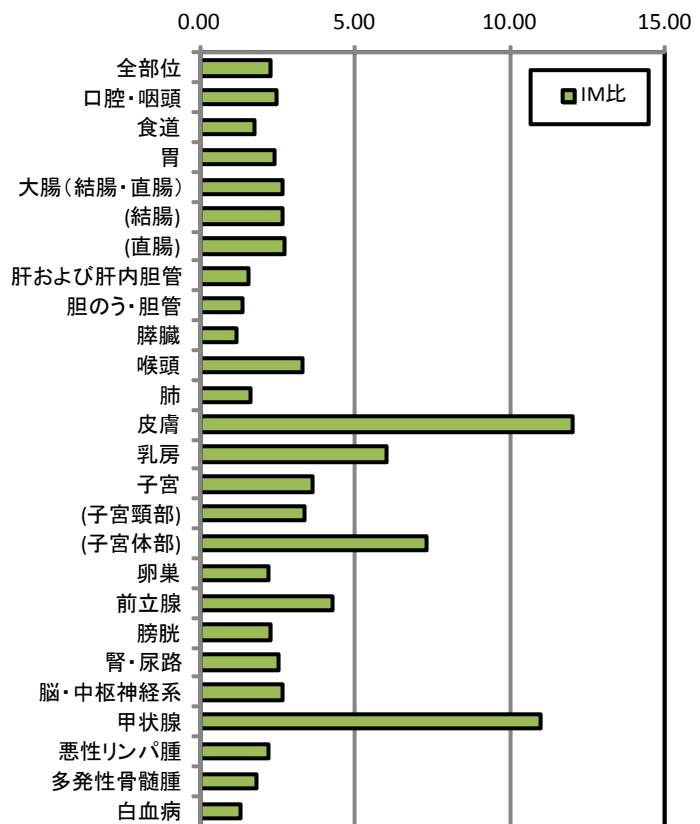


図 F 2009 年部位別登録精度 IM 比 (表 8-A から作成)

部位	MV(%)
全部位	71.6
口腔・咽頭	79.5
食道	72.9
胃	74.5
大腸(結腸・直腸)	75.5
(結腸)	72.4
(直腸)	81.8
肝および肝内胆管	25.3
胆のう・胆管	47.9
膵臓	31.4
喉頭	72.7
肺	65.9
皮膚	94.4
乳房	85.4
子宮	85.2
(子宮頸部)	87.7
(子宮体部)	95.5
卵巣	76.3
前立腺	76.3
膀胱	73.2
腎・尿路	74.2
脳・中枢神経系	58.1
甲状腺	91.8
悪性リンパ腫	79.6
多発性骨髄腫	64.7
白血病	97.8

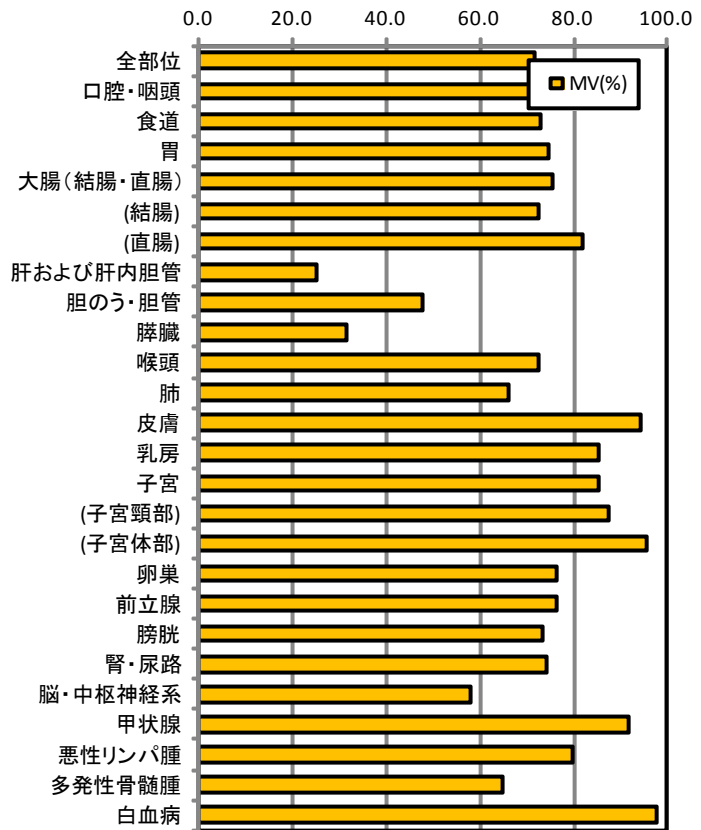


図 G 2009 年部位別 MV の割合 (表 8-A から作成)

2-1 統計編 最新がん統計

(1) 罹患の概要

■最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 21 (2009) 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。過去の罹患年についても再集計。

集計の時期

平成 25 (2013) 年 9 月 27 日現在

罹患年月日の決め方

- ①届出による登録例は、初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする。
- ②届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする。

集計の対象

- ①ICD-O-3 分類の性状 2 (上皮内) , 3 (悪性、浸潤性) で示される新生物 (頭蓋内の新生物は良性および性状不詳を含む) 。
- ②DCO 例については、①に加えて、ICD-O-3 分類の性状 1 (良性・悪性の別不詳: 例 悪性の明示のない〇〇腫瘍) で示される新生物による死亡で、部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺。

精度指標

- ・上皮内がんを除く場合

DCN : 27.1%

DCO : 27.1%

I/M : 2.28

- ・上皮内がんを含む場合

DCN : 25.0%

DCO : 25.0%

I/M : 2.47

※遡り調査を行っていないので、DCN=DCO となる。

■罹患の概要

2009 年に沖縄県において、上皮内がんを除く場合においては男性 3,310 件、女性 2,719 件、合計 6,029 件、また上皮内がんを含む場合においては男性 3,478 件、女性 3,058 件、合計 6,536 件が新たにがんと診断された。

男性で最も多い部位は肺であり、大腸 (結腸、直腸) 、胃、前立腺、肝および肝内胆管の順であった。女性で最も多い部位は乳房であり、大腸 (結腸、直腸) 、肺、子宮、胃の順であった (図 1) 。

男性 全年齢

3,310 件

女性 全年齢

2,719 件

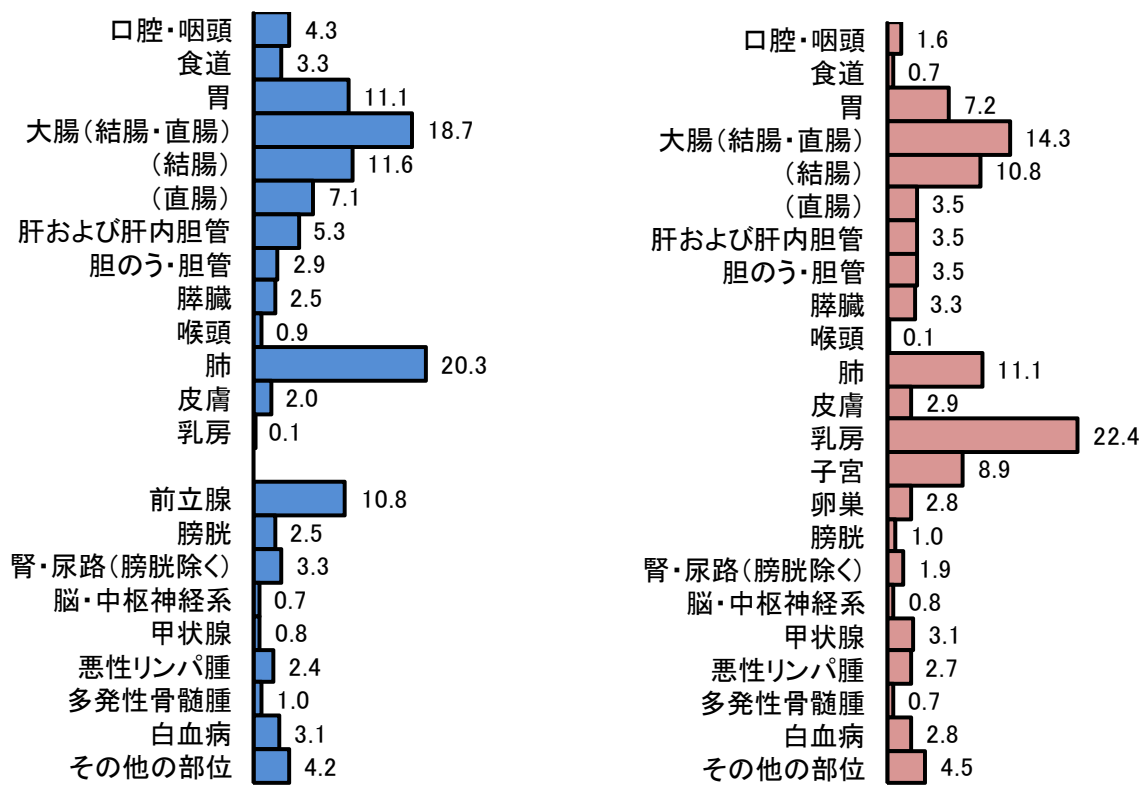


図1 部位内訳 (%) (表 1-A から作成)

(2) 年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、働き盛りの40-64歳の年齢層が男性では全体の1/4以上、女性では1/3以上を占めていた(図2)。男性の同年齢層と比べて、女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためであり、また、女性の15-39歳のがんが多いのは、乳がんと子宮頸がんが多いためである(図3)。

年齢階級別罹患率をみると、乳房と子宮以外のほとんどの部位で、年齢が高くなるほど増加傾向がみられた。男性は、女性に比べてほとんどの部位で罹患率が高く、加齢に伴う増加も急激であった。乳房については、20-24歳から罹患が見られ、第1のピークが45-49歳に、第2のピークが65-69歳にみられた。子宮については、上皮内がんは15-19歳から罹患がみられ、25-29歳で急激に増加して50-54歳でピークに達していた(図4)。

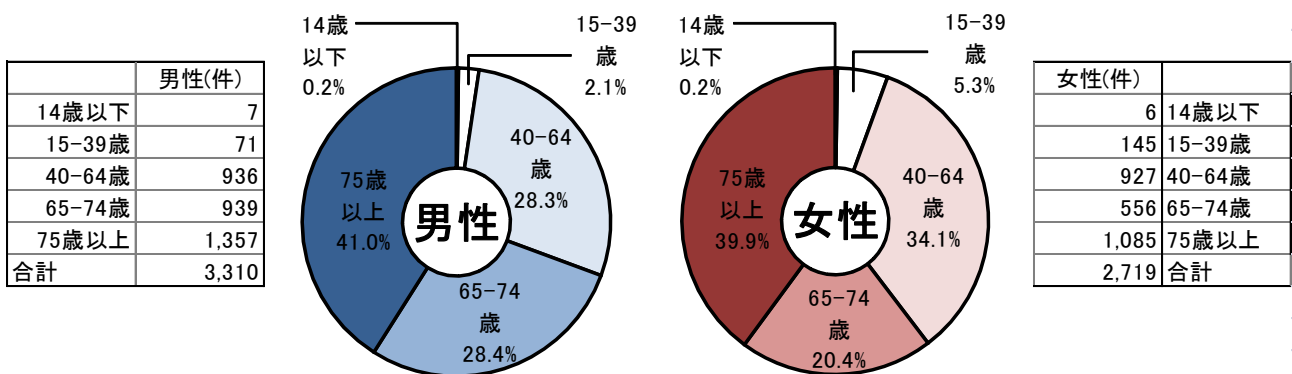
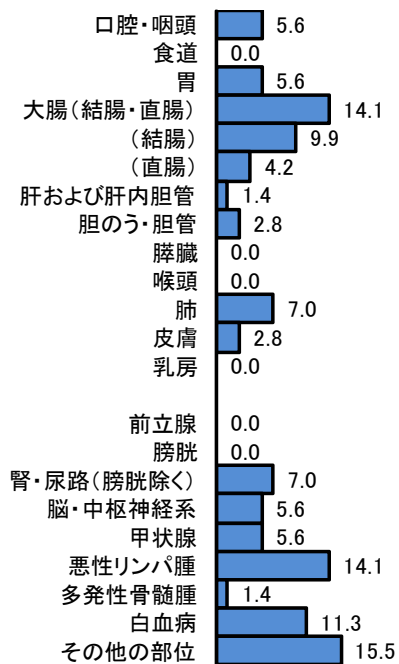
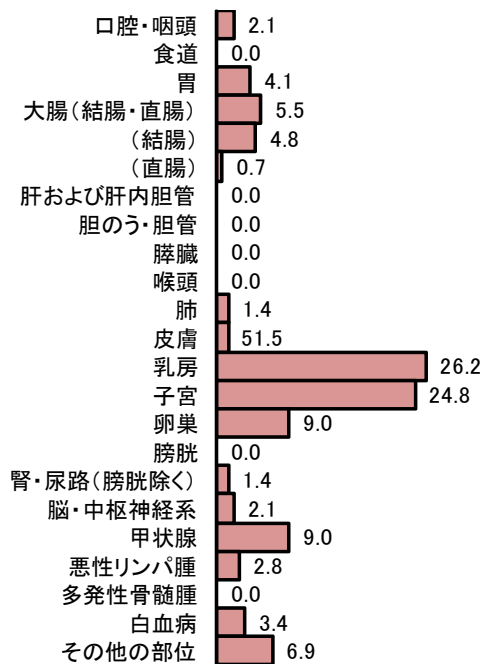


図2 年齢別内訳 (%) (表2-Aから作成)

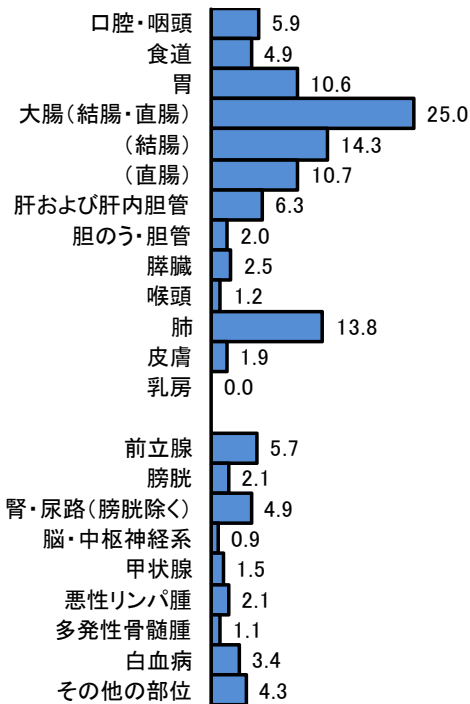
男性 15-39歳 71 件



女性 15-39歳 145 件



男性 40-64歳 936 件



女性 40-64歳 927 件

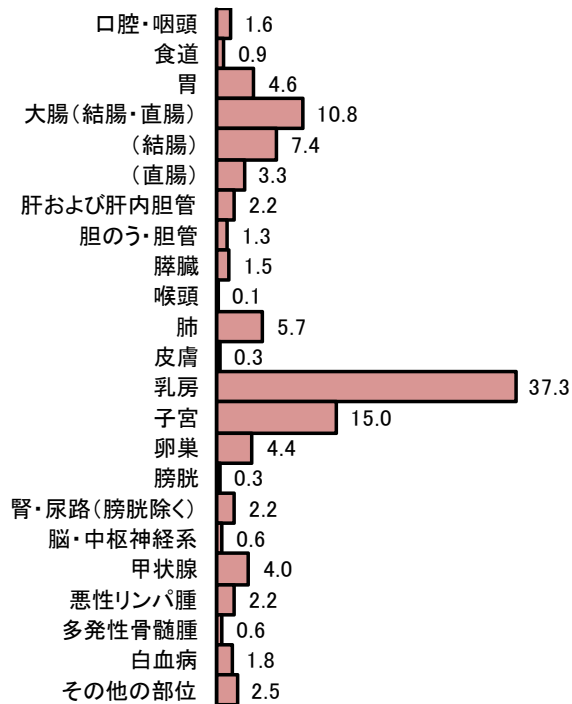


図 3-1 年齢別部位内訳 (%) (表 2-A から作成)

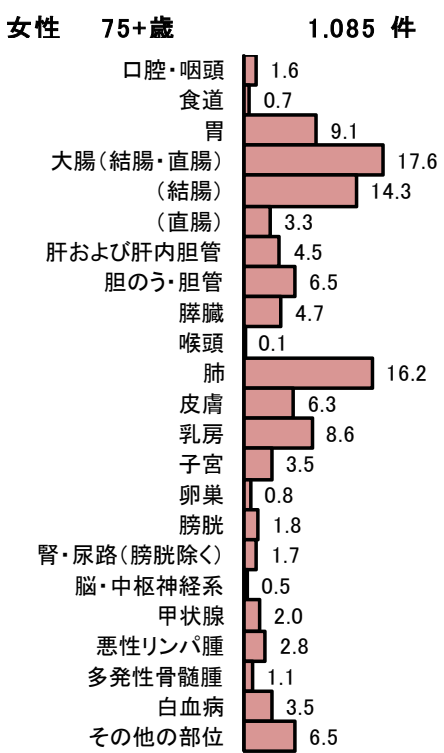
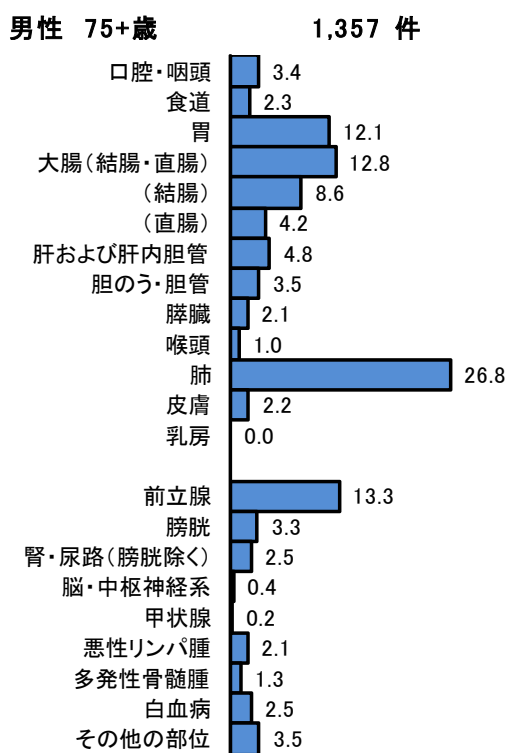
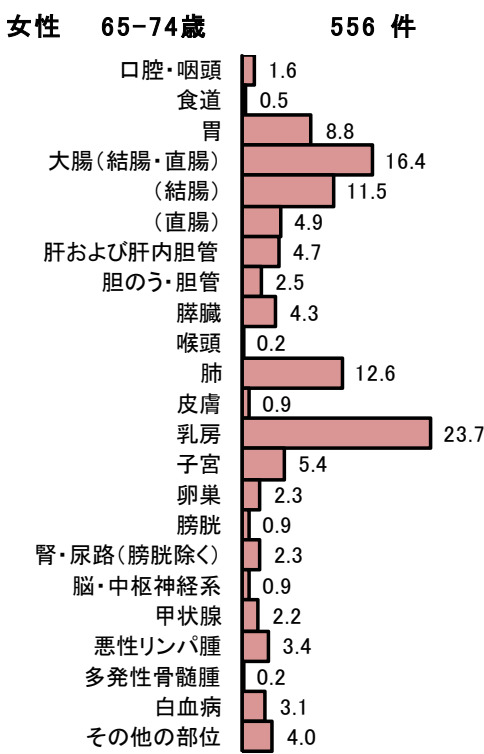
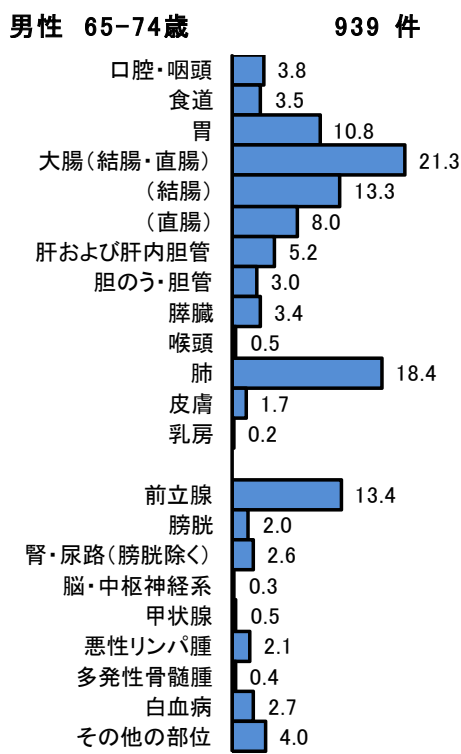


図 3-2 年齢別部位内訳 (%) (表 2-A から作成)

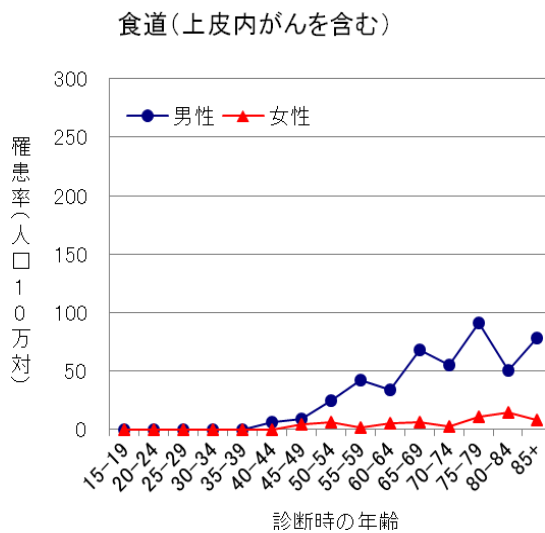
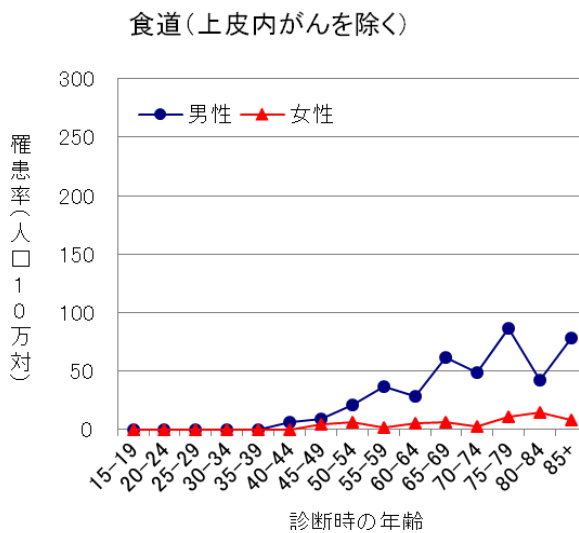
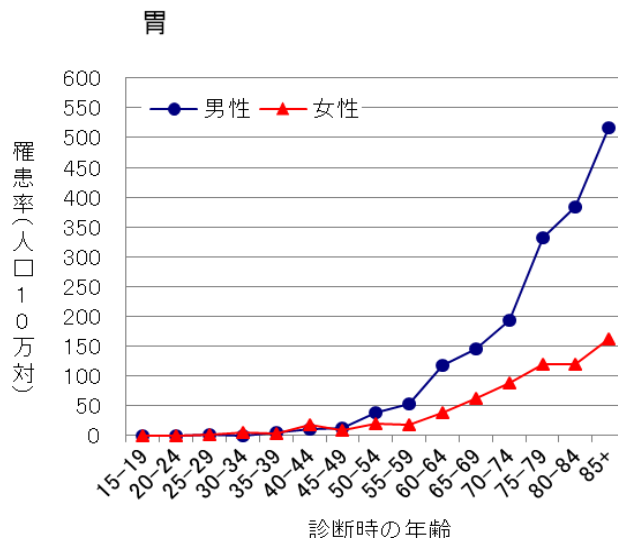
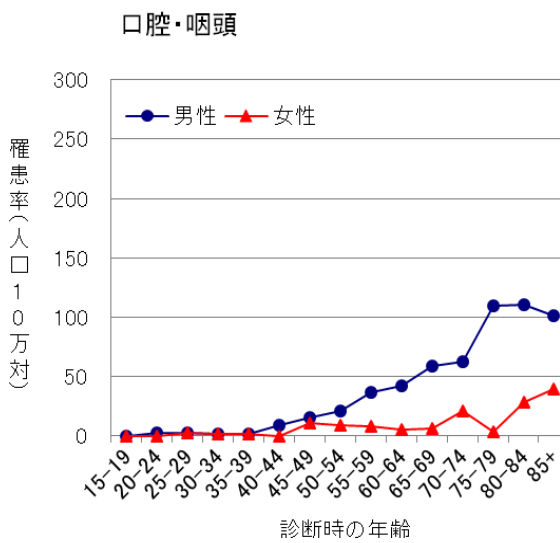
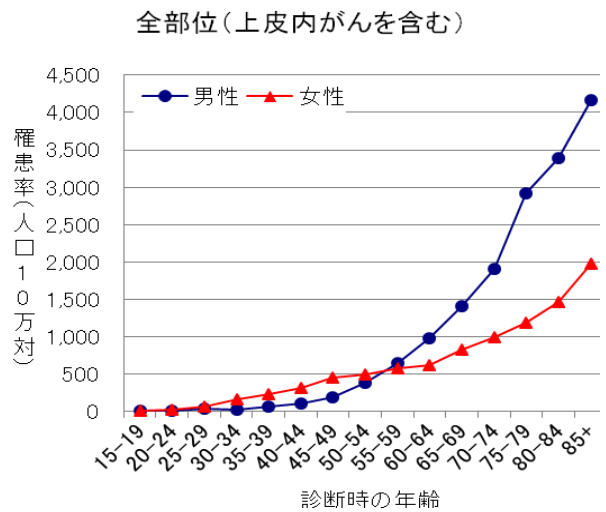
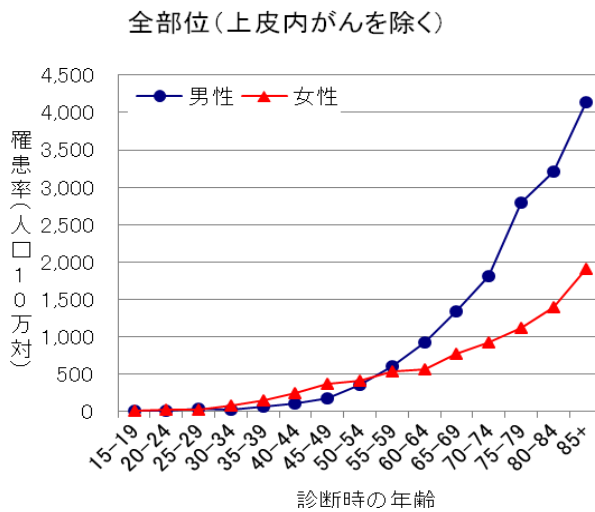


図 4-1 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

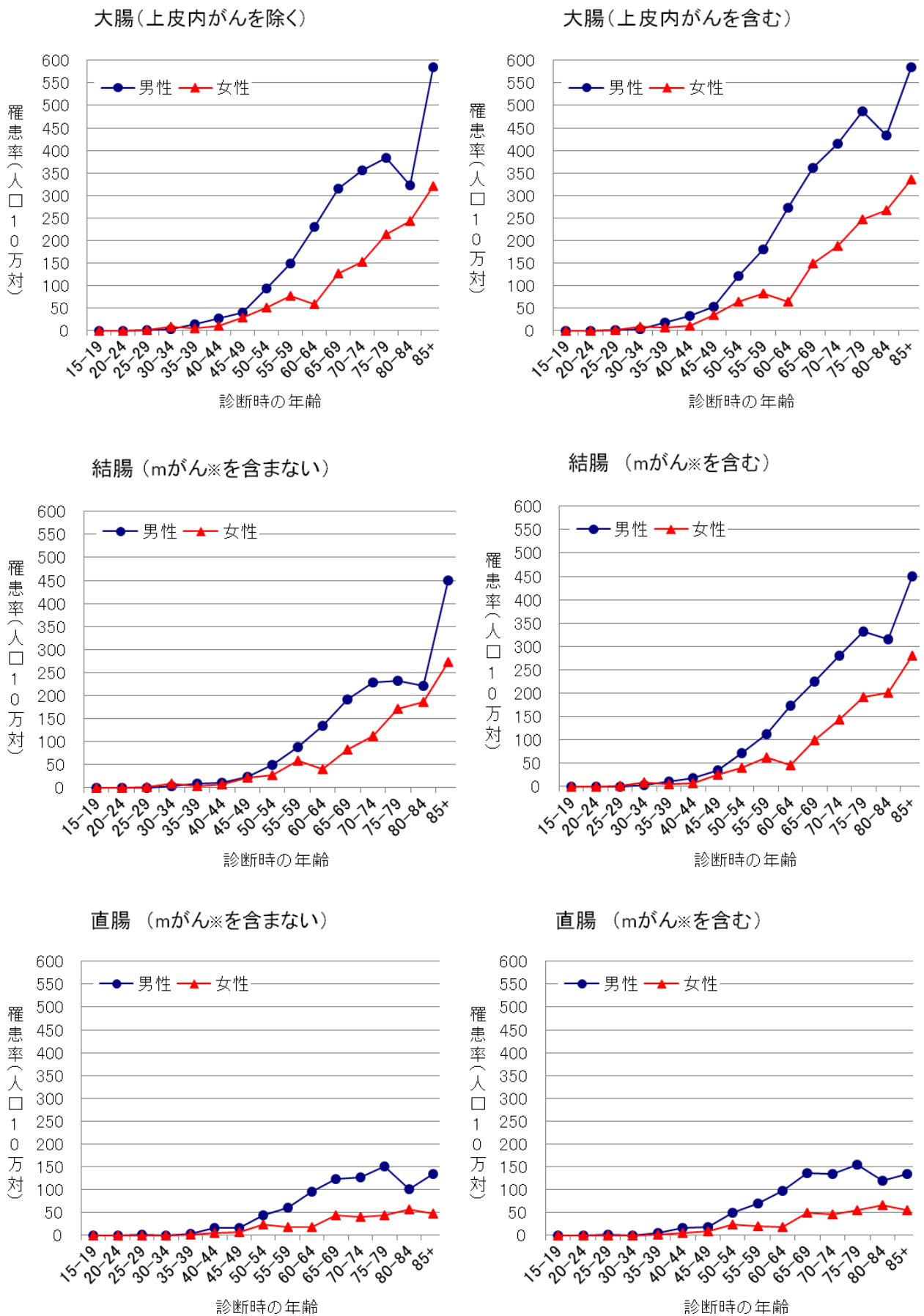


図 4-2 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

※m がんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（m がん）は上皮内がんとして扱う。

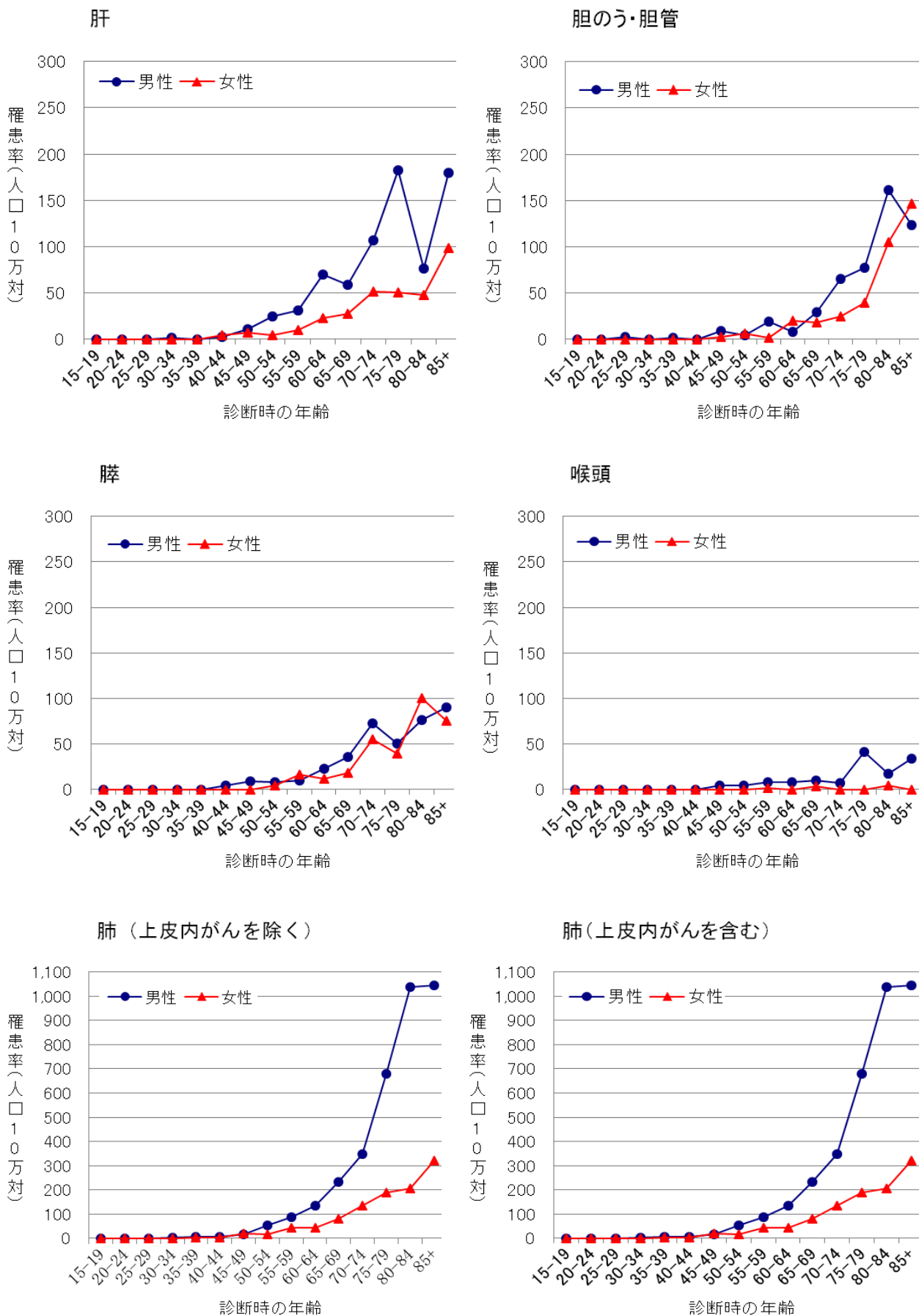


図 4-3 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

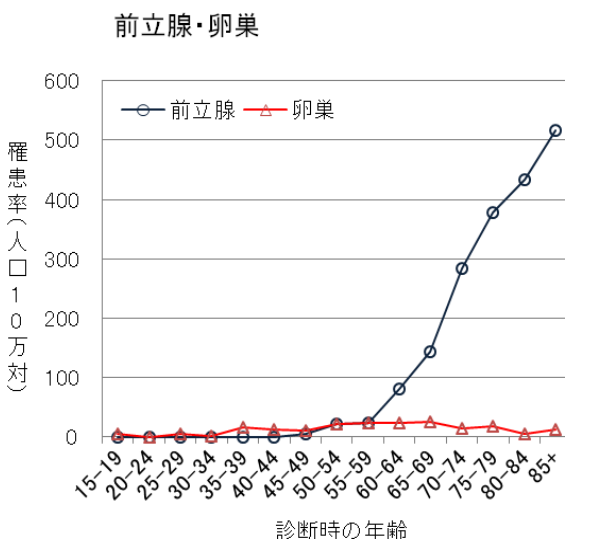
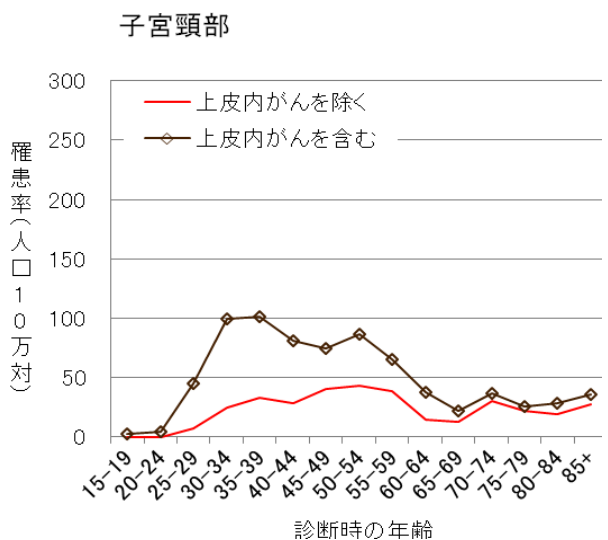
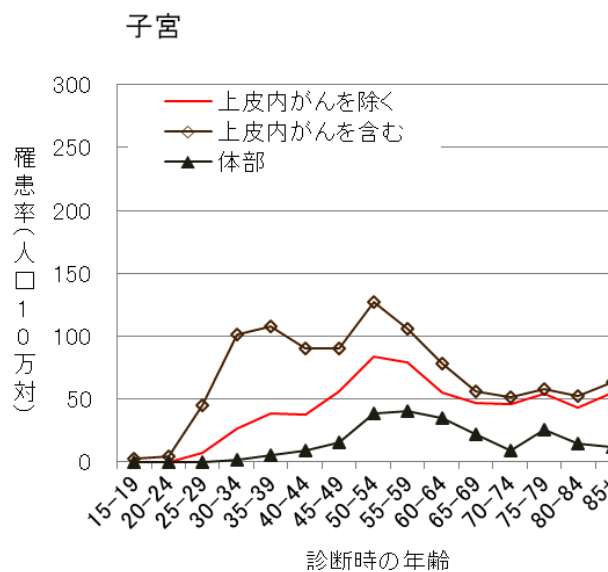
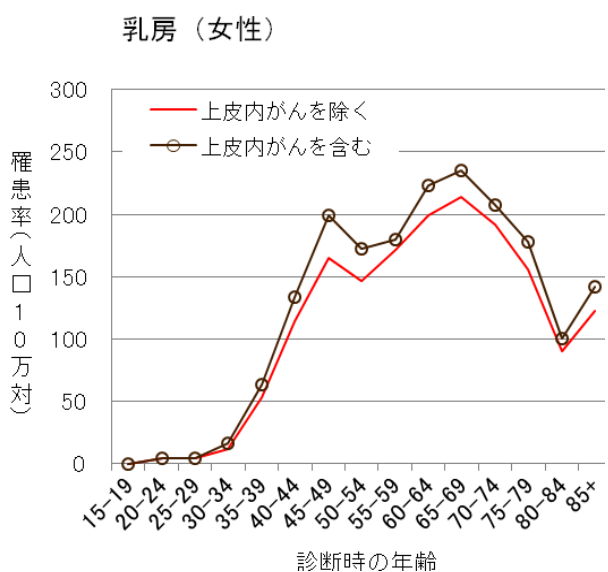
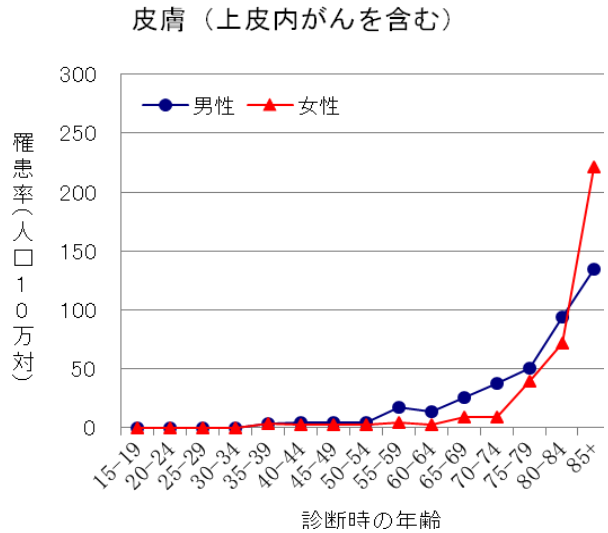
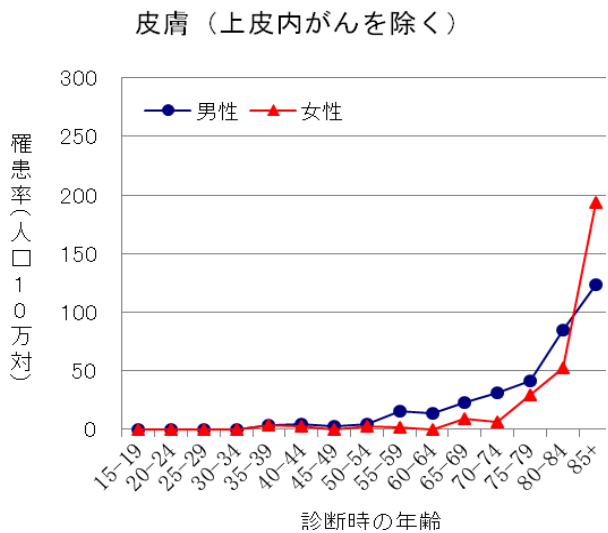
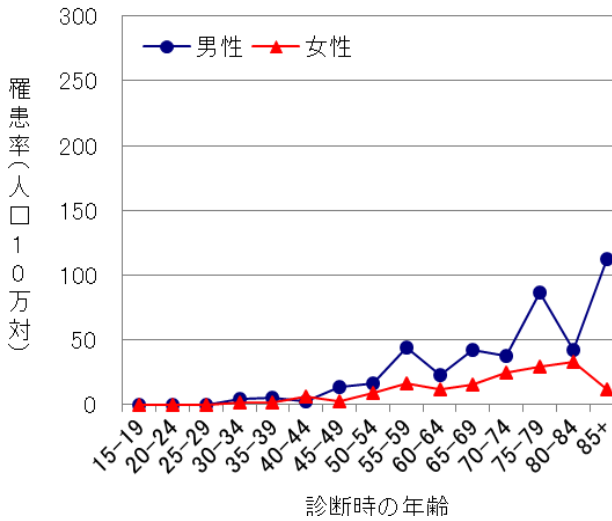
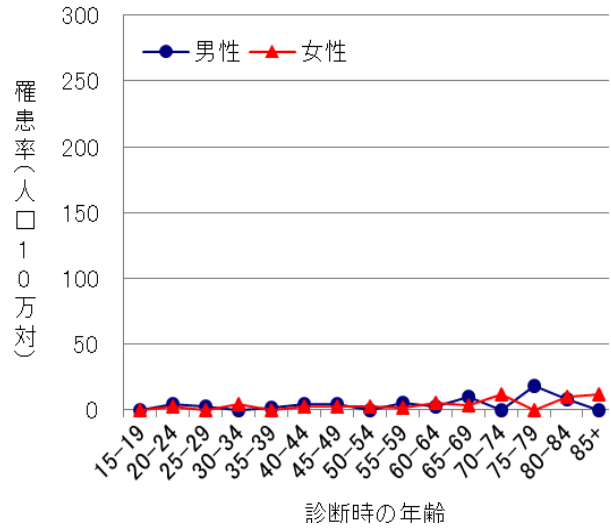


図 4-4 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対（表 3-A、表 3-B から作成）

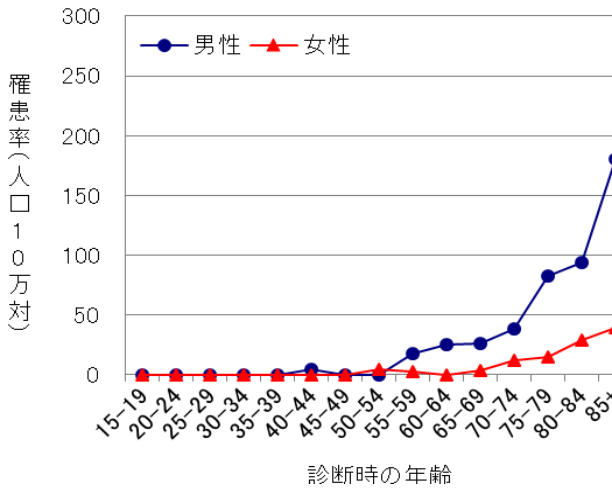
腎・尿路(膀胱を除く)



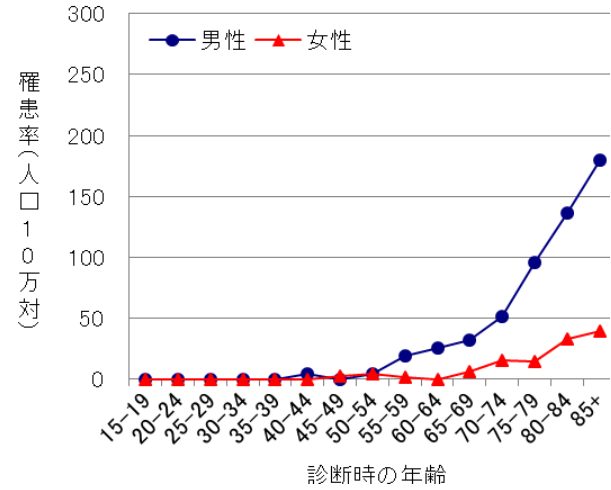
脳・中枢神経系



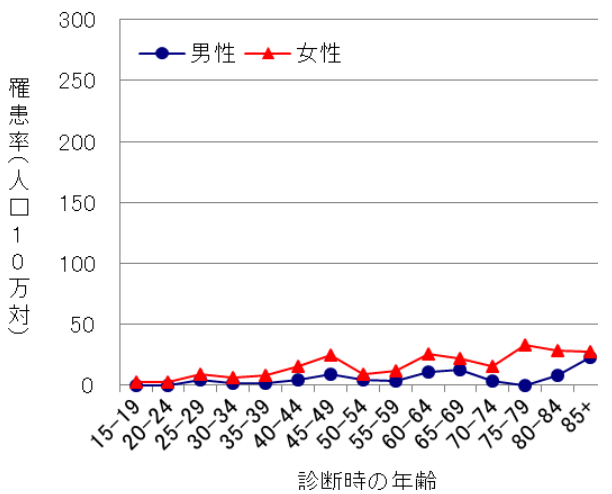
膀胱(上皮内がんを除く)



膀胱(上皮内がんを含む)



甲状腺



悪性リンパ腫

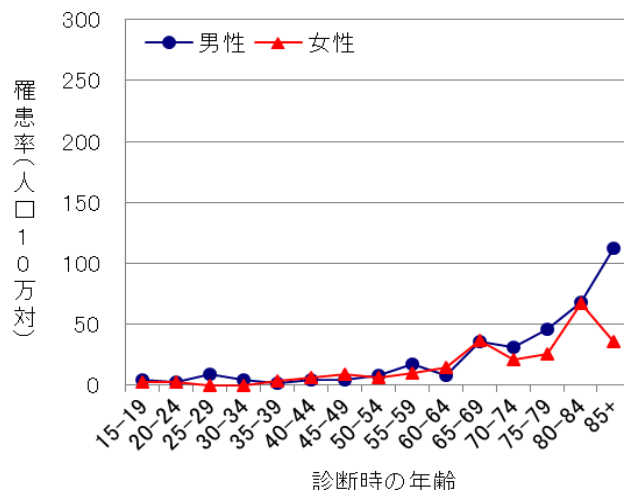


図 4-5 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

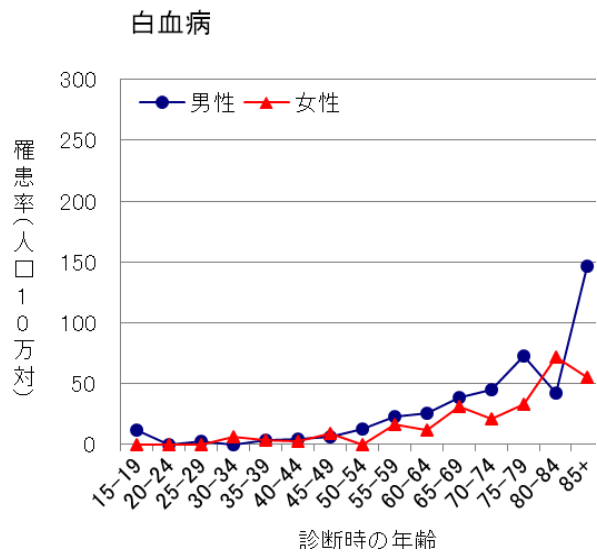
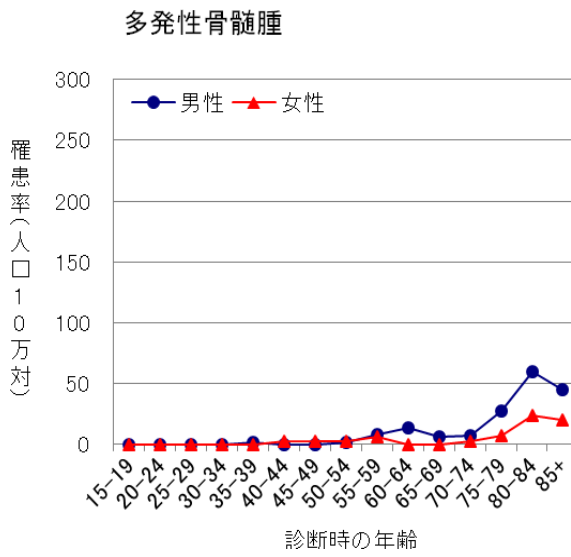


図 4-6 部位別年齢階級別罹患率：人口 10 万対 (表 3-A、表 3-B から作成)

(3) 沖縄県のがんの罹患の特徴

日本全体の推計値と比較して、沖縄県のがん罹患率は概ね低く推移しているが、男女の白血病、男性の口腔・咽頭、女性の皮膚、子宮については沖縄県が高い値となった(図5)。

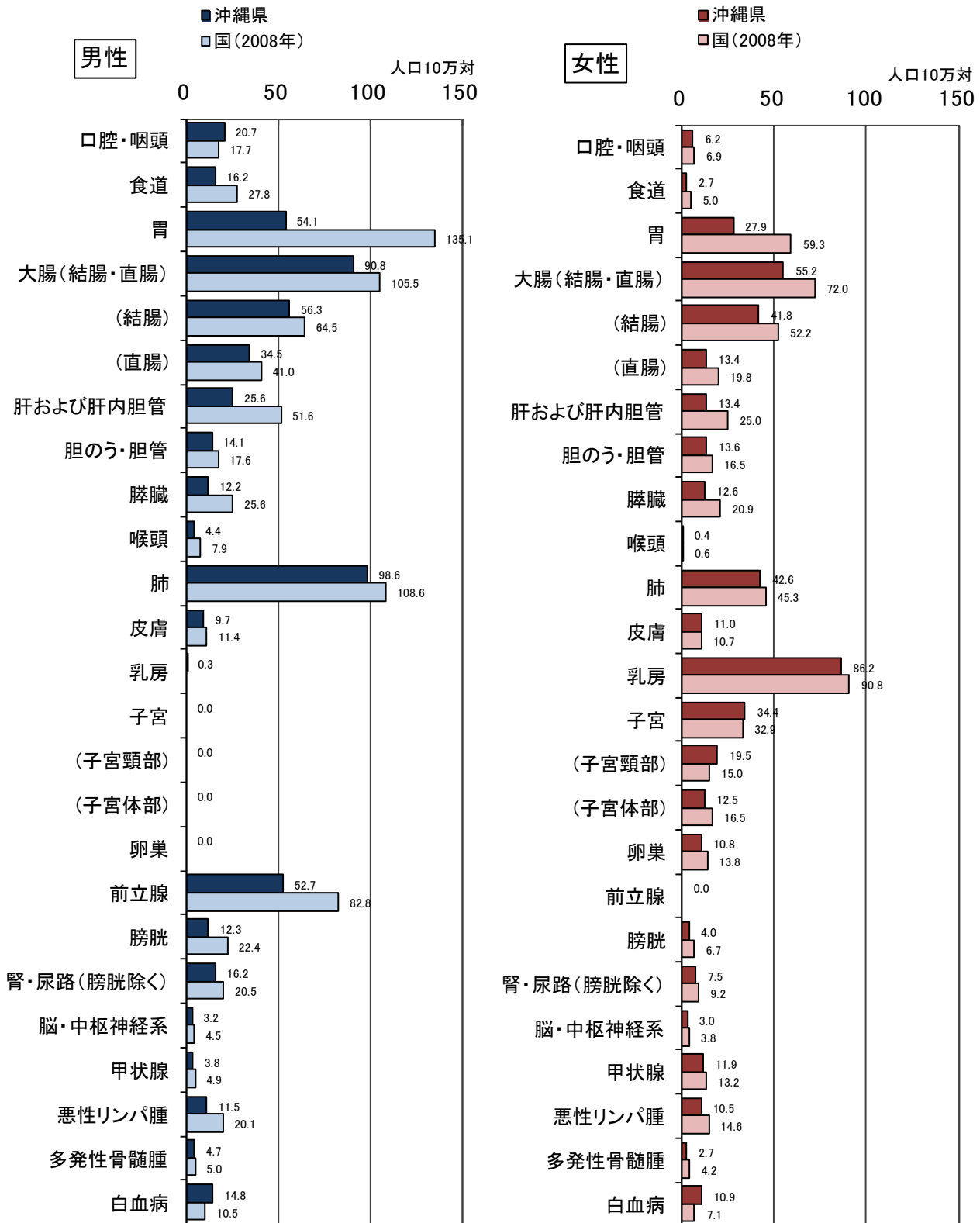


図5 部位別がん粗罹患率：人口10万対 (表1-Aから作成)

※国の値は、国立がん研究センターがん対策情報センターより、地域がん登録全国推計値を引用。

(4) 発見経緯

一般に検診が実施されている部位において、がん検診もしくは健康診断・人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 22.2%、大腸 19.1%、肺 15.4%、乳房 30.1%、子宮頸部 46.8%、前立腺 14.6%であり、前立腺以外については前年より増加した。肝および肝内胆管において、他疾患の経過観察中の発見が多いのは、肝炎や肝硬変の治療中の発見によると考えられる。

その他・不明が顕著に多い理由として、患者による有訴受診（疼痛、出血などにより医療機関へ受診）の他、がん検診等の際に診断した医療機関からの届出ではなく、治療する医療機関からの届出が多いことが推測される（図 6）。

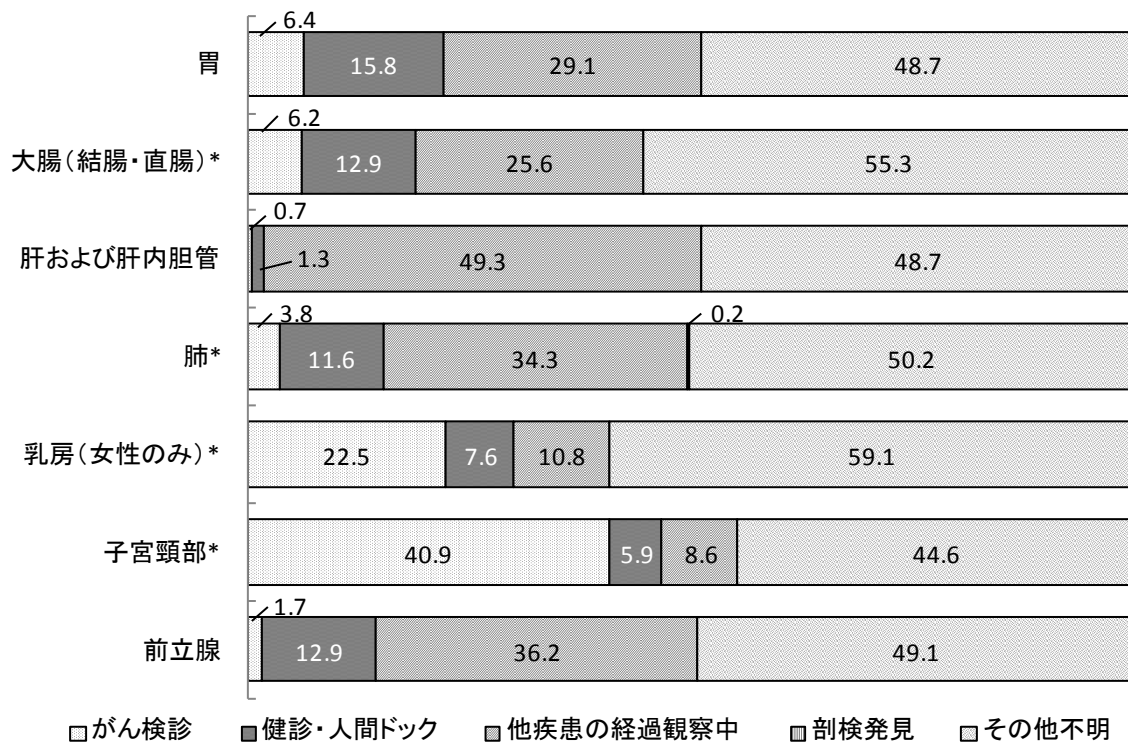


図 6 部位別発見経緯 (%) : 対象は DCO を除く届出患者 (表 4-A、表 4-B から作成)

*上皮内がんを含む

(5) 病期

胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い。一方、肺は、がん検診が実施されている部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が限局がんより高い結果となった。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に進行している割合が高くなっている（図7）。

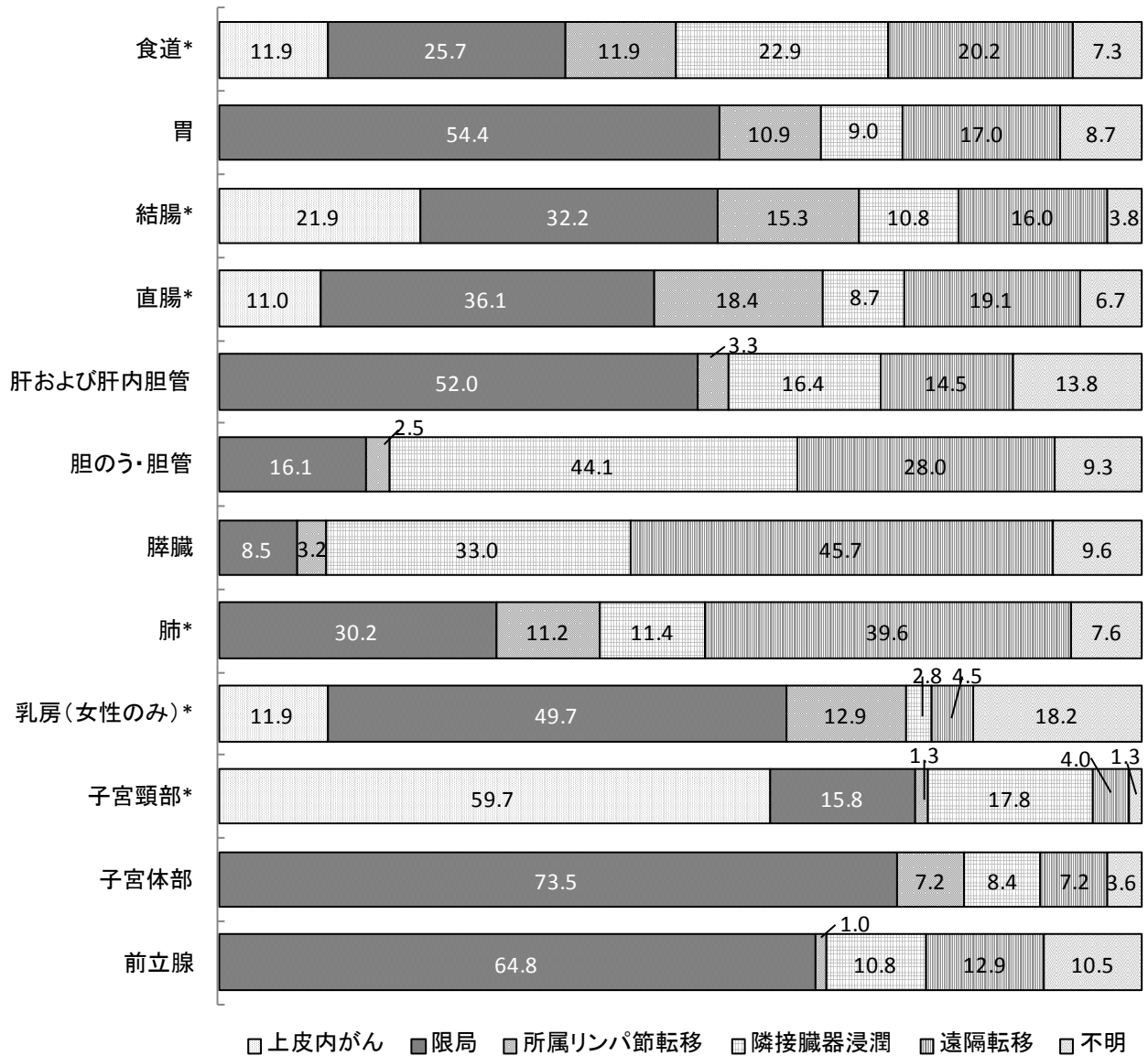


図7 部位別発見時の病期（%）：対象はDCOを除く届出患者（表5-A、表5-Bから作成）

*上皮内がんを含む

胃の限局には、mがんを含む。

結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。

子宮頸部の上皮内は、CIN3を含む。

(6) 初回治療の方法

胃、大腸などの消化管、乳房、子宮では、手術などの外科的治療の割合が高い。口腔・咽頭、食道では、放射線による治療も比較的多く行われている。肺、膵臓では、手術と薬剤による治療の割合が同じ程度行われている（図8）。

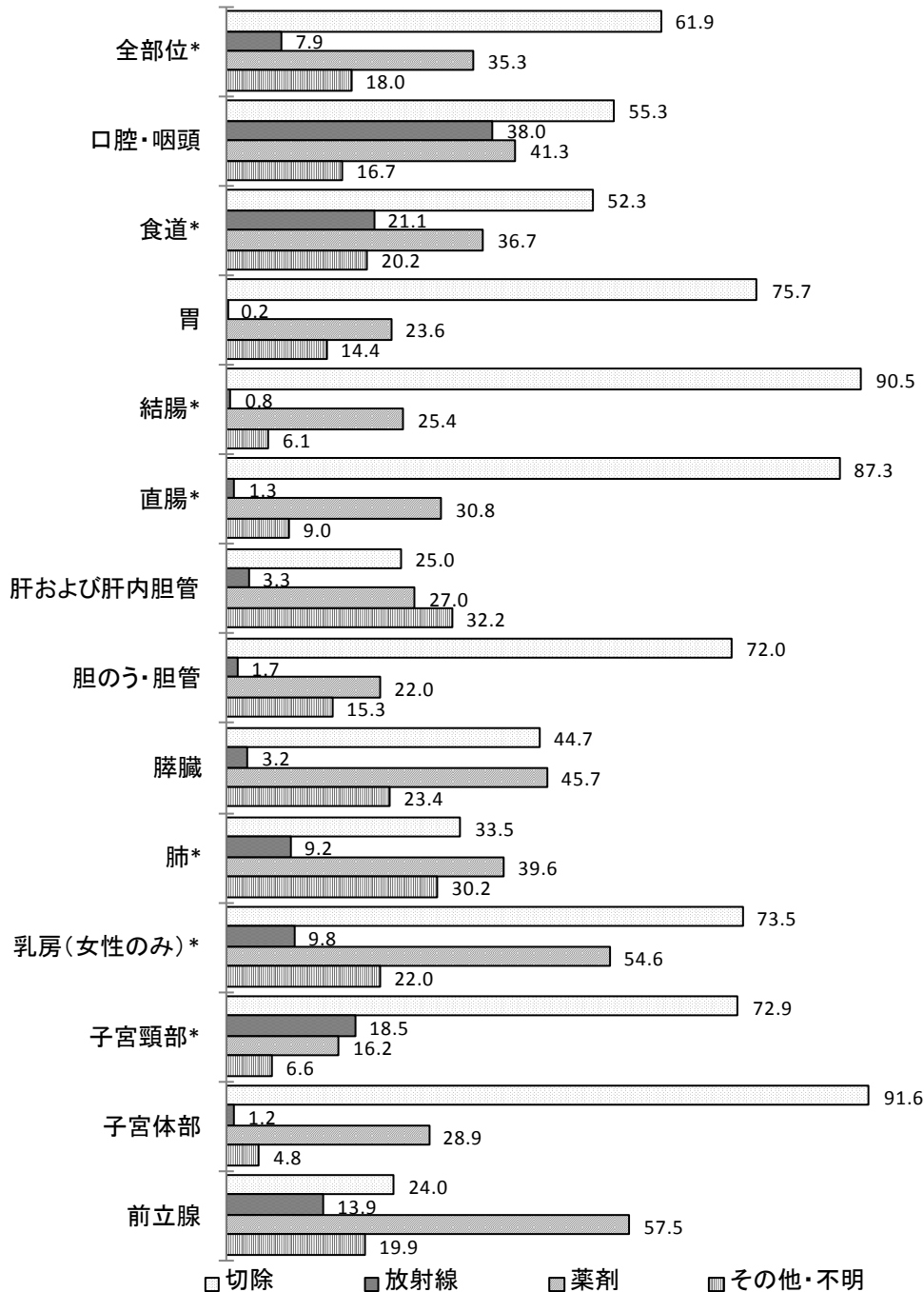


図8 初回治療の方法(%)：対象はDCOを除く届出患者（表6-A、表6-Bから作成）

*上皮内がんを含む

※切除には、外科的、体腔鏡的、内視鏡的手術を含む。

薬剤には、化学療法、免疫療法、内分泌療法を含む。

(7) 死亡の概要

2009年の沖縄県におけるがん死亡は、男性1,578件、女性1,065件、合計2,643件であり、前年より若干減であった。死亡率が高い部位は、男性では、肺、大腸（結腸・直腸）、胃、肝および肝内胆管、前立腺の順であった。女性では、肺、大腸（結腸・直腸）、乳房、胃、膵臓の順であった（図9）。

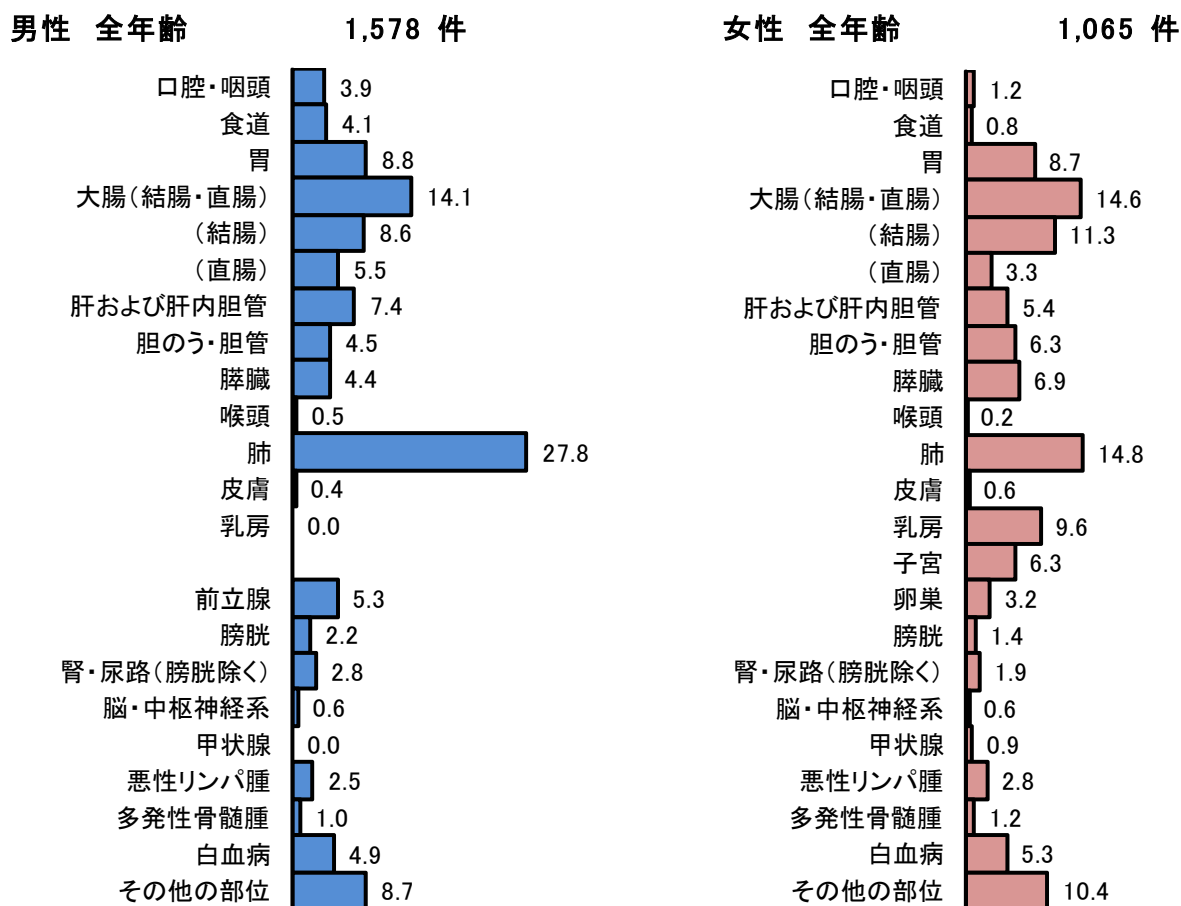


図9 部位内訳 (%) (表9から作成)

(8) 年齢別に見たがんの死亡

2009年に沖縄県においてがんで死亡された方は、男性では2/3以上、女性では3/4以上が65歳以上であった(図10)。ほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い。乳房と子宮については、他の部位と比べ、低い年齢層から死亡率が上昇し始めている(図11)。

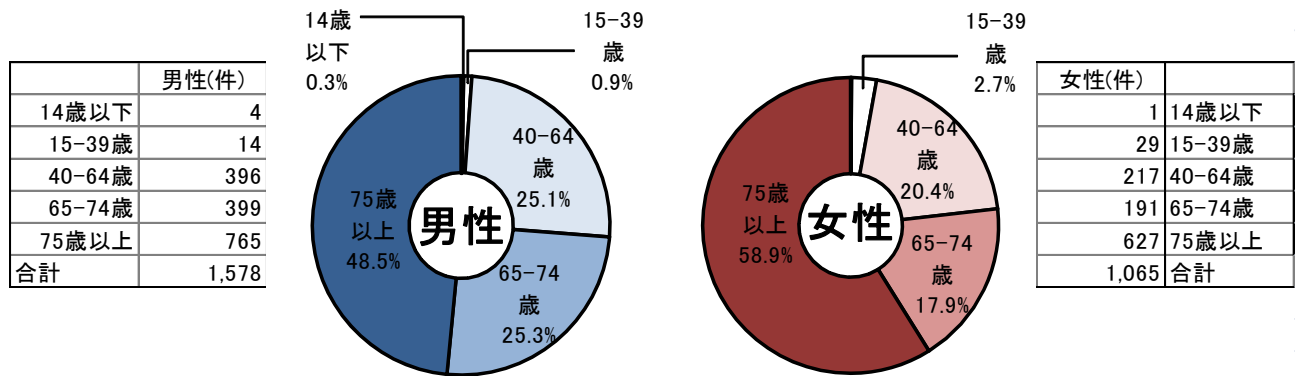


図10 年齢内訳(%) (表9から作成)

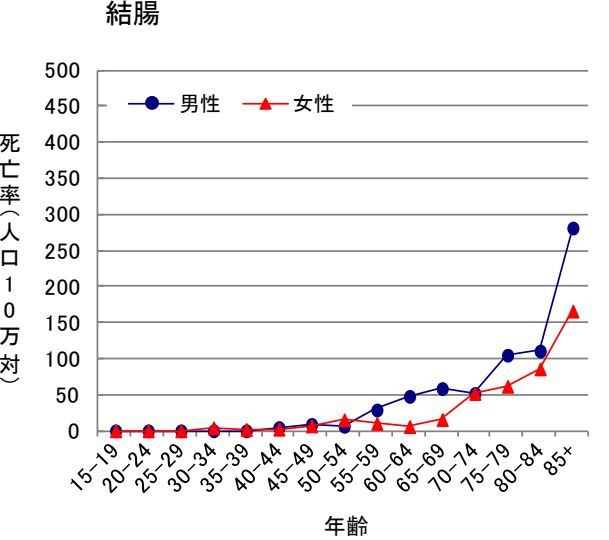
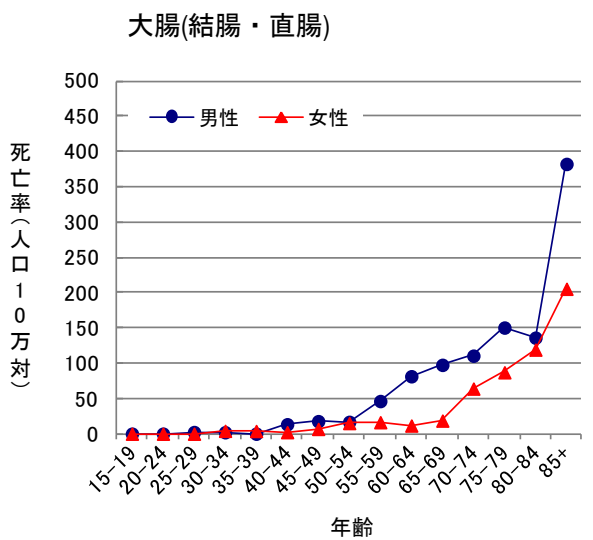
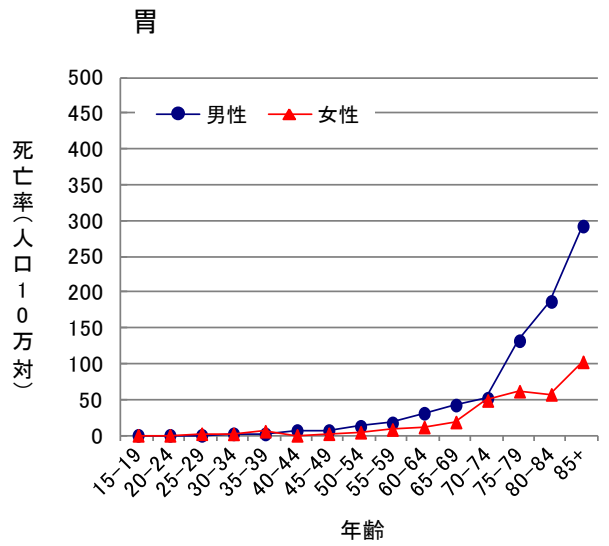
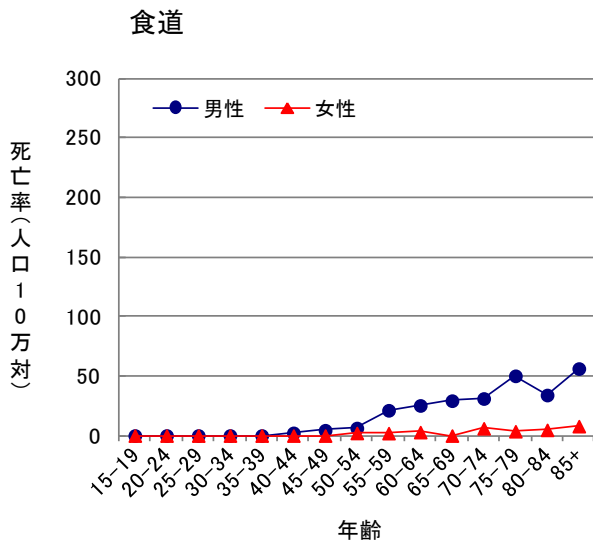
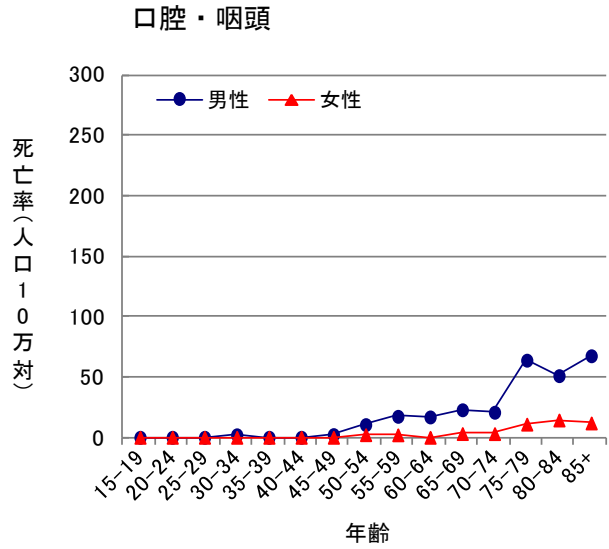
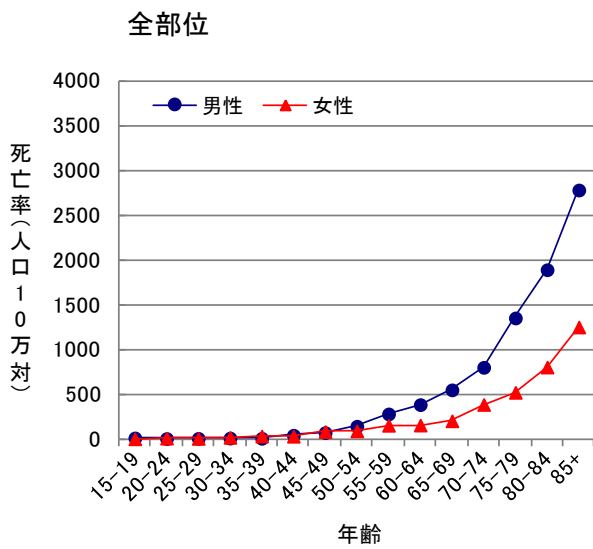


図 11-1 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

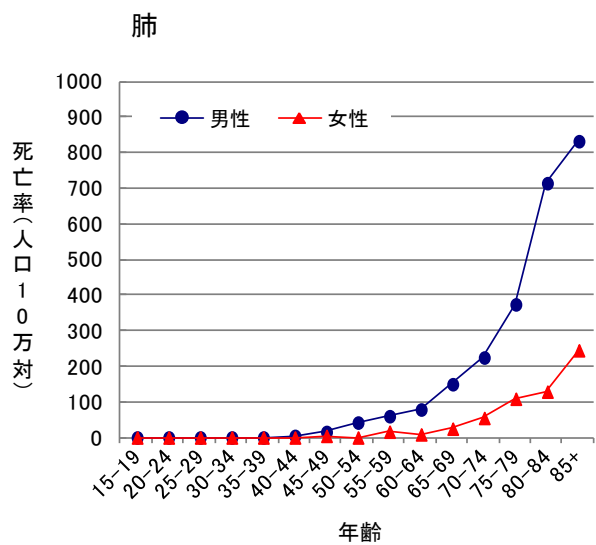
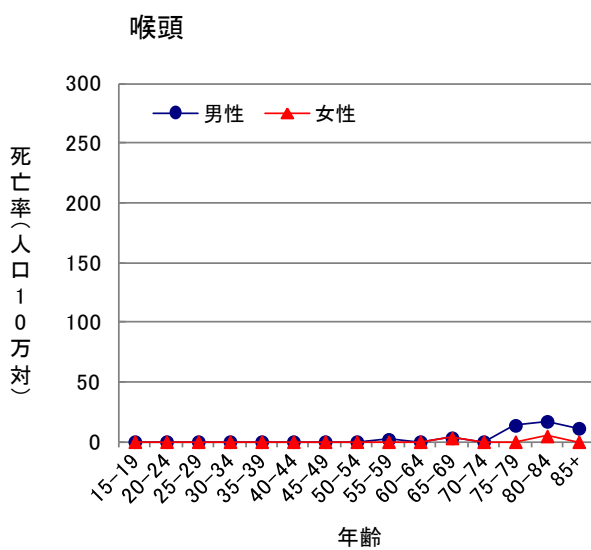
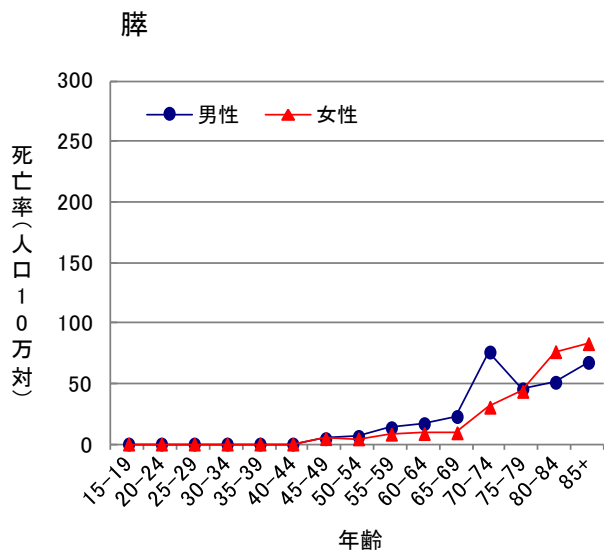
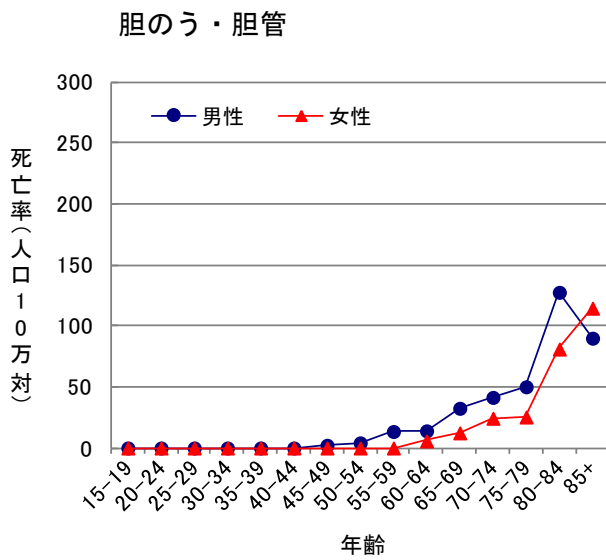
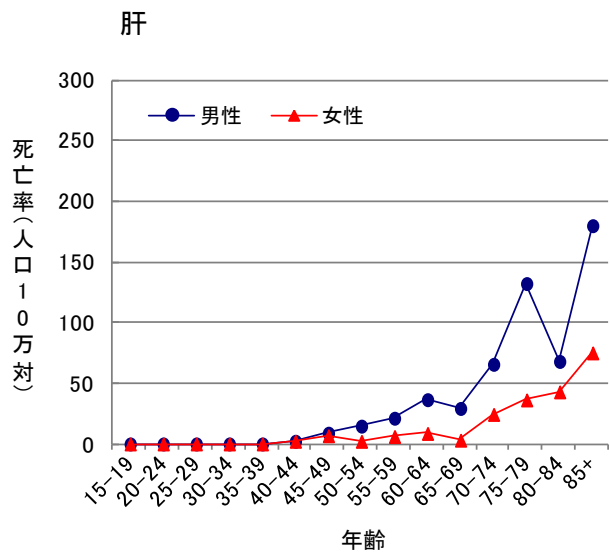
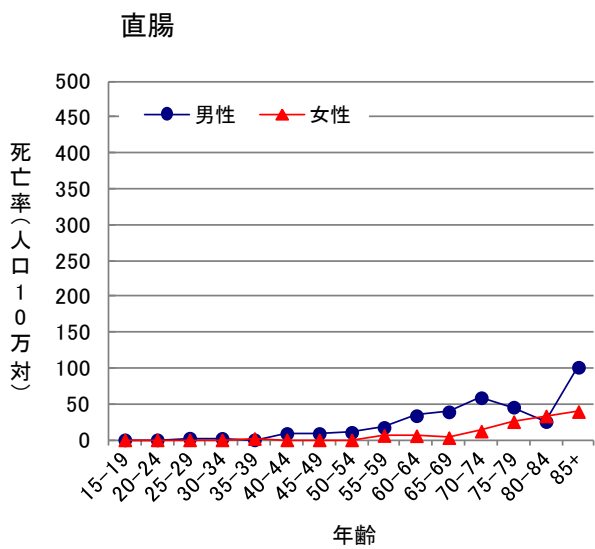


図 11-2 部位別年齢階級別死亡率：人口10万対 (表 11 から作成)

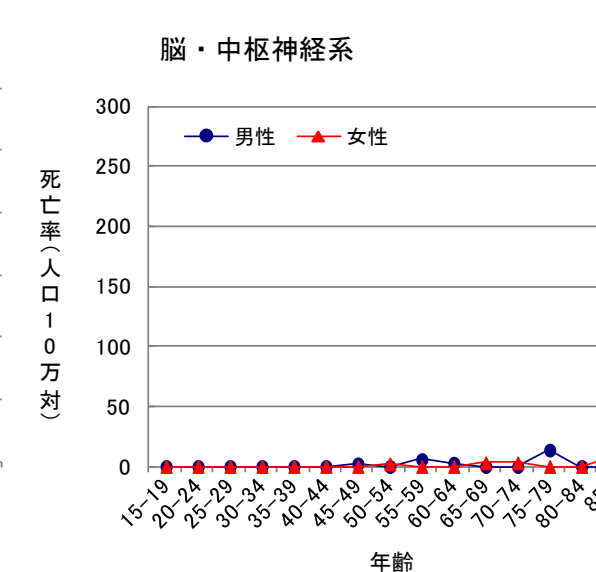
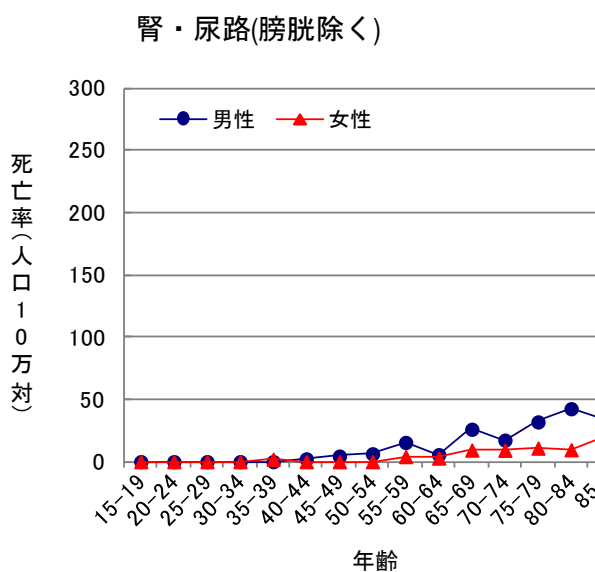
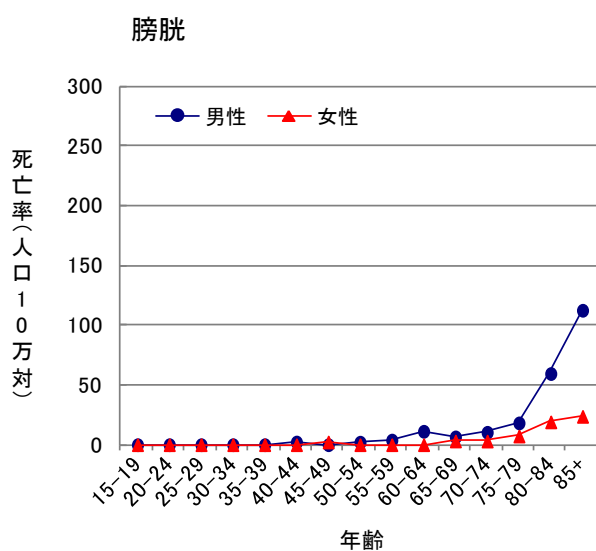
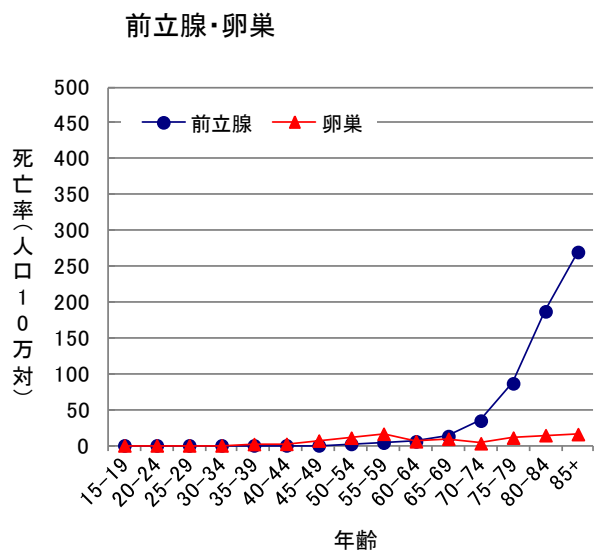
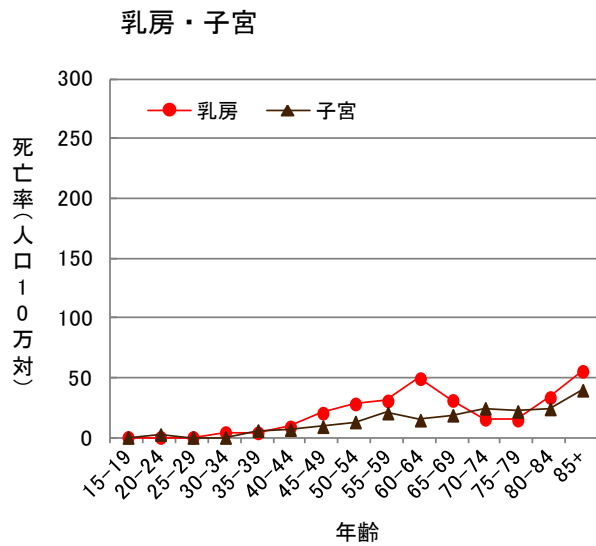
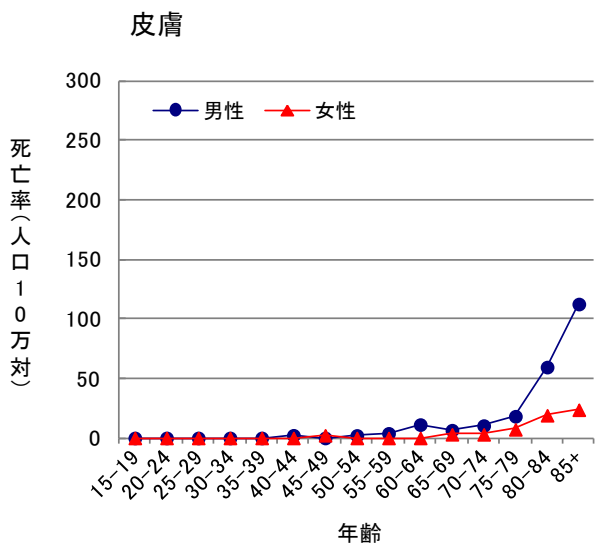


図 11-3 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

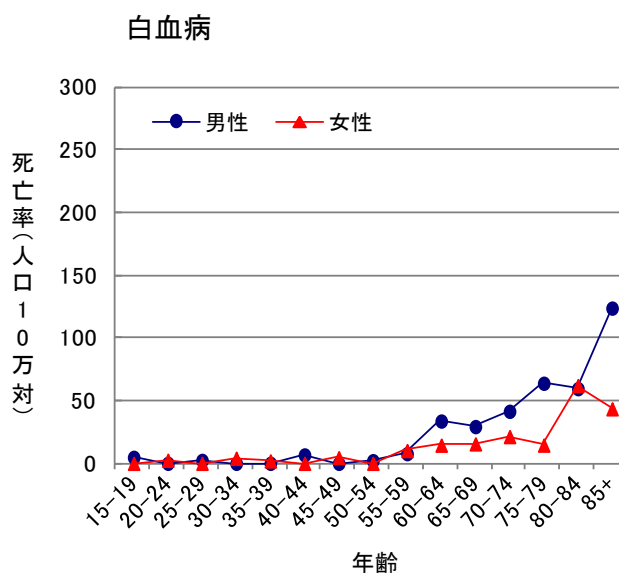
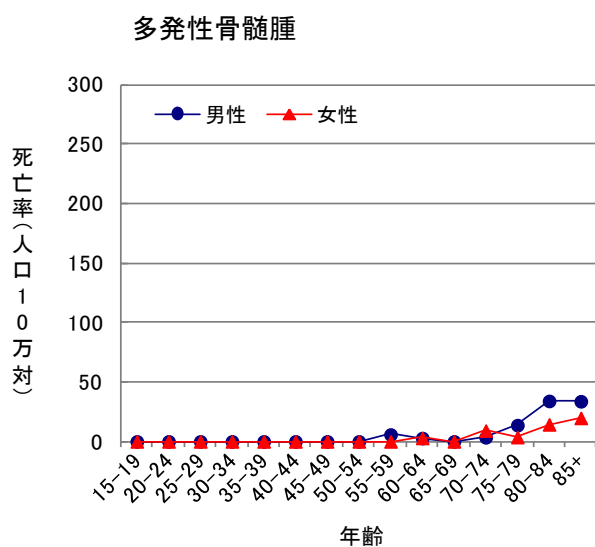
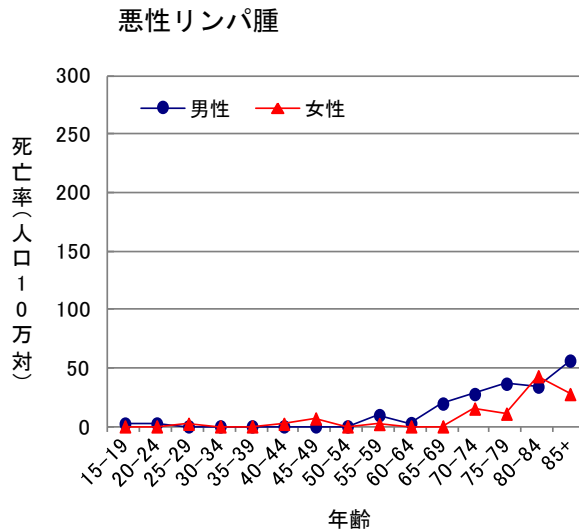
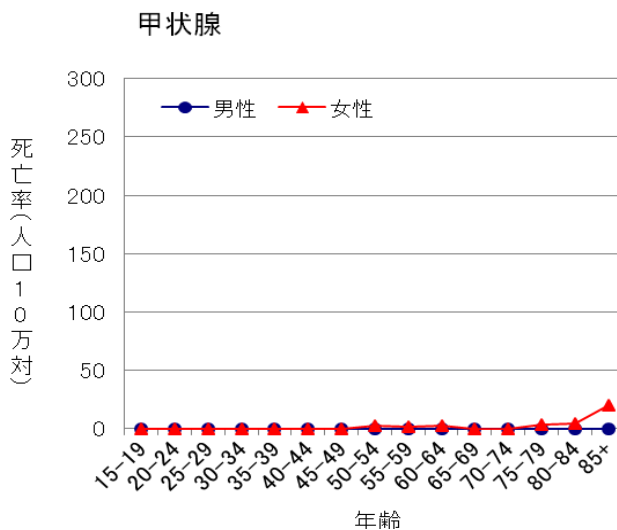


図 11-4 部位別年齢階級別死亡率：人口 10 万対 (表 11 から作成)

(9) 沖縄県のがんの死亡の特徴

全国値と比較して、男女の白血病、子宮頸部を除く部位において、本県のがん死亡率が低い結果となった。特に、男女の胃、肝および肝内胆管において、全国と比較して顕著に低い値であった（図12）。

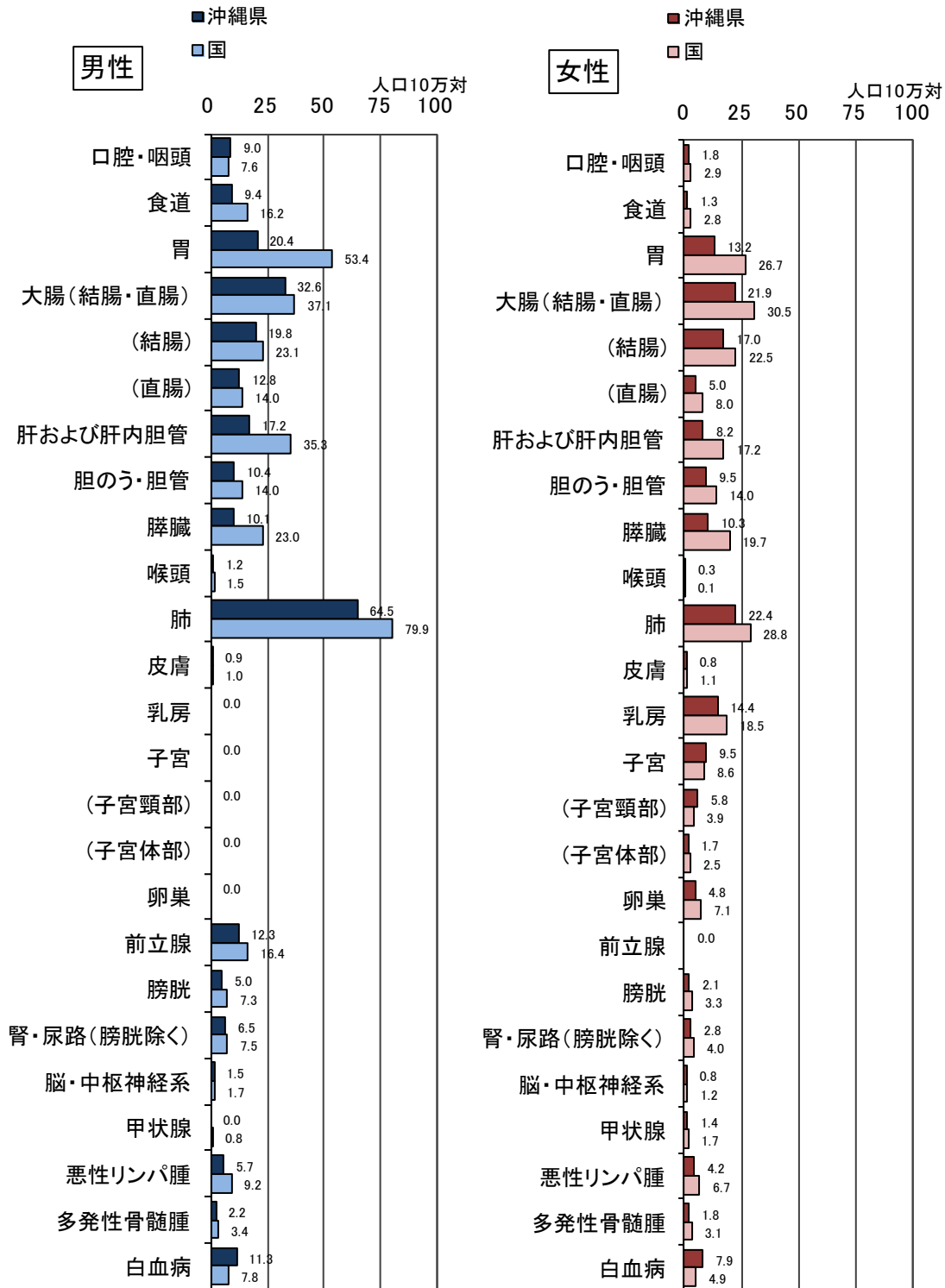


図12 部位別がん粗死亡率：人口10万対（表9から作成）

※国の値は、国立がん研究センターがん対策情報センターより、人口動態統計（厚生労働省大臣官房統計情報部）を引用。

2-2 統計編 年次推移

(1) 罹患の年次推移

推移表 1-1 罹患数 ; 部位別、男性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	1,909	1,790	2,193	2,137	2,078	2,079	2,072	3,285	3,426	3,478
口腔・咽頭	C00-C14	99	86	113	112	73	94	66	157	155	141
食道	C15	105	75	79	99	103	82	75	132	136	110
胃	C16	207	210	220	246	254	233	259	323	334	368
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	249	279	357	307	297	362	364	567	599	618
(結腸)	C18	140	183	214	192	180	241	235	372	374	383
(直腸および肛門)	C19-C21	111	96	147	115	118	123	132	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	195	225	235
肝及び肝内胆管	C22	114	83	128	119	95	106	130	179	182	174
胆のう・胆管	C23-C24	64	49	75	62	63	64	82	100	113	96
膵臓	C25	59	44	61	75	56	61	66	98	115	83
喉頭	C32	29	20	26	26	17	18	9	31	41	30
肺	C33-C34	458	450	471	469	468	480	499	718	577	671
皮膚	C43-C44	35	29	33	20	30	29	10	44	65	66
乳房	C50, D05	1	1	2	0	1	1	0	0	6	2
子宮	C53-C55, D06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮	C53-C55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮頸部)	C53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮体部)	C54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	C56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	C61	121	132	171	192	178	176	127	276	305	359
膀胱	C67	49	42	65	34	61	43	50	69	99	84
腎・尿路	C64-C66, C68	55	50	52	54	49	35	41	101	115	110
脳・中枢神経系	C70-C72	17	26	19	30	26	29	26	26	31	22
甲状腺	C73	9	4	6	7	10	14	10	25	29	26
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	66	48	60	68	59	51	45	89	86	78
多発性骨髄腫	C88-C90	13	13	12	11	12	14	12	28	28	32
白血病	C91-C95	67	66	83	90	89	74	68	127	116	101

推移表 1-2 罹患数 ; 部位別、女性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	1,549	1,564	1,803	1,898	1,799	1,949	1,580	2,904	2,936	3,058
口腔・咽頭	C00-C14	21	36	41	26	27	28	14	36	35	44
食道	C15	9	13	10	18	17	13	8	24	11	19
胃	C16	117	92	115	120	120	100	132	128	185	197
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	182	196	231	226	228	287	258	358	401	390
(結腸)	C18	125	144	177	179	186	230	204	274	292	295
(直腸および肛門)	C19-C21	57	56	54	48	43	58	58	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	84	109	95
肝及び肝内胆管	C22	53	60	51	71	60	60	50	59	92	95
胆のう・胆管	C23-C24	73	63	77	77	70	65	73	122	87	96
膵臓	C25	53	49	58	77	54	57	54	96	89	89
喉頭	C32	1	3	0	2	1	1	0	1	4	3
肺	C33-C34	186	183	219	213	214	220	228	308	248	301
皮膚	C43-C44	42	43	48	58	51	40	26	50	91	78
乳房	C50, D05	284	291	306	373	411	503	300	701	606	689
子宮	C53-C55, D06	195	216	228	211	151	212	72	406	434	426
子宮	C53-C55	154	159	163	162	124	190	70	293	272	243
(子宮頸部)	C53	89	106	91	110	73	116	30	148	144	138
(子宮体部)	C54	54	46	63	46	41	64	25	115	123	88
卵巣	C56	38	46	58	49	30	30	32	74	70	76
前立腺	C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	C67	31	25	21	17	23	30	30	28	39	28
腎・尿路	C64-C66, C68	15	25	26	36	27	26	27	53	52	53
脳・中枢神経系	C70-C72	20	23	26	31	23	28	28	12	23	21
甲状腺	C73	30	17	33	39	30	37	24	86	68	84
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	51	30	56	55	45	48	41	76	95	74
多発性骨髄腫	C88-C90	11	10	16	15	16	15	8	31	30	19
白血病	C91-C95	55	58	80	75	75	58	60	86	91	77

※2006年までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録、2007年からは全国標準の地域がん登録標準データベースにより登録している。2007～2008年は、報告書発刊集計時以後の追加登録により修正を行った。

推移表 2-1 粗罹患率（人口 10 万人対）； 部位別、男性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	294.7	274.5	334.2	323.7	312.8	311.0	308.0	486.9	505.5	510.9
口腔・咽頭	C00-C14	15.3	13.2	17.2	17.0	11.0	14.1	9.8	23.3	22.9	20.7
食道	C15	16.2	11.5	12.0	15.0	15.5	12.3	11.2	19.6	20.1	16.2
胃	C16	32.0	32.2	33.5	37.3	38.2	34.9	38.5	47.9	49.3	54.1
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	38.4	42.8	54.4	46.5	44.7	54.2	54.1	84.0	88.4	90.8
(結腸)	C18	21.6	28.1	32.6	29.1	27.1	36.1	34.9	55.1	55.2	56.3
(直腸および肛門)	C19-C21	17.1	14.7	22.4	17.4	17.8	18.4	19.6	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	28.9	33.2	34.5
肝及び肝内胆管	C22	17.6	12.7	19.5	18.0	14.3	15.9	19.3	26.5	26.9	25.6
胆のう・胆管	C23-C24	9.9	7.5	11.4	9.4	9.5	9.6	12.2	14.8	16.7	14.1
膵臓	C25	9.1	6.7	9.3	11.4	8.4	9.1	9.8	14.5	17.0	12.2
喉頭	C32	4.5	3.1	4.0	3.9	2.6	2.7	1.3	4.6	6.0	4.4
肺	C33-C34	70.7	69.0	71.8	71.0	70.4	71.8	74.2	106.4	85.1	98.6
皮膚	C43-C44	5.4	4.4	5.0	3.0	4.5	4.3	1.5	6.5	9.6	9.7
乳房	C50, D05	0.2	0.2	0.3	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.9	0.3
子宮	C53-C55, D06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮頸部)	C53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮体部)	C54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	C56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	C61	18.7	20.2	26.1	29.1	26.8	26.3	18.9	40.9	45.0	52.7
膀胱	C67	7.6	6.4	9.9	5.1	9.2	6.4	7.4	10.2	14.6	12.3
腎・尿路	C64-C66, C68	8.5	7.7	7.9	8.2	7.4	5.2	6.1	15.0	17.0	16.2
脳・中枢神経系	C70-C72	2.6	4.0	2.9	4.5	3.9	4.3	3.9	3.9	4.6	3.2
甲状腺	C73	1.4	0.6	0.9	1.1	1.5	2.1	1.5	3.7	4.3	3.8
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	10.2	7.4	9.1	10.3	8.9	7.6	6.7	13.2	12.7	11.5
多発性骨髄腫	C88-C90	2.0	2.0	1.8	1.7	1.8	2.1	1.8	4.2	4.1	4.7
白血病	C91-C95	10.3	10.1	12.7	13.6	13.4	11.1	10.1	18.8	17.1	14.8

推移表 2-2 粗罹患率（人口 10 万人対）； 部位別、女性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	231.1	231.7	265.4	277.5	261.3	281.2	226.5	414.9	417.5	432.8
口腔・咽頭	C00-C14	3.1	5.3	6.0	3.8	3.9	4.0	2.0	5.1	5.0	6.2
食道	C15	1.3	1.9	1.5	2.6	2.5	1.9	1.1	3.4	1.6	2.7
胃	C16	17.5	13.6	16.9	17.5	17.4	14.4	18.9	18.3	26.3	27.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	27.2	29.0	34.0	33.0	33.1	41.4	37.0	51.1	57.0	55.2
(結腸)	C18	18.6	21.3	26.1	26.2	27.0	33.2	29.2	39.1	41.5	41.8
(直腸および肛門)	C19-C21	8.5	8.3	7.9	7.0	6.2	8.4	8.3	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	12.0	15.5	13.4
肝及び肝内胆管	C22	7.9	8.9	7.5	10.4	8.7	8.7	7.2	8.4	13.1	13.4
胆のう・胆管	C23-C24	10.9	9.3	11.3	11.3	10.2	9.4	10.5	17.4	12.4	13.6
膵臓	C25	7.9	7.3	8.5	11.3	7.8	8.2	7.7	13.7	12.7	12.6
喉頭	C32	0.1	0.4	0.0	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.6	0.4
肺	C33-C34	27.7	27.1	32.2	31.1	31.1	31.7	32.7	44.0	35.3	42.6
皮膚	C43-C44	6.3	6.4	7.1	8.5	7.4	5.8	3.7	7.1	12.9	11.0
乳房	C50, D05	42.4	43.1	45.0	54.5	59.7	72.6	43.0	100.2	86.2	97.5
子宮	C53-C55, D06	29.1	32.0	33.6	30.8	21.9	30.6	10.3	58.0	61.7	60.3
(子宮頸部)	C53	13.3	15.7	13.4	16.1	10.6	16.7	4.3	21.1	20.5	19.5
(子宮体部)	C54	8.1	6.8	9.3	6.7	6.0	9.2	3.6	16.4	17.5	12.5
卵巣	C56	5.7	6.8	8.5	7.2	4.4	4.3	4.6	10.6	10.0	10.8
前立腺	C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	C67	4.6	3.7	3.1	2.5	3.3	4.3	4.3	4.0	5.5	4.0
腎・尿路	C64-C66, C68	2.2	3.7	3.8	5.3	3.9	3.8	3.9	7.6	7.4	7.5
脳・中枢神経系	C70-C72	3.0	3.4	3.8	4.5	3.3	4.0	4.0	1.7	3.3	3.0
甲状腺	C73	4.5	2.5	4.9	5.7	4.4	5.3	3.4	12.3	9.7	11.9
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	7.6	4.4	8.2	8.0	6.5	6.9	5.9	10.9	13.5	10.5
多発性骨髄腫	C88-C90	1.6	1.5	2.4	2.2	2.3	2.2	1.1	4.4	4.3	2.7
白血病	C91-C95	8.2	8.6	11.8	11.0	10.9	8.4	8.6	12.3	12.9	10.9

※2006年までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録、2007年からは全国標準の地域がん登録標準データベースにより登録している。2007～2008年は、報告書発刊集計時以後の追加登録により修正を行った。

推移表 3-1 年齢調整罹患率（人口 10 万人対、日本人人口）； 部位別、男性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	278.8	249.7	295.7	278.6	264.5	253.3	244.7	376.9	383.2	374.2
口腔・咽頭	C00-C14	14.4	12.5	15.4	15.0	9.6	11.6	8.0	18.8	18.1	15.9
食道	C15	15.3	10.3	10.8	13.0	13.0	9.7	9.0	14.7	15.7	12.3
胃	C16	30.5	29.2	29.7	32.4	32.8	28.7	30.6	36.7	36.4	38.9
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	35.7	38.6	48.3	40.5	38.3	44.4	44.1	66.1	68.3	68.7
(結腸)	C18	20.3	25.3	28.6	25.2	23.2	29.4	28.2	42.8	42.4	42.0
(直腸および肛門)	C19-C21	15.8	13.3	20.3	15.2	15.3	15.3	16.2	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	23.3	25.9	26.7
肝及び肝内胆管	C22	16.6	11.6	17.3	15.6	12.0	13.3	15.5	21.0	20.3	18.7
胆のう・胆管	C23-C24	9.4	6.8	9.9	7.9	7.7	7.5	9.2	11.4	11.8	9.9
膵臓	C25	8.6	6.2	8.3	9.8	7.1	7.4	8.3	11.0	12.9	9.0
喉頭	C32	4.3	2.8	3.4	3.5	2.2	2.2	1.1	3.4	4.6	3.2
肺	C33-C34	67.3	62.1	62.4	59.7	58.2	57.2	56.6	79.6	61.4	68.4
皮膚	C43-C44	4.9	4.0	4.5	2.6	3.8	3.3	1.2	4.8	7.1	6.9
乳房	C50, D05	0.2	0.1	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.2
子宮	C53-C55, D06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮頸部)	C53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(子宮体部)	C54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	C56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	C61	17.1	18.3	22.6	24.4	21.6	21.1	14.2	30.2	32.2	36.4
膀胱	C67	7.3	5.7	8.7	4.3	7.4	5.2	5.8	7.4	10.6	8.5
腎・尿路	C64-C66, C68	8.0	7.0	7.1	7.1	6.5	4.3	4.9	12.4	13.6	12.3
脳・中枢神経系	C70-C72	2.6	3.8	2.5	4.0	3.8	3.8	3.2	3.3	3.8	3.0
甲状腺	C73	1.3	0.6	0.9	1.0	1.3	2.0	1.3	3.2	3.7	3.5
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	9.7	7.1	8.4	8.9	7.8	6.5	5.8	10.3	9.7	8.9
多発性骨髄腫	C88-C90	1.9	1.8	1.5	1.4	1.6	1.6	1.3	3.3	3.1	3.3
白血病	C91-C95	10.3	9.6	11.7	11.8	11.8	9.3	8.4	15.7	13.6	11.4

推移表 3-2 年齢調整罹患率（人口 10 万人対、日本人人口）； 部位別、女性

罹患年	ICD-10	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
全部位	C00-C96, D00-D09	181.2	177.1	199.5	204.5	185.7	202.8	150.6	300.0	294.8	302.4
口腔・咽頭	C00-C14	2.2	4.0	4.5	2.8	3.2	2.8	0.9	3.3	2.7	4.1
食道	C15	1.0	1.1	0.8	1.7	1.7	1.0	0.8	2.1	1.2	1.9
胃	C16	12.7	9.2	11.9	11.2	11.3	8.9	12.3	10.3	15.8	16.7
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	19.8	19.8	23.1	21.2	21.4	25.9	22.9	30.6	34.9	32.8
(結腸)	C18	13.3	14.3	17.3	16.2	17.2	20.6	18.1	23.3	24.8	23.9
(直腸および肛門)	C19-C21	6.5	6.1	5.8	5.2	4.3	5.3	5.3	-	-	-
(直腸)	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	7.3	10.1	8.9
肝及び肝内胆管	C22	5.2	5.6	4.6	6.2	4.8	4.3	4.2	5.0	7.4	7.5
胆のう・胆管	C23-C24	6.8	5.9	5.9	5.8	4.7	4.8	5.5	8.7	5.9	6.0
膵臓	C25	5.2	5.0	6.0	7.4	5.3	4.4	4.9	8.3	7.3	6.5
喉頭	C32	0.1	0.2	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.4	0.3
肺	C33-C34	17.6	16.5	18.2	18.4	17.7	17.6	18.1	23.7	17.1	22.4
皮膚	C43-C44	4.0	3.5	3.9	4.4	4.2	3.0	1.6	3.4	5.5	3.7
乳房	C50, D05	40.5	39.9	42.2	51.3	53.9	64.4	38.2	87.8	75.4	83.1
子宮	C53-C55, D06	27.4	30.0	32.9	28.6	19.2	27.6	7.4	53.8	58.1	56.7
(子宮頸部)	C53	12.5	14.4	13.4	14.1	9.3	15.2	3.6	19.0	18.6	17.7
(子宮体部)	C54	7.7	6.5	8.9	6.4	5.0	8.3	2.9	14.1	14.2	10.5
卵巣	C56	5.1	6.2	7.1	6.0	3.6	3.4	3.2	8.8	8.7	9.5
前立腺	C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	C67	3.2	2.2	1.8	1.3	1.7	2.1	2.1	1.9	2.5	1.7
腎・尿路	C64-C66, C68	1.8	3.0	2.2	3.4	3.1	2.2	2.5	5.5	4.8	5.3
脳・中枢神経系	C70-C72	2.5	2.9	3.2	3.3	2.3	3.7	2.8	1.7	2.4	2.3
甲状腺	C73	3.9	1.8	3.9	4.8	3.3	4.9	3.1	10.9	8.0	9.9
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	5.8	3.5	6.2	5.8	3.9	5.0	3.9	6.7	9.1	7.2
多発性骨髄腫	C88-C90	1.1	1.1	1.8	1.4	1.4	1.2	0.6	2.9	2.4	1.4
白血病	C91-C95	6.8	6.5	8.9	8.1	7.8	6.5	5.7	8.9	9.1	6.6

※2006年までは沖縄県独自のがん登録システムにより登録、2007年からは全国標準の地域がん登録標準データベースにより登録している。2007～2008年は、報告書発刊集計時以後の追加登録により修正を行った。

(2) がん罹患（年齢調整罹患率）の年次推移

年齢調整罹患率において全国との推計値と比較したところ、沖縄県の年齢調整罹患率は、全国と比べて胃、肝臓、前立腺では概ね低く推移しているが、肺については全国と同様の値を示した。

なお、2006年について特に子宮の値が大きく減少しているのは、地域がん登録標準データベースシステム導入準備のため、当該年において出張採録を中止したのが原因である（図13-2）。

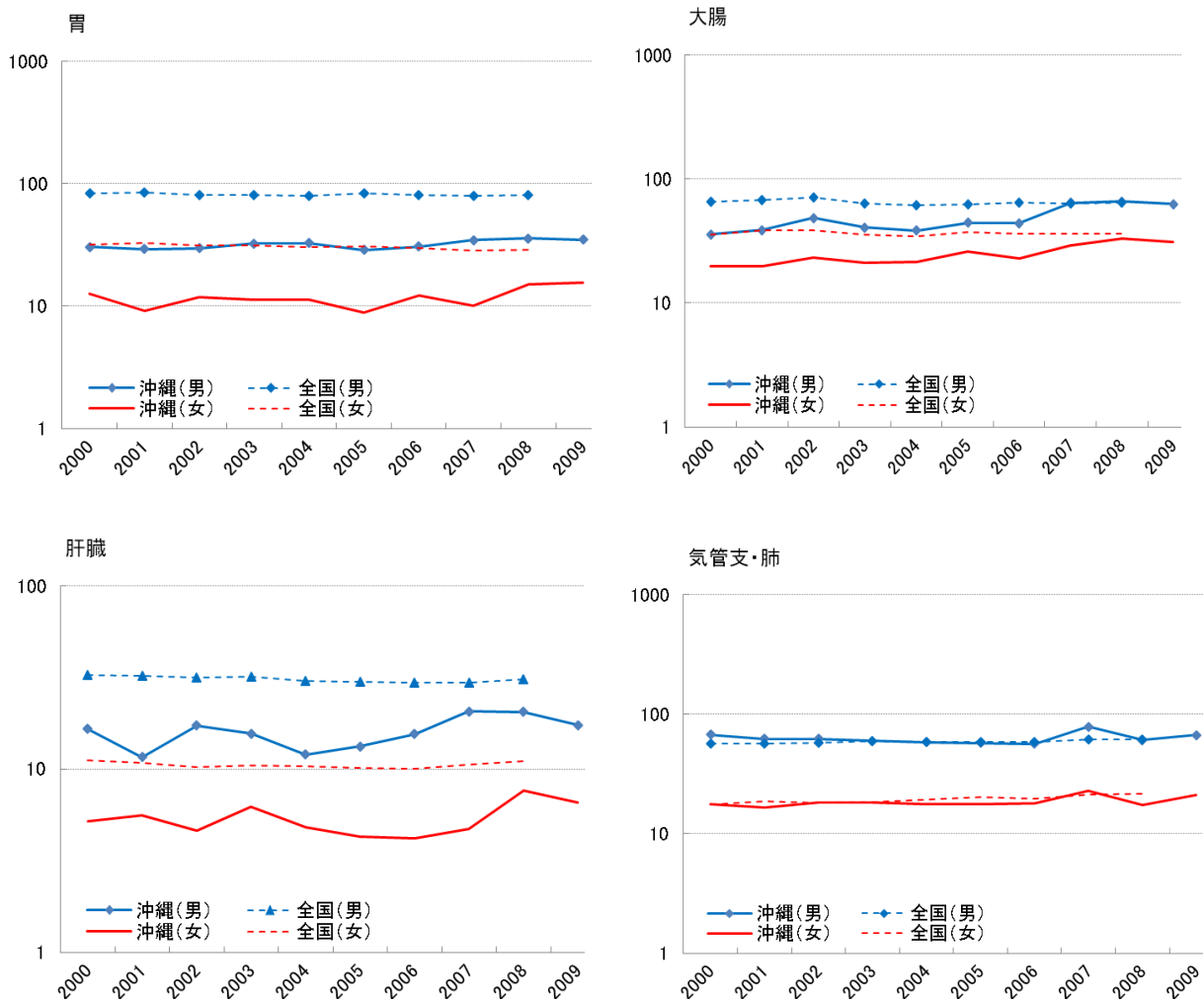


図 13-1 部位別年齢調整罹患率年次推移：基準人口：日本人人口（表 1-A、表 1-B、推移表 3-1、推移表 3-2 から作成）

※年齢調整罹患率は、1985年日本人人口を基準とした。

国の値は、国立がん研究センターがん対策情報センターより、地域がん登録全国推計値を引用。

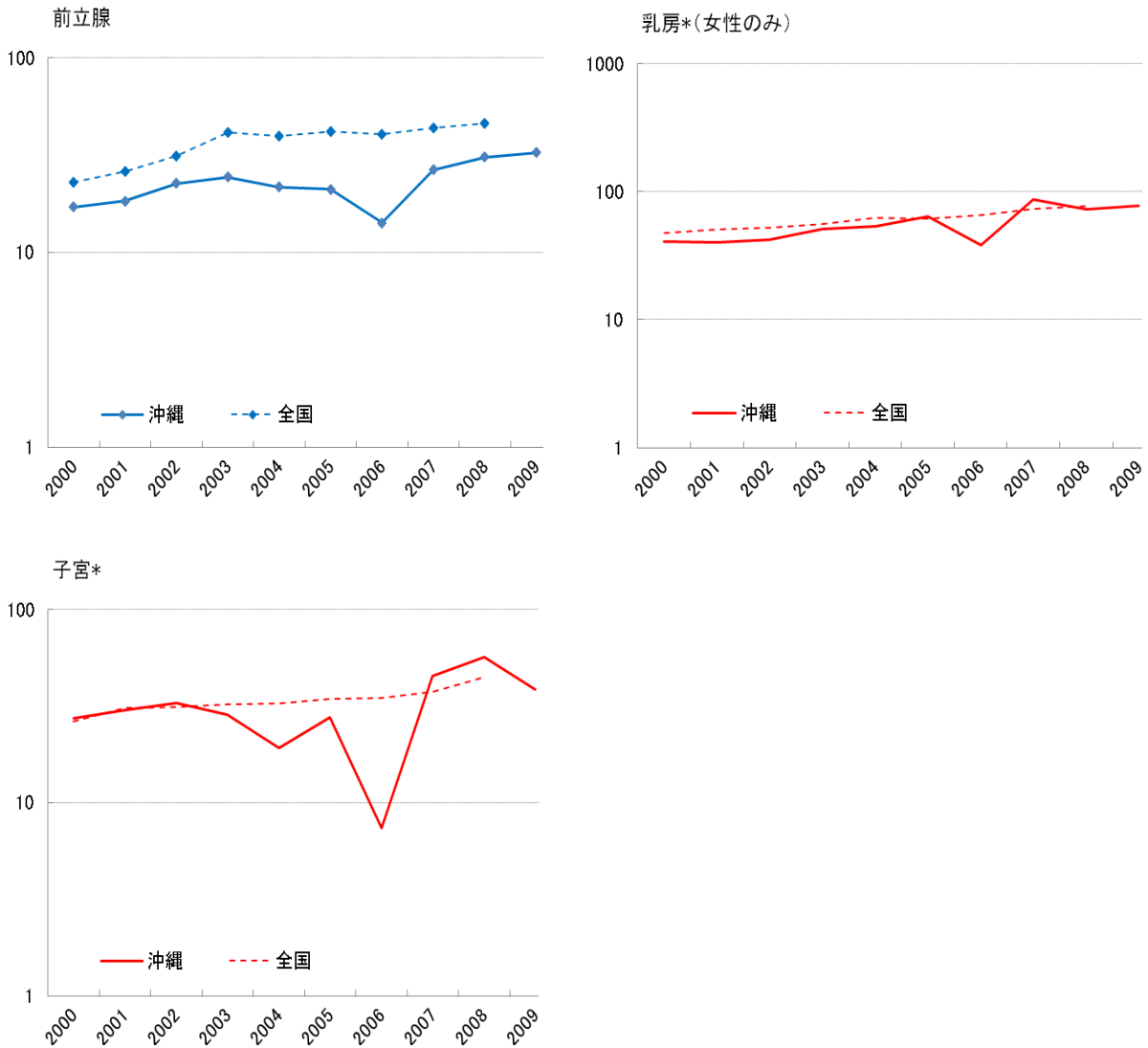


図 13-2 部位別年齢調整罹患率年次推移：基準人口：日本人人口（表 1-A、表 1-B、推移表 3-1、推移表 3-2 から作成）

*上皮内がんを含む

※年齢調整罹患率は、1985 年日本人人口を基準とした。

国の値は、国立がん研究センターがん対策情報センターより、地域がん登録全国推計値を引用。

（3）登録精度の年次推移

推移表 4 登録精度

罹患年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
DCO割合(%) [※]	40.9	39.3	35.9	33.5	37.6	39.7	48.9	39.7	33.7	27.1
IM比 [※]	1.58	1.47	1.66	1.74	1.54	1.60	1.45	2.25	2.17	2.28

※2007年より、精度基準対象部位について、上皮がんを除く全部位(C00-C96)を集計するMCIJ(全国がん罹患モニタリング集計)の方針と一致させることとした。

2006年までの精度基準と対象部位(上皮がんを含む全部位(C00-C96, D00-D09))が異なっていることに留意されたい。

3 事業報告

(1) 登録票の収集状況

平成24年中における登録票の収集状況について、登録票は6,967件、協力医療機関数は22施設であった。

なお、平成21年において登録票数が大きく減少しているのは、地域がん登録標準データベースシステム導入準備のため、当該年において出張採録を中止したのが原因である(表C)。

表 C 登録票の収集状況

(平成25年2月28日現在)

収集年		登録票数 (件)	登録票数内訳			協力医療 機関数
西暦	和暦		医療機関届出	出張採録	その他	
1988	昭和63	313	313	0	0	21
1989	平成1	873	448	425	0	38
1990	平成2	956	497	459	0	27
1991	平成3	4,007	193	1,680	2134 ^{*1}	94
1992	平成4	1,602	1,112	490	0	21
1993	平成5	1,292	930	362	0	31
1994	平成6	2,757	2,011	746	0	17
1995	平成7	1,907	631	1,276	0	25
1996	平成8	2,956	950	2,006	0	18
1997	平成9	3,337	1,206	2,131	0	34
1998	平成10	2,280	740	1,540	0	23
1999	平成11	2,230	772	1,458	0	24
2000	平成12	1,240	730	510	0	20
2001	平成13	2,811	614	2,197	0	12
2002	平成14	1,331	655	676	0	18
2003	平成15	3,027	811	2,216	0	25
2004	平成16	3,002	1,004	1,998	0	22
2005	平成17	3,365	1,750	1,615	0	24
2006	平成18	3,312	2,025	1,287	0	28
2007	平成19	2,389	2,050	339	0	20
2008	平成20	3,300	2,269	1,031	0	20
2009	平成21	1,058	1,058	0	0	7
2010	平成22	6,220	6,220	0	0	15
2011	平成23	7,782	7,778	0	4 ^{*2}	32
2012	平成24	6,979	6,967	0	12 ^{*2}	22

*1 第3次がん実態調査からの採録

*2 県外からの送付

(2) 沖縄県の二次保健医療圏と拠点病院

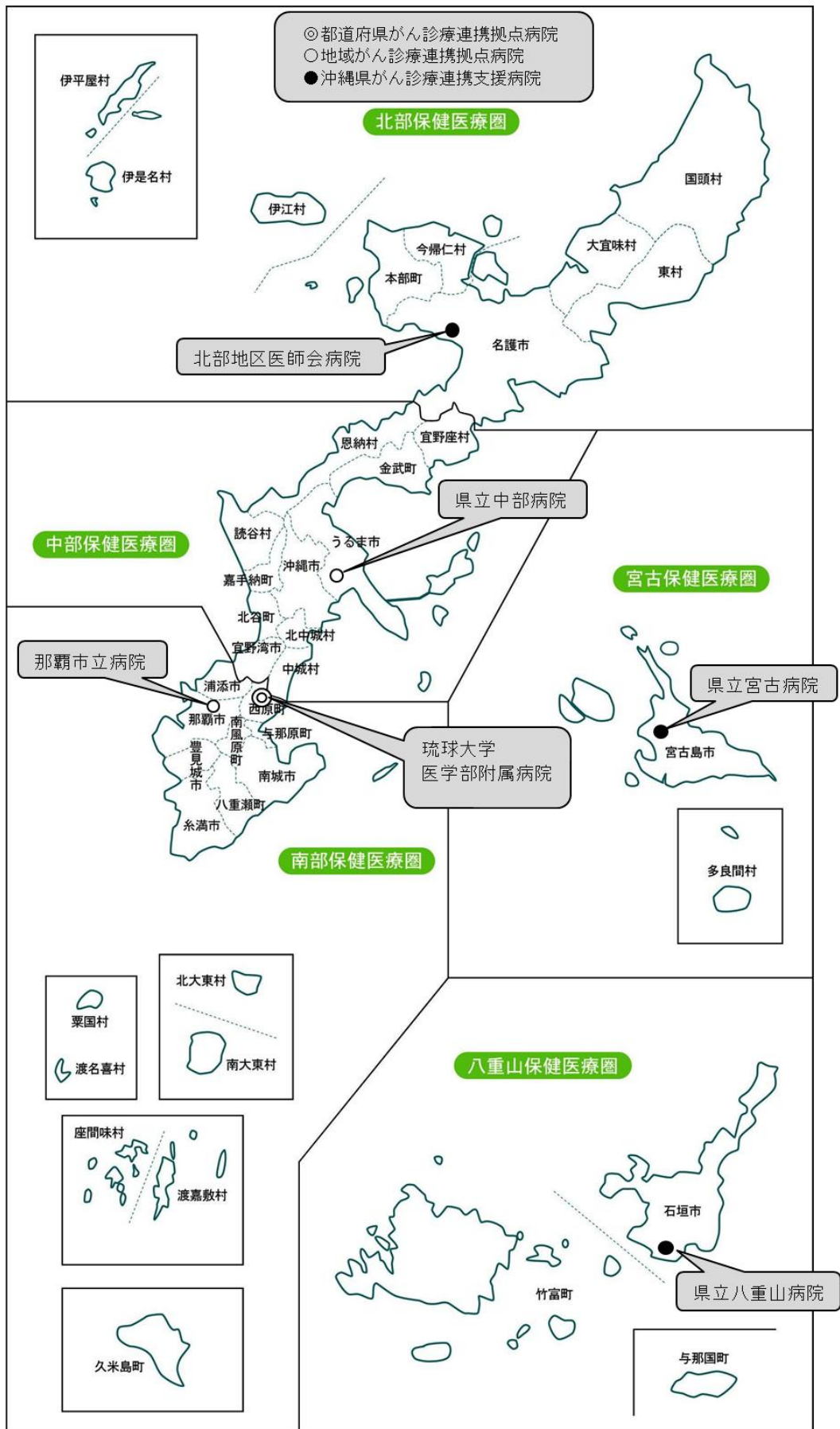


図 H 沖縄県の二次保健医療圏と拠点病院

表 D 二次保健医療圏の設定

圏域名	市町村名	人口(人)	
		平成23年10月28日現在	面積(km ²) 平成24年10月1日現在
北部保健医療圏 1市1町7村	名護市 国頭村 大宜味村 東村 今帰仁村 本部町 伊江村 伊平屋村 伊是名村	101,272	704.59
中部保健医療圏 3市3町5村	宜野湾市 沖縄市 うるま市 恩納村 宜野座村 金武町 読谷村 嘉手納町 北谷町 北中城村 中城村	478,619	365.8
南部保健医療圏 5市5町6村	那覇市 浦添市 糸満市 豊見城市 南城市 西原町 与那原町 南風原町 渡嘉敷村 座間味村 粟国村 渡名喜村 南大東村 北大東村 久米島町 八重瀬町	707,219	387.58
宮古保健医療圏 1市1村	宮古島市 多良間村	53,270	226.51
八重山保健医療圏 1市2町	石垣市 竹富町 与那国町	52,438	591.98
県全域	11市11町19村	1,392,818	2276.46

資料：国勢調査、全国都道府県市町村別面積調

平成24年3月末現在、がん診療連携拠点病院は琉球大学医学部附属病院、県立中部病院、那覇市立病院の3カ所が指定されている。またその他に、本県独自の制度によりがん診療連携支援病院として北部医師会病院、県立宮古病院、県立八重山病院の3カ所を定めている（図H）。

(3) 沖縄県悪性新生物登録資料の利用状況

平成 24 年度における「沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程」に基づく資料の利用について、次の 7 件の申請・承認があった。

	1) 申請者 (敬称略)	2) 申請者所属	3) 研究内容	4) 提供資料
1	増田 昌人	琉球大学 医学部附属病院 がんセンター	沖縄県地域がん登録届出数上昇に対する沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会の 4 つの施策の影響について	平成 15 年から最新の DCO 値, I/M 比, 届出数, 出張採録数と医療機関届出数, 届出施設名
2	増田 昌人	琉球大学 医学部附属病院 がんセンター	院内がん登録に登録されている患者の予後調査	患者 ID, 生存期間
3	伊波 潔	医療法人 沖縄徳洲会 中部徳洲会病院	がん医療評価の一つの指標として生存率を算定する	患者 ID, 生存期間
4	祖父江 友孝	独立行政法人 国立がん 研究センター	がん罹患・死亡動向の実態把握の研究	2008 年までの罹患データ
5	津金 昌一郎	独立行政法人 国立がん 研究センター	多目的コホートによるがん・循環器疾患の疫学研究	コホート対象者の調査開始以降に診断された罹患者の腫瘍データ
6	宮里 善次	社会医療法人 敬愛会 中頭病院	院内がん登録に登録されている患者の予後調査	患者 ID, 生存期間
7	照喜名 重一	独立行政法人 那覇市立病院	院内がん登録に登録されている患者の予後調査	患者 ID, 生存期間

4 集計表

表1-A. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口100万対)：部位別、性別 上皮内がんを除く

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率(0-74歳)				
	ICD-10		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
	C00-C96		3,310	2,719	6,029	100.0	100.0	100.0	486.2	384.9	434.6	355.3	258.6	297.6	249.1	192.2	215.1	274.4	20.8	23.9	23.9	20.8	23.9
全部位			3,310	2,719	6,029	100.0	100.0	100.0	486.2	384.9	434.6	355.3	258.6	297.6	249.1	192.2	215.1	274.4	20.8	23.9	23.9	20.8	23.9
口腔・咽頭	C00-C14	141	44	185	4.3	1.6	3.1	20.7	6.2	13.3	15.9	4.1	9.6	11.4	3.1	7.1	1.3	1.3	0.3	0.8	0.8	0.3	0.8
食道	C15	110	19	129	3.3	0.7	2.1	16.2	2.7	9.3	12.3	1.9	6.8	8.9	1.4	5.0	1.1	1.1	0.1	0.6	0.6	0.1	0.6
胃	C16	368	197	565	11.1	7.2	9.4	54.1	27.9	40.7	38.9	16.7	26.5	26.9	11.8	18.6	2.9	2.9	1.3	2.1	2.1	1.3	2.1
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	618	390	1008	18.7	14.3	16.7	90.8	55.2	72.7	68.7	32.8	49.9	50.1	23.2	36.1	6.2	6.2	2.6	4.4	4.4	2.6	4.4
結腸	C18	383	295	678	11.6	10.8	11.2	56.3	41.8	48.9	42.0	23.9	32.4	30.4	16.8	23.3	3.7	3.7	1.8	2.8	2.8	1.8	2.8
直腸	C19-C20	235	95	330	7.1	3.5	5.5	34.5	13.4	23.8	26.7	8.9	17.4	19.7	6.5	12.8	2.4	2.4	0.8	1.6	1.6	0.8	1.6
肝および肝内胆管	C22	174	95	269	5.3	3.5	4.5	25.6	13.4	19.4	18.7	7.5	12.8	13.2	5.3	9.1	1.5	1.5	0.6	1.1	1.1	0.6	1.1
胆のう・胆管	C23-C24	96	96	192	2.9	3.5	3.2	14.1	13.6	13.8	9.9	6.0	7.8	6.5	4.1	5.2	0.7	0.7	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
膵臓	C25	83	89	172	2.5	3.3	2.9	12.2	12.6	12.4	9.0	6.5	7.7	6.4	4.3	5.3	0.8	0.8	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7
喉頭	C32	30	3	33	0.9	0.1	0.5	4.4	0.4	2.4	3.2	0.3	1.6	2.2	0.2	1.1	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
肺	C33-C34	671	301	972	20.3	11.1	16.1	98.6	42.6	70.1	68.4	22.4	42.1	44.7	15.4	28.2	4.5	4.5	1.7	3.0	3.0	1.7	3.0
皮膚	C43-C44	66	78	144	2.0	2.9	2.4	9.7	11.0	10.4	6.9	3.7	5.4	4.8	2.5	3.7	0.5	0.5	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3
乳房	C50	2	609	611	0.1	22.4	10.1	0.3	86.2	44.0	0.2	73.0	37.1	0.2	56.5	28.6	0.0	0.0	6.4	3.2	3.2	6.4	3.2
子宮	C53-C55	-	243	243	-	8.9	4.0	-	34.4	-	-	-	29.7	-	23.0	-	-	-	2.4	-	-	2.4	-
子宮頸部	C53	-	138	138	-	5.1	2.3	-	19.5	-	-	-	17.7	-	13.8	-	-	-	1.4	-	-	1.4	-
子宮体部	C54	-	88	88	-	3.2	1.5	-	12.5	-	-	-	10.5	-	8.1	-	-	-	0.9	-	-	0.9	-
卵巣	C56	-	76	76	-	2.8	1.3	-	10.8	-	-	-	9.5	-	7.6	-	-	-	0.8	-	-	0.8	-
前立腺	C61	359	-	359	10.8	-	6.0	52.7	-	-	36.4	-	-	-	24.0	-	-	-	2.8	-	-	2.8	-
膀胱	C67	84	28	112	2.5	1.0	1.9	12.3	4.0	8.1	8.5	1.7	4.7	5.7	1.1	3.1	0.6	0.6	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	110	53	163	3.3	1.9	2.7	16.2	7.5	11.7	12.3	5.3	8.5	9.0	3.8	6.2	1.0	1.0	0.4	0.7	0.7	0.4	0.7
脳・中枢神経系	C70-C72	22	21	43	0.7	0.8	0.7	3.2	3.0	3.1	3.0	2.3	2.7	2.6	2.0	2.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
甲状腺	C73	26	84	110	0.8	3.1	1.8	3.8	11.9	7.9	3.5	9.9	6.8	2.8	7.9	5.4	0.3	0.3	0.8	0.5	0.5	0.8	0.5
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	78	74	152	2.4	2.7	2.5	11.5	10.5	11.0	8.9	7.2	7.9	6.8	5.5	6.0	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
多発性骨髄腫	C88-C90	32	19	51	1.0	0.7	0.8	4.7	2.7	3.7	3.3	1.4	2.3	2.2	1.0	1.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
白血病	C91-C95	101	77	178	3.1	2.8	3.0	14.8	10.9	12.8	11.4	6.6	8.9	8.9	4.7	6.7	0.9	0.9	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7

表1-B. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)および累積罹患率(人口1000対)：部位別、性別 上皮内がんを含む

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率(0-74歳)					
	ICD-10		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
	C00-C96	D00-D09	3,478	3,058	6,536	100.0	100.0	100.0	510.9	432.8	471.2	374.2	302.4	328.8	262.3	227.1	239.1	29.0	24.1	26.4
全部位			123	19	142	3.5	0.6	2.2	18.1	2.7	10.2	13.7	1.9	7.5	10.0	1.4	5.5	1.2	0.1	0.7
食道			741	441	1,182	21.3	14.4	18.1	108.9	62.4	85.2	82.8	37.6	59.1	60.0	26.7	42.7	7.3	3.1	5.2
大腸(結腸・直腸)*1			486	333	819	14.0	10.9	12.5	71.4	47.1	59.0	53.7	27.6	40.0	38.6	19.5	28.6	4.7	2.2	3.4
結腸*1			255	108	363	7.3	3.5	5.6	37.5	15.3	26.2	29.1	10.0	19.2	21.4	7.2	14.1	2.7	0.9	1.7
直腸*1			671	301	972	19.3	9.8	14.9	98.6	42.6	70.1	68.4	22.4	42.1	44.7	15.4	28.2	4.5	1.7	3.0
肺			75	96	171	2.2	3.1	2.6	11.0	13.6	12.3	7.9	4.8	6.4	5.4	3.2	4.4	0.6	0.2	0.4
皮膚			2	689	691	0.1	22.5	10.6	0.3	97.5	49.8	0.2	83.1	42.3	0.2	64.4	32.6	0.0	7.2	3.6
乳房			-	426	426	-	13.9	6.5	-	60.3	-	-	56.7	-	-	45.2	-	-	4.3	-
子宮			-	321	321	-	10.5	4.9	-	45.4	-	-	44.8	-	-	36.0	-	-	3.3	-
子宮頸部			101	32	133	2.9	1.0	2.0	14.8	4.5	9.6	10.3	2.2	5.7	6.8	1.4	3.8	0.7	0.2	0.4
膀胱																				

*1 粘膜がんを含む

表2-B. 年齢階級別罹患数、罹患割合(%)：部位別、性別 上皮内がんを含む

性別	部位	平成21年(2009年)																																	
		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上																
男	全部位	3	1000	3	1000	7	1000	6	1000	14	1000	13	1000	33	1000	50	1000	87	1000	185	1000	336	1000	347	1000	432	1000	552	1000	641	1000	398	1000	370	1000
	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	全部位	3	1000	2	1000	7	1000	10	1000	31	1000	77	1000	122	1000	145	1000	199	1000	229	1000	285	1000	216	1000	268	1000	327	1000	328	1000	307	1000	501	1000
	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
男女計	全部位	6	1000	4	1000	3	1000	14	1000	16	1000	45	1000	90	1000	155	1000	286	1000	414	1000	621	1000	563	1000	700	1000	879	1000	969	1000	705	1000	871	1000
食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大腸(結腸・直腸)*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
結腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
直腸*1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
子宮頸部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

*1 結腸がんを含む

表3-B. 年齢階級別罹患率(人口10万対): 部位別、性別 上皮内がんを含む

性別	部位	平成21年(2009年)																		
		0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	
男	全部位																			
	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	大腸(結腸・直腸)*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.1	17.4	33.4	53.3	121.7	181.3	272.4	361.1	414.7	487.9	483.8	585.0	
	結腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	11.6	17.8	35.5	71.3	111.8	174.1	224.5	279.9	332.9	314.7	450.0	
	直腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	5.8	15.6	17.8	50.3	69.4	98.3	136.6	134.8	155.0	119.1	135.0	
	皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	5.8	6.7	15.5	52.4	88.7	134.8	234.3	349.1	679.4	1,037.8	1,046.2	
	乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	4.4	4.4	4.2	17.4	14.0	26.0	38.0	50.2	93.6	135.0	
	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.5	0.0	0.0	0.0	
	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	4.4	0.0	4.2	19.3	25.3	32.5	51.8	95.8	136.1	180.0	
	男女計	全部位	7.6	2.5	4.8	17.4	24.5	69.9	156.8	234.3	318.3	449.5	493.7	580.9	625.0	830.3	995.9	1,190.0	1,484.4	1,979.5
	女	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		大腸(結腸・直腸)*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	8.1	7.7	11.0	33.9	64.7	83.6	63.7	148.7	188.8	246.7	267.1	335.8
		結腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.1	5.8	6.6	24.8	41.0	63.2	46.3	99.1	143.1	192.3	200.3	280.5
直腸*1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	4.4	9.0	23.7	20.4	17.4	49.6	45.7	54.4	66.8	55.3	
肺		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	2.2	18.1	17.2	42.8	43.4	80.6	134.0	188.7	205.1	320.0	
皮膚		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	2.2	2.3	2.2	4.1	2.9	9.3	9.1	39.9	71.6	221.3	
乳房		0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	4.5	16.3	63.4	133.9	198.8	172.5	179.4	222.8	235.5	207.1	177.8	100.2	142.2	
子宮		0.0	0.0	0.0	2.5	4.9	45.1	101.8	107.6	90.0	90.4	127.2	106.0	78.1	55.8	51.8	58.1	52.5	63.2	
子宮頸部		0.0	0.0	0.0	2.5	4.9	45.1	99.8	101.8	81.2	74.5	86.2	65.2	37.6	21.7	36.5	25.4	28.6	35.6	
膀胱		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.3	2.0	0.0	6.2	15.2	14.5	33.4	39.5	
男女計		全部位	7.4	4.9	3.5	17.0	19.6	51.5	92.2	149.4	215.5	320.1	440.1	615.4	802.3	1,110.9	1,423.1	1,957.9	2,154.6	2,546.9
食道		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大腸(結腸・直腸)*1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	6.1	12.5	22.1	43.7	93.6	133.8	169.6	252.3	294.7	353.6	327.0	400.6	400.6
結腸*1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	6.1	8.7	12.2	30.2	56.3	88.2	111.2	160.3	207.2	254.6	241.4	324.6	324.6
直腸*1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	9.9	13.4	37.2	45.6	58.4	92.0	87.4	99.0	85.6	76.0	
肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	4.8	4.4	16.8	35.1	66.4	89.8	155.5	234.8	406.1	504.3	508.8	
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	3.3	3.4	3.2	10.9	8.6	17.5	22.7	44.5	79.5	198.8	198.8	
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.3	8.2	31.8	67.4	98.5	85.1	87.2	109.7	122.2	111.7	99.0	64.2	105.3	105.3	
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	1.1	4.3	10.9	12.8	19.0	32.4	50.5	70.3	76.0	

*1 粘膜がんを含む

表4-A. 発見経緯(%); 部位別 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	国内DCOを除く届出患者、男女計		平成21年(2009年)			
		集計対象数	がん検診	健康人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検発見	その他・不明(症状受診を含む)
全部位	C00-C96	4,395	5.8	8.5	25.2	0.0	60.5
口腔・咽頭	C00-C14	150	0.7	0.7	13.3	0.0	85.3
食道	C15	96	2.1	11.5	28.1	0.0	58.3
胃	C16	423	6.4	15.8	29.1	0.0	48.7
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	764	6.3	11.0	22.1	0.0	60.6
結腸	C18	498	6.6	10.0	24.1	0.0	59.2
直腸	C19-C20	266	5.6	12.8	18.4	0.0	63.2
肝および肝内胆管	C22	152	0.7	1.3	49.3	0.0	48.7
胆のう・胆管	C23-C24	118	0.0	4.2	31.4	0.0	64.4
膵臓	C25	94	1.1	6.4	25.5	0.0	67.0
喉頭	C32	25	0.0	0.0	16.0	0.0	84.0
肺	C33-C34	606	3.8	11.6	34.3	0.2	50.2
皮膚	C43-C44	133	0.0	0.8	12.0	0.0	87.2
乳房	C50	525	20.4	7.4	10.3	0.0	61.9
乳房(女性のみ)	C50	524	20.4	7.4	10.3	0.0	61.8
子宮	C53-C55	205	16.1	3.9	10.7	0.0	69.3
子宮頸部	C53	120	22.5	4.2	8.3	0.0	65.0
子宮体部	C54	83	7.2	3.6	14.5	0.0	74.7
卵巣	C56	56	3.6	7.1	14.3	0.0	75.0
前立腺	C61	287	1.7	12.9	36.2	0.0	49.1
膀胱	C67	84	0.0	3.6	28.6	0.0	67.9
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	119	0.0	6.7	29.4	0.0	63.9
脳・中枢神経系	C70-C72	31	0.0	3.2	25.8	0.0	71.0
甲状腺	C73	99	3.0	13.1	25.3	0.0	58.6
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	118	0.0	1.7	30.5	0.0	67.8
多発性骨髄腫	C88-C90	35	0.0	5.7	48.6	0.0	45.7
白血病	C91-C95	121	0.0	5.0	31.4	0.0	63.6

表4-B. 発見経緯(%); 部位別 上皮内がんを含む

部位	国内DCOを除く届出患者、男女計						平成21年(2009年) (症状受診を含む)
	ICD-10	集計対象数	がん検診	健診人間ドック	他疾患の経過観察中	剖検発見	
全部位	C00-C96 D00-D09	4,902	8.0	8.9	24.8	0.0	58.3
食道	C15 D001	109	1.8	16.5	27.5	0.0	54.1
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	938	6.2	12.9	25.6	0.0	55.3
結腸*1	C18 D010	639	6.4	12.8	28.2	0.0	52.6
直腸*1	C19-C20 D011-D012	299	5.7	13.0	20.1	0.0	61.2
肺	C33-C34 D021-D022	606	3.8	11.6	34.3	0.2	50.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	160	0.0	0.6	10.6	0.0	88.8
乳房	C50 D05	605	22.5	7.6	10.7	0.0	59.2
乳房(女性のみ)	C50 D05	604	22.5	7.6	10.8	0.0	59.1
子宮	C53-C55 D06	388	33.5	5.4	9.8	0.0	51.3
子宮頸部	C53 D06	303	40.9	5.9	8.6	0.0	44.6
膀胱	C67 D090	105	0.0	2.9	28.6	0.0	68.6

*1 粘膜がんを含む

表5-A. 臨床進行度分布(%)：部位別 上皮内がんを除く

部位	ICD-10		集計対象数	国内DCOを除く届出患者、男女計		平成21年(2009年)		
	全部位	限局		所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	
全部位			4,395	44.0	10.3	14.0	18.4	13.4
口腔・咽頭	C00-C14		150	30.0	9.3	48.7	6.7	5.3
食道	C15		96	29.2	13.5	26.0	22.9	8.3
胃	C16		423	54.4	10.9	9.0	17.0	8.7
大腸(結腸・直腸)	C18-C20		764	41.1	20.0	12.4	20.8	5.6
結腸	C18		498	41.4	19.7	13.9	20.5	4.6
直腸	C19-C20		266	40.6	20.7	9.8	21.4	7.5
肝および肝内胆管	C22		152	52.0	3.3	16.4	14.5	13.8
胆のう・胆管	C23-C24		118	16.1	2.5	44.1	28.0	9.3
膵臓	C25		94	8.5	3.2	33.0	45.7	9.6
喉頭	C32		25	68.0	16.0	12.0	0.0	4.0
肺	C33-C34		606	30.2	11.2	11.4	39.6	7.6
皮膚	C43-C44		133	85.0	1.5	4.5	0.8	8.3
乳房	C50		525	57.3	14.9	3.2	5.1	19.4
乳房(女性のみ)	C50		524	57.3	14.9	3.2	5.2	19.5
子宮	C53-C55		205	53.2	4.9	30.2	9.3	2.4
子宮頸部	C53		120	40.0	3.3	45.0	10.0	1.7
子宮体部	C54		83	73.5	7.2	8.4	7.2	3.6
卵巣	C56		56	39.3	0.0	32.1	23.2	5.4
前立腺	C61		287	64.8	1.0	10.8	12.9	10.5
膀胱	C67		84	61.9	3.6	11.9	9.5	13.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68		119	68.9	2.5	9.2	14.3	5.0
脳・中枢神経系	C70-C72		31	51.6	0.0	3.2	0.0	45.2
甲状腺	C73		99	43.4	32.3	9.1	5.1	10.1
悪性リンパ腫	C81-C85 C96		118	27.1	1.7	12.7	38.1	20.3
多発性骨髄腫	C88-C90		35	2.9	0.0	0.0	2.9	94.3
白血病	C91-C95		121	1.7	0.0	0.0	5.8	92.6

表5-B. 臨床進行度分布(%)； 部位別 上皮内がんを含む

部位	ICD-10		集計対象数	上皮内がん		限局	所属リンパ節転移		国内DOCを除く届出患者、男女計		平成21年(2009年)
	C00-C96	D00-D09		10.1	39.5		9.2	12.5	隣接臓器浸潤	遠隔転移	
全部位	C00-C96	D00-D09	4,902	10.1	39.5		9.2	12.5	16.5	12.2	
食道	C15	D001	109	11.9	25.7		11.9	22.9	20.2	7.3	
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20	D010-D012	938	18.4	33.5		16.3	10.1	17.0	4.7	
結腸 *1	C18	D010	639	21.9	32.2		15.3	10.8	16.0	3.8	
直腸 *1	C19-C20	D011-D012	299	11.0	36.1		18.4	8.7	19.1	6.7	
肺	C33-C34	D021-D022	606	0.0	30.2		11.2	11.4	39.6	7.6	
皮膚	C43-C44	D030-D049	160	16.9	70.6		1.3	3.8	0.6	6.9	
乳房	C50	D05	605	11.9	49.8		12.9	2.8	4.5	18.2	
乳房(女性のみ)	C50	D05	604	11.9	49.7		12.9	2.8	4.5	18.2	
子宮	C53-C55	D06	388	46.6	28.1		2.6	16.0	4.9	1.8	
子宮頸部	C53	D06	303	59.7	15.8		1.3	17.8	4.0	1.3	
膀胱	C67	D090	105	20.0	49.5		2.9	9.5	7.6	10.5	

*1 粘膜がんを含む

表6-A. 受療割合(%): 部位別*1 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCCOを除く届出患者、男女計			平成21年(2009年)	
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線治療	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明	
全部位	C00-C96	4,395	58.2	8.6	38.3	19.5	
口腔・咽頭	C00-C14	150	55.3	38.0	41.3	16.7	
食道	C15	96	46.9	24.0	41.7	21.9	
胃	C16	423	75.7	0.2	23.6	14.4	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	764	87.3	1.2	33.2	8.4	
結腸	C18	498	88.2	1.0	32.5	7.4	
直腸	C19-C20	266	85.7	1.5	34.6	10.2	
肝および肝内胆管	C22	152	25.0	3.3	27.0	32.2	
胆のう・胆管	C23-C24	118	72.0	1.7	22.0	15.3	
膵臓	C25	94	44.7	3.2	45.7	23.4	
喉頭	C32	25	52.0	40.0	16.0	20.0	
肺	C33-C34	606	33.5	9.2	39.6	30.2	
皮膚	C43-C44	133	86.5	0.8	6.0	12.0	
乳房	C50	525	71.6	9.5	55.8	23.2	
乳房(女性のみ)	C50	524	71.6	9.5	55.9	23.3	
子宮	C53-C55	205	61.0	27.8	36.1	6.8	
子宮頸部	C53	120	40.8	46.7	40.8	7.5	
子宮体部	C54	83	91.6	1.2	28.9	4.8	
卵巢	C56	56	76.8	3.6	60.7	5.4	
前立腺	C61	287	24.0	13.9	57.5	19.9	
膀胱	C67	84	72.6	7.1	33.3	23.8	
腎・尿管(膀胱除く)	C64-C66 C68	119	74.8	2.5	10.1	17.6	
脳・中枢神経系	C70-C72	31	48.4	38.7	32.3	38.7	
甲状腺	C73	99	83.8	0.0	19.2	16.2	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	118	6.8	11.0	63.6	28.0	
多発性骨髄腫	C88-C90	35	5.7	5.7	57.1	31.4	
白血病	C91-C95	121	2.5	0.0	70.2	27.3	

*1重複を含むため合計は100%にはならない

表6-B. 受療割合(%): 部位別*1 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	国内DCCOを除く届出患者、男女計				平成21年(2009年)	
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線治療	化学・免疫・ 内分泌療法	特異療法なしまたは 治療方法不明		
全部位	C00-C96 D00-D09	4,902	61.9	7.9	35.3	18.0		
食道	C15 D001	109	52.3	21.1	36.7	20.2		
大腸(結腸・直腸)*2	C18-C20 D010-D012	938	89.4	1.0	27.1	7.0		
結腸 *2	C18 D010	639	90.5	0.8	25.4	6.1		
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	299	87.3	1.3	30.8	9.0		
肺	C33-C34 D021-D022	606	33.5	9.2	39.6	30.2		
皮膚	C43-C44 D030-D049	160	88.1	0.6	6.3	10.0		
乳房	C50 D05	605	73.6	9.8	54.5	22.0		
乳房(女性のみ)	C50 D05	604	73.5	9.8	54.6	22.0		
子宮	C53-C55 D06	388	76.5	14.7	19.1	6.4		
子宮頸部	C53 D06	303	72.9	18.5	16.2	6.6		
膀胱	C67 D090	105	74.3	5.7	34.3	19.0		

*1 重複を含むため合計は100%にはならない

*2 粘膜がんを含む

表7-A. 切除内容(%)；部位別 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 平成21年(2009年)

部位	ICD-10	外科・体腔鏡 内視鏡的治療数	完全切除	不完全切除	治癒度不明	姑息・対症 転移巣切除	不明
全部位	C00-C96	2,558	83.9	7.2	1.9	4.3	2.8
口腔・咽頭	C00-C14	83	89.2	6.0	0.0	3.6	1.2
食道	C15	45	91.1	2.2	0.0	6.7	0.0
胃	C16	320	88.4	5.9	1.3	2.8	1.6
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	667	85.3	6.6	1.3	4.3	2.4
結腸	C18	439	82.9	8.2	1.8	4.1	3.0
直腸	C19-C20	228	89.9	3.5	0.4	4.8	1.3
肝および肝内胆管	C22	38	81.6	2.6	5.3	7.9	2.6
胆のう・胆管	C23-C24	85	48.2	12.9	3.5	27.1	8.2
膵臓	C25	42	45.2	9.5	4.8	33.3	7.1
喉頭	C32	13	92.3	7.7	0.0	0.0	0.0
肺	C33-C34	203	84.7	1.0	2.5	3.0	8.9
皮膚	C43-C44	115	98.3	1.7	0.0	0.0	0.0
乳房	C50	376	85.1	10.6	1.3	0.5	2.4
乳房(女性のみ)	C50	375	85.1	10.7	1.3	0.5	2.4
子宮	C53-C55	125	88.0	8.8	1.6	0.8	0.8
子宮頸部	C53	49	89.8	10.2	0.0	0.0	0.0
子宮体部	C54	76	86.8	7.9	2.6	1.3	1.3
卵巣	C56	43	79.1	14.0	7.0	0.0	0.0
前立腺	C61	69	81.2	7.2	1.4	4.3	5.8
膀胱	C67	61	77.0	16.4	1.6	1.6	3.3
腎・尿管(膀胱除く)	C64-C66 C68	89	92.1	2.2	3.4	2.2	0.0
脳・中枢神経系	C70-C72	15	20.0	60.0	6.7	6.7	6.7
甲状腺	C73	83	95.2	3.6	0.0	0.0	1.2
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	8	50.0	12.5	25.0	12.5	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
白血病	C91-C95	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3

表7-B. 切除内容(%)； 部位別 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	国内DCOを除外く届出患者、男女計			姑息・对症	不明
		外科・体腔鏡	完全切除	不完全切除		
全部位	C00-C96 D00-D09	3,035	85.4	6.8	1.7	2.4
食道	C15 D001	57	93.0	1.8	0.0	0.0
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	839	87.7	5.4	1.3	2.1
結腸*1	C18 D010	578	86.2	6.4	1.7	2.6
直腸*1	C19-C20 D011-D012	261	91.2	3.1	0.4	1.1
肺	C33-C34 D021-D022	203	84.7	1.0	2.5	8.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	141	97.9	2.1	0.0	0.0
乳房	C50 D05	445	84.3	12.1	1.1	0.4
乳房(女性のみ)	C50 D05	444	84.2	12.2	1.1	0.5
子宮	C53-C55 D06	297	92.9	5.7	0.7	0.3
子宮頸部	C53 D06	221	95.0	5.0	0.0	0.0
膀胱	C67 D090	78	79.5	14.1	1.3	2.6

*1 粘膜がんを含む

表8-A. 精度情報：部位別、性別 上皮内がんを除く

部位	平成21年(2009年)																							
	罹患/死亡比 (IM比)				死亡情報で初めて把握された症例 DCN(%)				死亡情報のみの症例 DCO(%)				国際 DCO(%)				病理学的裏付けのある症例 MV(%)				組織学的裏付けのある症例 HV(%)			
	男	女	男女計	ICD-10	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女
全部位	2.10	2.55	2.28	2.50	2.28	28.0	28.0	27.1	18.9	17.7	22.7	26.0	27.1	23.5	23.2	23.4	71.5	71.7	71.6	63.1	65.4	64.1		
口腔・咽頭	2.31	3.38	2.50	17.7	22.7	17.7	22.7	18.9	17.7	17.7	22.7	26.0	27.1	23.5	23.2	23.4	80.9	75.0	79.5	80.9	75.0	79.5		
C00-C14	1.72	2.11	1.77	25.5	26.3	25.6	26.3	25.6	25.5	25.5	26.3	26.3	25.6	23.6	26.3	24.0	72.7	73.7	72.9	72.7	73.7	72.9		
C15	2.65	2.12	2.44	23.6	27.9	25.1	23.6	27.9	25.1	23.6	27.9	25.1	23.6	22.3	27.4	24.1	76.6	70.6	74.5	76.4	70.6	74.3		
C16	2.78	2.52	2.67	21.8	27.9	24.2	21.8	27.9	24.2	21.8	27.9	24.2	21.8	20.2	26.7	22.7	77.5	72.3	75.5	77.3	72.3	75.4		
C18-C20	2.84	2.46	2.66	24.0	29.8	26.5	24.0	29.8	26.5	24.0	29.8	26.5	24.0	22.7	29.2	25.5	74.7	69.5	72.4	74.4	69.5	72.3		
C19-C20	2.70	2.71	2.70	18.3	22.1	19.4	18.3	22.1	19.4	18.3	22.1	19.4	18.3	16.2	18.9	17.0	82.1	81.1	81.8	82.1	81.1	81.8		
C22	1.49	1.64	1.54	44.8	41.1	43.5	44.8	41.1	43.5	44.8	41.1	43.5	44.8	37.9	42.4	39.6	26.4	23.2	25.3	23.6	22.1	23.0		
C23-C24	1.35	1.43	1.39	37.5	39.6	38.5	37.5	39.6	38.5	37.5	39.6	38.5	37.5	37.5	39.6	38.5	52.1	43.8	47.9	45.8	30.2	38.0		
C25	1.20	1.22	1.21	39.8	50.6	45.3	39.8	50.6	45.3	39.8	50.6	45.3	39.8	33.3	33.3	33.3	38.6	24.7	31.4	26.5	20.2	23.3		
C32	3.75	1.50	3.30	23.3	33.3	24.2	23.3	33.3	24.2	23.3	33.3	24.2	23.3	24.2	33.3	24.2	73.3	66.7	72.7	73.3	66.7	72.7		
C33-C34	1.53	1.91	1.63	37.1	38.9	37.7	37.1	38.9	37.7	37.1	38.9	37.7	37.1	28.0	30.9	28.9	68.0	61.5	65.9	41.0	38.9	40.3		
C43-C44	11.00	13.00	12.00	9.1	6.4	7.6	9.1	6.4	7.6	9.1	6.4	7.6	9.1	6.1	3.8	4.9	93.9	94.9	94.4	83.3	89.7	86.8		
C50	...	5.97	5.99	50.0	14.0	14.1	50.0	14.0	14.1	50.0	14.0	14.1	50.0	13.5	13.6	50.0	50.0	85.6	85.4	50.0	82.4	82.3		
C53-C55	...	3.63	3.63	...	15.6	15.6	...	15.6	15.6	...	15.6	15.6	...	14.4	14.4		
C53	...	3.37	3.37	...	13.0	13.0	...	13.0	13.0	...	13.0	13.0	...	12.3	12.3		
C54	...	7.33	7.33	...	5.7	5.7	...	5.7	5.7	...	5.7	5.7	...	4.5	4.5		
C56	...	2.24	2.24	...	26.3	26.3	...	26.3	26.3	...	26.3	26.3	...	22.4	22.4		
C61	4.27	4.27	4.27	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	20.1	19.5	19.5	...	76.3	76.3	76.3	75.5	75.5	75.5		
C67	2.47	1.87	2.29	20.2	39.3	25.0	20.2	39.3	25.0	20.2	39.3	25.0	20.2	39.3	25.0	77.4	60.7	73.2	72.6	57.1	68.8			
C64-C66 C68	2.50	2.65	2.55	28.2	24.5	27.0	28.2	24.5	27.0	28.2	24.5	27.0	28.2	20.0	22.6	20.9	75.5	71.7	74.2	72.7	69.8	71.8		
C70-C72	2.20	3.50	2.69	31.8	23.8	27.9	31.8	23.8	27.9	31.8	23.8	27.9	31.8	18.2	19.0	18.6	63.6	52.4	58.1	59.1	52.4	55.8		
C73	...	8.40	11.00	3.8	11.9	10.0	3.8	11.9	10.0	3.8	11.9	10.0	3.8	9.5	8.2	9.5	96.2	90.5	91.8	84.6	76.2	78.2		
C81-C85 C96	2.00	2.47	2.20	25.6	18.9	22.4	25.6	18.9	22.4	25.6	18.9	22.4	25.6	20.5	16.2	18.4	79.5	79.7	79.6	75.6	78.4	77.0		
C88-C90	2.13	1.46	1.82	21.9	47.4	31.4	21.9	47.4	31.4	21.9	47.4	31.4	21.9	47.4	31.4	31.4	75.0	47.4	64.7	71.9	42.1	60.8		
C91-C95	1.31	1.38	1.34	35.6	27.3	32.0	35.6	27.3	32.0	35.6	27.3	32.0	35.6	0.0	2.6	1.1	100.0	94.8	97.8	53.5	46.8	50.6		

表8-B. 精度情報: 部位別、性別 上皮内がんを含む

全部位	部位	ICD-10	罹患/死亡比 (IM比)		死亡情報で初めて把握された症例 DGN (%)				死亡情報のみの症例 DCO (%)				国際 DCO (%)		病理学的裏付けのある症例 MV (%)				組織学的裏付けのある症例 HV (%)			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
			男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計	男女計
		C00-C96 D00-D09	2.20	2.87	2.47	26.7	23.1	25.0	26.7	23.1	25.0	22.4	20.7	21.6	72.9	74.8	74.8	73.8	64.8	69.0	66.8	
食道		C15 D001	1.92	2.11	1.95	22.8	26.3	23.2	22.8	26.3	23.2	21.1	26.3	21.8	75.6	73.7	75.4	75.4	75.6	73.7	75.4	
大腸(結腸・直腸)*1		C18-C20 D010-D012	3.34	2.85	3.14	18.2	24.7	20.6	18.2	24.7	20.6	16.9	23.6	19.4	81.2	75.5	79.1	81.1	81.1	75.5	79.0	
結腸 *1		C18 D010	3.60	2.78	3.21	18.9	26.4	22.0	18.9	26.4	22.0	17.9	25.8	21.1	80.0	73.0	77.2	79.8	79.8	73.0	77.0	
直腸 *1		C19-C20 D011-D012	2.93	3.09	2.98	16.9	19.4	17.6	16.9	19.4	17.6	14.9	16.7	15.4	83.5	83.3	83.5	83.5	83.5	83.3	83.5	
肺		C33-C34 D021-D022	1.53	1.91	1.63	37.1	38.9	37.7	37.1	38.9	37.7	28.0	30.9	28.9	68.0	61.5	65.9	61.5	41.0	38.9	40.3	
皮膚		C43-C44 D030-D049	12.50	16.00	14.25	8.0	5.2	6.4	8.0	5.2	6.4	5.3	3.1	4.1	94.7	95.8	95.3	84.0	90.6	87.7	87.7	
乳房		C50 D05	...	6.75	6.77	50.0	12.3	12.4	50.0	12.3	12.4	50.0	11.9	12.0	50.0	87.2	87.1	50.0	83.7	83.6	83.6	
子宮		C53-C55 D06	-	6.36	6.36	-	8.9	8.9	-	8.9	8.9	-	8.2	8.2	-	91.5	91.5	-	90.8	90.8	90.8	
子宮頸部		C53 D06	-	7.83	7.83	-	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	5.3	5.3	-	94.7	94.7	-	94.1	94.1	94.1	
膀胱		C67 D090	2.97	2.13	2.71	16.8	34.4	21.1	16.8	34.4	21.1	16.8	34.4	21.1	81.2	65.6	77.4	75.2	59.4	71.4	71.4	

*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%）、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)および累積罹患率(人口1000対)； 部位別、性別

平成21年(2009年)

部位	ICD-10	死亡数						死亡割合(%)						粗死亡率						年齢調整死亡率						世界人口						累積死亡率(0-74歳)					
		男			女			男			女			男			女			男			女			男			女			男			女		
		数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合	数	率	割合			
全部位	C00-C97	1,578	1,065	2,643	100.0	100.0	100.0	231.8	150.7	190.5	163.9	80.3	116.6	112.3	56.4	81.0	11.5	5.7	8.5	8.5	5.7	8.5	8.5	5.7	8.5	8.5	5.7	8.5	8.5	5.7	8.5	8.5	5.7	8.5			
口腔・咽頭	C00-C14	61	13	74	3.9	1.2	2.8	9.0	1.8	5.3	6.5	0.9	3.5	4.5	0.6	2.4	0.5	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3			
食道	C15	64	9	73	4.1	0.8	2.8	9.4	1.3	5.3	7.0	0.7	3.7	5.0	0.5	2.7	0.6	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3			
胃	C16	139	93	232	8.8	8.7	8.8	20.4	13.2	16.7	14.3	6.9	10.0	9.6	4.7	6.8	0.9	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7	0.7	0.5	0.7			
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	222	155	377	14.1	14.6	14.3	32.6	21.9	27.2	24.0	10.7	16.9	17.4	7.2	12.0	1.9	0.7	1.3	1.3	0.7	1.3	1.3	0.7	1.3	1.3	0.7	1.3	1.3	0.7	1.3	1.3	0.7	1.3			
結腸	C18	135	120	255	8.6	11.3	9.6	19.8	17.0	18.4	14.1	8.3	10.9	10.0	5.7	7.6	1.0	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8			
直腸	C19-C20	87	35	122	5.5	3.3	4.6	12.8	5.0	8.8	9.9	2.4	6.0	7.4	1.5	4.4	0.9	0.1	0.5	0.5	0.1	0.5	0.5	0.1	0.5	0.5	0.1	0.5	0.5	0.1	0.5	0.5	0.1	0.5			
肝および肝内胆管	C22	117	58	175	7.4	5.4	6.6	17.2	8.2	12.6	12.2	4.1	7.8	8.5	2.8	5.4	0.9	0.3	0.6	0.6	0.3	0.6	0.6	0.3	0.6	0.6	0.3	0.6	0.6	0.3	0.6	0.6	0.3	0.6			
胆のう・胆管	C23-C24	71	67	138	4.5	6.3	5.2	10.4	9.5	9.9	7.3	3.6	5.4	4.8	2.3	3.6	0.5	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.4			
膵臓	C25	69	73	142	4.4	6.9	5.4	10.1	10.3	10.2	7.2	5.0	6.1	5.0	3.3	4.2	0.7	0.3	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5	0.3	0.5			
喉頭	C32	8	2	10	0.5	0.2	0.4	1.2	0.3	0.7	0.8	0.2	0.4	0.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
肺	C33-C34	439	158	597	27.8	14.8	22.6	64.5	22.4	43.0	44.5	9.4	24.6	29.3	6.1	16.3	2.9	0.5	1.7	1.7	0.5	1.7	1.7	0.5	1.7	1.7	0.5	1.7	1.7	0.5	1.7	1.7	0.5	1.7			
皮膚	C43-C44	6	6	12	0.4	0.6	0.5	0.9	0.8	0.9	0.6	0.2	0.4	0.5	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
乳房	C50	0	102	102	0.0	9.6	3.9	0.0	14.4	7.4	0.0	11.1	5.7	0.0	8.6	4.4	0.0	1.0	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.5			
子宮	C53-C55	-	67	67	-	6.3	2.5	-	9.5	-	-	6.8	-	-	5.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
子宮頸部	C53	-	41	41	-	3.8	1.6	-	5.8	-	-	4.7	-	-	3.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
子宮体部	C54	-	12	12	-	1.1	0.5	-	1.7	-	-	1.0	-	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
卵巣	C56	-	34	34	-	3.2	1.3	-	4.8	-	-	3.6	-	-	2.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
前立腺	C61	84	-	84	5.3	-	3.2	12.3	-	-	7.8	-	-	4.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
膀胱	C67	34	15	49	2.2	1.4	1.9	5.0	2.1	3.5	3.4	0.9	1.9	2.3	0.6	1.3	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1			
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	44	20	64	2.8	1.9	2.4	6.5	2.8	4.6	4.8	1.6	3.1	3.4	1.1	2.2	0.4	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.3			
脳・中枢神経系	C70-C72	10	6	16	0.6	0.6	0.6	1.5	0.8	1.2	1.2	0.6	0.9	1.1	0.6	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
甲状腺	C73	0	10	10	0.0	0.9	0.4	0.0	1.4	0.7	0.0	0.6	0.4	0.0	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	39	30	69	2.5	2.8	2.6	5.7	4.2	5.0	4.0	2.3	3.1	2.9	1.6	2.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2			
多発性骨髄腫	C88-C90	15	13	28	1.0	1.2	1.1	2.2	1.8	2.0	1.4	0.8	1.0	0.9	0.5	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
白血病	C91-C95	77	56	133	4.9	5.3	5.0	11.3	7.9	9.6	8.4	4.7	6.3	6.2	3.4	4.7	0.7	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	0.7	0.4	0.4	0.5	0.4	0.7	0.4	0.4	0.5	0.4				

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			組罹患率			年齢調整罹患率						累積罹患率(0-74歳)		
											日本人人口			世界人口					
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96	3,310	2,719	6,029	100.0	100.0	486.2	384.9	434.6	355.3	258.6	297.6	249.1	192.2	215.1	27.4	20.8	23.9	
口唇	C00	3	1	4	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
舌根<基底>部	C01	3	0	3	0.1	0.0	0.0	0.4	0.0	0.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	
その他および部位不明の舌	C02	19	21	40	0.6	0.8	0.7	2.8	3.0	2.9	2.2	1.9	2.1	1.6	1.5	1.6	0.1	0.2	
歯肉	C03	7	3	10	0.2	0.1	0.2	1.0	0.4	0.7	0.8	0.1	0.5	0.6	0.1	0.3	0.1	0.0	
口腔底	C04	8	2	10	0.2	0.1	0.2	1.2	0.3	0.7	0.9	0.2	0.6	0.7	0.1	0.4	0.1	0.0	
口蓋	C05	2	1	3	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	
その他および部位不明の口腔	C06	6	5	11	0.2	0.2	0.2	0.9	0.7	0.8	0.5	0.3	0.4	0.4	0.2	0.3	0.0	0.0	
耳下腺	C07	8	1	9	0.2	0.0	0.1	1.2	0.1	0.6	1.1	0.1	0.6	0.9	0.1	0.5	0.1	0.0	
その他および部位不明の大唾液腺	C08	4	0	4	0.1	0.0	0.1	0.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	
扁桃	C09	1	3	4	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	
中咽頭	C10	21	3	24	0.6	0.1	0.4	3.1	0.4	1.7	2.3	0.4	1.3	1.6	0.3	0.9	0.2	0.1	
鼻<上>咽頭	C11	4	0	4	0.1	0.0	0.1	0.6	0.0	0.3	0.6	0.0	0.3	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	
梨状陥凹<洞>	C12	18	2	20	0.5	0.1	0.3	2.6	0.3	1.4	2.0	0.2	1.0	1.4	0.2	0.7	0.2	0.0	
下咽頭	C13	30	2	32	0.9	0.1	0.5	4.4	0.3	2.3	3.3	0.2	1.6	2.3	0.1	1.2	0.3	0.0	
その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭	C14	7	0	7	0.2	0.0	0.1	1.0	0.0	0.5	0.7	0.0	0.3	0.5	0.0	0.2	0.1	0.0	
食道	C15	110	19	129	3.3	0.7	2.1	16.2	2.7	9.3	12.3	1.9	6.8	8.9	1.4	5.0	1.1	0.6	
胃	C16	368	197	565	11.1	7.2	9.4	54.1	27.9	40.7	38.9	16.7	26.5	26.9	11.8	18.6	2.9	1.3	
小腸	C17	12	3	15	0.4	0.1	0.2	1.8	0.4	1.1	1.4	0.2	0.8	1.0	0.1	0.6	0.1	0.0	
結腸	C18	383	295	678	11.6	10.8	11.2	56.3	41.8	48.9	42.0	23.9	32.4	30.4	16.8	23.3	3.7	1.8	
直腸S状結腸移行部	C19	48	20	68	1.5	0.7	1.1	7.1	2.8	4.9	5.7	1.7	3.6	4.1	1.2	2.6	0.5	0.1	
直腸	C20	187	75	262	5.6	2.8	4.3	27.5	10.6	18.9	21.1	7.2	13.8	15.5	5.3	10.2	2.0	0.6	
肛門および肛門管	C21	3	4	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	
肝および肝内胆管	C22	174	95	269	5.3	3.5	4.5	25.6	13.4	19.4	18.7	7.5	12.8	13.2	5.3	9.1	1.5	0.6	
胆のう	C23	23	40	63	0.7	1.5	1.0	3.4	5.7	4.5	2.4	2.3	2.4	1.6	1.6	1.6	0.1	0.1	
その他および部位不明の胆道	C24	73	56	129	2.2	2.1	2.1	10.7	7.9	9.3	7.6	3.7	5.4	5.0	2.5	3.6	0.6	0.2	
膵臓	C25	83	89	172	2.5	3.3	2.9	12.2	12.6	12.4	9.0	6.5	7.7	6.4	4.3	5.3	0.8	0.5	
その他および部位不明の消化器	C26	2	1	3	0.1	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	
鼻腔および中耳	C30	2	5	7	0.1	0.2	0.1	0.3	0.7	0.5	0.3	0.7	0.5	0.2	0.7	0.4	0.0	0.1	
副鼻腔	C31	11	2	13	0.3	0.1	0.2	1.6	0.3	0.9	1.4	0.1	0.8	1.1	0.1	0.6	0.1	0.0	
喉頭	C32	30	3	33	0.9	0.1	0.5	4.4	0.4	2.4	3.2	0.3	1.6	2.2	0.2	1.1	0.2	0.0	
気管	C33	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
気管支および肺	C34	671	301	972	20.3	11.1	16.1	98.6	42.6	70.1	68.4	22.4	42.1	44.7	15.4	28.2	4.5	1.7	
胸腺	C37	4	8	12	0.1	0.3	0.2	0.6	1.1	0.9	0.5	0.9	0.7	0.4	0.7	0.5	0.1	0.1	
心臓、縦隔および胸膜	C38	1	3	4	0.0	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	
その他および部位不明の呼吸器系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
(四) 肢の骨および関節軟骨	C40	2	3	5	0.1	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.2	0.4	0.3	0.1	0.5	0.3	0.0	0.0	
その他および部位不明の骨および関節軟骨	C41	3	5	8	0.1	0.2	0.1	0.4	0.7	0.6	0.4	0.7	0.6	0.3	0.7	0.5	0.0	0.0	
皮膚の悪性黒色種	C43	6	4	10	0.2	0.1	0.2	0.9	0.6	0.7	0.6	0.3	0.5	0.4	0.2	0.3	0.0	0.0	
皮膚のその他	C44	60	74	134	1.8	2.7	2.2	8.8	10.5	9.7	6.3	3.4	4.9	4.3	2.2	3.3	0.5	0.1	
中皮腫	C45	13	0	13	0.4	0.0	0.2	1.9	0.0	0.9	1.4	0.0	0.7	1.1	0.0	0.5	0.1	0.0	
カポジ肉腫	C46	2	0	2	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	
末梢神経および自律神経系の悪性新生物	C47	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
後腹膜および腹膜	C48	2	7	9	0.1	0.3	0.1	0.3	1.0	0.6	0.2	0.8	0.5	0.1	0.6	0.4	0.0	0.1	
その他の結合組織および軟部組織	C49	19	16	35	0.6	0.6	0.6	2.8	2.3	2.5	2.1	1.3	1.7	1.6	1.0	1.3	0.2	0.1	
乳房	C50	2	609	611	0.1	22.4	10.1	0.3	86.2	44.0	0.2	73.0	37.1	0.2	56.5	28.6	0.0	6.4	
外陰	C51	6	6	12	0.2	0.1	0.1	0.8	0.8	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	
陰	C52	4	4	8	0.1	0.1	0.1	0.6	0.6	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
子宮頸部	C53	138	138	276	5.1	2.3	19.5	17.7	17.7	17.7	13.8	13.8	13.8	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	
子宮体部	C54	88	88	176	3.2	1.5	12.5	10.5	10.5	10.5	8.1	8.1	8.1	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	
子宮部位不明	C55	17	17	34	0.6	0.3	2.4	1.4	1.4	1.4	1.0	1.0	1.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
卵巢	C56	76	76	152	2.8	1.3	10.8	9.5	9.5	9.5	7.6	7.6	7.6	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	
その他および部位不明の女性性器	C57	1	1	2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
胎盤	C58	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
陰茎	C60	5	5	10	0.2	0.1	0.7	0.5	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	
前立腺	C61	359	359	718	10.8	6.0	52.7	36.4	36.4	36.4	24.0	24.0	24.0	2.8	2.8	2.8	0.0	0.0	
精巣	C62	9	9	18	0.3	0.1	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
その他および部位不明の男性性器	C63	2	2	4	0.1	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
腎盂を除去腎	C64	89	40	129	2.7	1.5	2.1	13.1	5.7	9.3	10.2	4.2	7.1	7.7	3.1	5.3	0.8	0.4	
腎盂	C65	11	9	20	0.3	0.3	1.6	1.3	1.4	1.1	0.8	0.9	0.7	0.5	0.6	0.1	0.0	0.1	
尿管	C66	7	3	10	0.2	0.1	0.2	1.0	0.4	0.7	0.6	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	
膀胱	C67	84	28	112	2.5	1.0	1.9	12.3	4.0	8.1	8.5	1.7	4.7	5.7	1.1	3.1	0.6	0.1	
その他および部位不明の泌尿器	C68	3	1	4	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.3	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	
眼および付属器	C69	0	4	4	0.0	0.1	0.0	0.6	0.3	0.0	0.3	0.2	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	
靄膜	C70	0	3	3	0.0	0.1	0.0	0.4	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	
脳	C71	20	16	36	0.6	0.6	2.9	2.3	2.6	2.7	1.8	2.3	2.4	1.6	2.0	0.2	0.2	0.2	
脊髄、脳神経および中枢神経系のその他の部位	C72	2	2	4	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	
甲状腺	C73	26	84	110	0.8	3.1	1.8	3.8	11.9	7.9	3.5	9.9	6.8	2.8					

付表1. がん罹患数および罹患率：詳細部位別、性別

平成21年(2009年)

部位	国際疾病 分類 ICD-10	罹患数			割合(%)			粗罹患率			年齢調整罹患率			累積罹患率(0-74歳)					
											日本人口			世界人口					
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計			
上皮内がん																			
全部位	D00-D09	168	339	507	5.1	12.5	8.4	24.7	48.0	36.5	18.9	43.9	31.2	13.2	34.9	24.0	1.6	3.3	2.4
口腔、食道および胃	D00	15	0	15	0.5	0.0	0.2	2.2	0.0	1.1	1.7	0.0	0.8	1.2	0.0	0.6	0.2	0.0	0.1
食道	D001	13	0	13	0.4	0.0	0.2	1.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.7	1.1	0.0	0.5	0.1	0.0	0.1
その他および部位不明の消化器	D01	123	52	175	3.7	1.9	2.9	18.1	7.4	12.6	14.1	4.9	9.3	9.9	3.5	6.6	1.2	0.5	0.8
結腸	D010	103	38	141	3.1	1.4	2.3	15.1	5.4	10.2	11.7	3.7	7.5	8.2	2.7	5.4	0.9	0.4	0.6
直腸S状結腸移行部	D011	4	3	7	0.1	0.1	0.1	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0
直腸	D012	16	10	26	0.5	0.4	0.4	2.4	1.4	1.9	1.9	0.8	1.3	1.4	0.5	0.9	0.2	0.0	0.1
中耳および呼吸器系	D02	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上皮内黒色腫	D03	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	9	18	27	0.3	0.7	0.4	1.3	2.5	1.9	0.9	1.1	1.1	0.6	0.7	0.7	0.1	0.1	0.1
乳房	D05	0	80	80	0.0	2.9	1.3	0.0	11.3	5.8	0.0	10.1	5.1	0.0	7.9	4.0	0.0	0.8	0.4
子宮頸部	D06	-	183	183	-	6.7	3.0	-	25.9	13.2	-	27.0	13.6	-	22.2	11.1	-	1.9	1.0
その他および部位不明の性器	D07	0	1	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明	D09	21	5	26	0.6	0.2	0.4	3.1	0.7	1.9	2.2	0.6	1.3	1.5	0.4	0.9	0.2	0.1	0.1
膀胱	D090	17	4	21	0.5	0.1	0.3	2.5	0.6	1.5	1.8	0.4	1.0	1.1	0.3	0.7	0.1	0.0	0.1
良性腫瘍																			
髄膜	D32	2	9	11	0.1	0.3	0.2	0.3	1.3	0.8	0.2	0.8	0.5	0.1	0.7	0.4	0.0	0.1	0.0
脳および中枢神経系	D33	3	4	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.6	0.5	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D352-D354	7	13	20	0.2	0.5	0.3	1.0	1.8	1.4	1.0	1.7	1.3	0.8	1.6	1.2	0.1	0.2	0.1
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	11	6	17	0.3	0.2	0.3	1.6	0.8	1.2	1.5	0.4	1.0	1.4	0.3	0.9	0.1	0.0	0.1
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D443-D445	2	3	5	0.1	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	1	1	2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	30	19	49	0.9	0.7	0.8	4.4	2.7	3.5	3.0	1.6	2.1	1.9	1.1	1.4	0.2	0.1	0.1
慢性骨増殖性疾患他 *1	D47	3	4	7	0.1	0.1	0.1	0.4	0.6	0.5	0.4	0.6	0.5	0.3	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0

*1 ICD-O-3により性状3に分類される形態

付表2. がん死亡数および死亡率：詳細部位別、性別

平成21年(2009年)

部位	国際疾病 分類 ICD-10	死亡数									割合(%)									年齢調整死亡率									累積死亡率(0-74歳)		
		死亡数			割合(%)			粗死亡率			日本人口			世界人口			累積死亡率(0-74歳)														
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計									
全部位	C00-C97	1,578	1,065	2,643	100.0	100.0	100.0	231.8	150.7	190.5	163.9	80.3	116.6	112.3	56.4	81.0	11.5	5.7	8.5	0.0	0.0	0.0									
口唇	C00	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
舌根<基底>部	C01	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の舌	C02	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
歯肉	C03	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
口腔底	C04	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
口蓋	C05	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の口腔	C06	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
耳下腺	C07	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の大唾液腺	C08	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
扁桃	C09	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
中咽頭	C10	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
鼻<上>咽頭	C11	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
梨状陥凹<洞>	C12	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
下咽頭	C13	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の口唇、口腔および咽頭	C14	61	13	74	3.9	1.2	2.8	9.0	1.8	5.3	6.5	0.9	3.5	4.5	0.6	2.4	0.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0									
食道	C15	64	9	73	4.1	0.8	2.8	9.4	1.3	5.3	7.0	0.7	3.7	5.0	0.5	2.7	0.6	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0									
胃	C16	139	93	232	8.8	8.7	8.8	20.4	13.2	16.7	14.3	6.9	10.0	9.6	4.7	6.8	0.9	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0									
小腸	C17	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
結腸	C18	135	120	255	8.6	11.3	9.6	19.8	17.0	18.4	14.1	8.3	10.9	10.0	5.7	7.6	1.0	0.6	0.8	0.0	0.0	0.0									
直腸S状結腸移行部	C19	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
直腸	C20	87	35	122	5.5	3.3	4.6	12.8	5.0	8.8	9.9	2.4	6.0	7.4	1.5	4.4	0.9	0.1	0.5	0.0	0.0	0.0									
肛門および肛門管	C21	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
肝および肝内胆管	C22	117	58	175	7.4	5.4	6.6	17.2	8.2	12.6	12.2	4.1	7.8	8.5	2.8	5.4	0.9	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0									
胆のう	C23	71	67	138	4.5	6.3	5.2	10.4	9.5	9.9	7.3	3.6	5.4	4.8	2.3	3.6	0.5	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の胆道	C24	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
膵臓	C25	69	73	142	4.4	6.9	5.4	10.1	10.3	10.2	7.2	5.0	6.1	5.0	3.3	4.2	0.7	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の消化器	C26	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
鼻腔および中耳	C30	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
副鼻腔	C31	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
喉頭	C32	8	2	10	0.5	0.2	0.4	1.2	0.3	0.7	0.8	0.2	0.4	0.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
気管	C33	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
気管支および肺	C34	439	158	597	27.8	14.8	22.6	64.5	22.4	43.0	44.5	9.4	24.6	29.3	6.1	16.3	2.9	0.5	1.7	0.0	0.0	0.0									
胸腺	C37	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
心臓、縦隔および胸膜	C38	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の呼吸器系および胸腔内臓器	C39	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
(四) 筋の骨および関節軟骨	C40	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の骨および関節軟骨	C41	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
皮膚の悪性黒色腫	C43	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
皮膚のその他	C44	6	6	12	0.4	0.6	0.5	0.9	0.8	0.9	0.6	0.2	0.4	0.5	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
中皮腫	C45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
末梢神経および自律神経系の悪性新生物	C47	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
後腹膜および腹膜	C48	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他の結合組織および軟骨組織	C49	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
乳房	C50	0	102	102	0.0	9.6	3.9	0.0	14.4	7.4	0.0	11.1	5.7	0.0	8.6	4.4	0.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0									
外陰	C51	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
陰茎	C52	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
子宮頸部	C53	0	41	41	0.0	3.8	1.6	0.0	5.8	3.0	0.0	4.7	2.4	0.0	3.6	1.8	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0									
子宮体部	C54	0	12	12	0.0	1.1	0.5	0.0	1.7	0.9	0.0	1.0	0.5	0.0	0.7	0.4	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0									
子宮部位不明	C55	0	14	14	0.0	1.3	0.5	0.0	2.0	1.0	0.0	1.1	0.6	0.0	0.8	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0									
卵巣	C56	0	34	34	0.0	3.2	1.3	0.0	4.8	2.5	0.0	3.6	1.8	0.0	2.7	1.4	0.0	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の女性性器	C57	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
胎盤	C58	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
陰茎	C60	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
前立腺	C61	84	0	84	5.3	0.0	3.2	12.3	0.0	6.1	7.8	0.0	3.0	4.7	0.0	1.8	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0									
精巣	C62	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の男性性器	C63	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
腎盂を除く腎	C64	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
腎盂	C65	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
尿管	C66	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
膀胱	C67	34	15	49	2.2	1.4	1.9	5.0	2.1	3.5	3.4	0.9	1.9	2.3	0.6	1.3	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0									
その他および部位不明の泌尿器	C68	44	20	64	2.8	1.9	2.4	6.5	2.8	4.6	4.8	1.6	3.1	3.4	1.1	2.2	0.4	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0									
眼および付属器	C69	0	0	0	0.0	0.0	0.0																								

付表2. がん死亡数および死亡率：詳細部位別、性別

平成21年(2009年)

部位	国際疾病 分類 ICD-10	年齢調整死亡率																	
		死亡数			割合(%)			粗死亡数			日本人口			世界人口			累積死亡率(0-74歳)		
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
良性腫瘍																			
髄膜	D32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳および中枢神経系	D33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他および部位不明の内分泌腺	D35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳および中枢神経系	D43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌腺	D44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨髄異形成症候群	D46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ組織、造血組織および関連組織	D47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

付表3-A. 受療割合詳細(%) ; 部位別 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 平成21年(2009年)

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法										併用療法*1			その他*3	不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物*2	切除+放射線+薬物			
全部位	C00-C96	4,395	26.2	4.1	4.0	2.1	10.0	0.0	3.2	0.8	17.9	3.2	0.1	2.2	6.7	19.5	
口腔・咽頭	C00-C14	150	27.3	0.0	0.0	8.0	4.0	0.0	0.0	4.7	12.0	14.0	0.0	10.7	2.7	16.7	
食道	C15	96	11.5	0.0	12.5	6.3	11.5	0.0	0.0	1.0	13.5	10.4	0.0	5.2	6.3	21.9	
胃	C16	423	29.8	8.0	18.2	0.0	7.3	0.0	0.0	0.0	15.8	0.2	0.0	0.0	6.1	14.4	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	764	39.8	8.4	5.4	0.1	3.4	0.0	0.0	0.4	27.6	0.1	0.0	0.5	5.9	8.4	
結腸	C18	498	41.8	8.6	5.0	0.2	3.4	0.0	0.0	0.2	26.9	0.2	0.0	0.4	5.8	7.4	
直腸	C19-C20	266	36.1	7.9	6.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.8	28.9	0.0	0.0	0.8	6.0	10.2	
肝および肝内胆管	C22	152	17.1	1.3	0.7	0.7	5.9	0.0	0.7	0.0	5.3	0.7	0.0	0.0	35.5	32.2	
胆のう・胆管	C23-C24	118	30.5	2.5	11.9	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	13.6	0.0	0.0	0.8	22.0	15.3	
膵臓	C25	94	16.0	1.1	3.2	0.0	21.3	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	0.0	2.1	16.0	23.4	
喉頭	C32	25	24.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	16.0	8.0	4.0	0.0	4.0	12.0	20.0	
肺	C33-C34	606	7.6	9.7	0.0	3.3	22.3	0.0	0.0	0.0	10.2	5.0	0.0	0.3	11.4	30.2	
皮膚	C43-C44	133	79.7	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.8	2.3	12.0	
乳房	C50	525	19.0	0.2	0.2	0.0	1.0	0.0	3.6	1.3	42.3	0.6	0.0	7.6	1.0	23.2	
乳房(女性のみ)	C50	524	18.9	0.2	0.2	0.0	1.0	0.0	3.6	1.3	42.4	0.6	0.0	7.6	1.0	23.3	
子宮	C53-C55	205	45.9	0.0	0.0	8.3	3.4	0.0	1.0	1.5	13.2	17.1	0.0	0.5	2.4	6.8	
子宮頸部	C53	120	34.2	0.0	0.0	14.2	5.0	0.0	0.0	1.7	4.2	29.2	0.0	0.8	3.3	7.5	
子宮体部	C54	83	63.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	1.2	26.5	0.0	0.0	0.0	1.2	4.8	
卵巢	C56	56	25.0	1.8	0.0	1.8	10.7	0.0	0.0	0.0	48.2	0.0	0.0	1.8	5.4	5.4	
前立腺	C61	287	13.9	0.0	2.4	5.9	1.4	0.0	41.8	0.3	4.9	5.2	1.0	2.4	0.7	19.9	
膀胱	C67	84	8.3	0.0	23.8	2.4	1.2	0.0	0.0	3.6	31.0	0.0	0.0	1.2	4.8	23.8	
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	119	57.1	9.2	0.0	0.8	2.5	0.0	0.0	0.8	6.7	0.8	0.0	0.0	4.2	17.6	
脳・中枢神経系	C70-C72	31	16.1	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	6.5	6.5	6.5	0.0	19.4	0.0	38.7	
甲状腺	C73	99	64.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	1.0	16.2	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	118	2.5	0.0	0.0	3.4	53.4	0.0	0.0	0.0	3.4	6.8	0.0	0.0	2.5	28.0	
多発性骨髄腫	C88-C90	35	2.9	0.0	0.0	2.9	54.3	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	2.9	31.4	
白血病	C91-C95	121	0.8	0.0	0.0	0.0	63.6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	7.4	27.3	

*1 切除は外科・体腔鏡・内視鏡の療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*2 化学・免疫・内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療(TAE、PEITなど)の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表3-B. 受療割合詳細(%) ; 部位別 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法										併用療法*2				その他*4	不明
			外科	体腔鏡	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物+3	切除+放射線+薬物				
全部位	C00-C96 D00-D09	4,902	28.5	3.9	6.8	1.9	9.0	0.1	2.9	0.8	16.7	2.8	0.1	2.1	6.3	18.0		
食道	C15 D001	109	11.0	0.0	21.1	5.5	10.1	0.0	0.0	0.9	11.9	9.2	0.0	4.6	5.5	20.2		
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	938	34.3	7.9	18.8	0.1	2.8	0.0	0.0	0.3	22.5	0.1	0.0	0.4	5.8	7.0		
結腸*1	C18 D010	639	34.6	8.0	21.1	0.2	2.7	0.0	0.0	0.2	21.0	0.2	0.0	0.3	5.8	6.1		
直腸*1	C19-C20 D011-D012	299	33.8	7.7	13.7	0.0	3.0	0.0	0.0	0.7	25.8	0.0	0.0	0.7	5.7	9.0		
肺	C33-C34 D021-D022	606	7.6	9.7	0.0	3.3	22.3	0.0	0.0	0.0	10.2	5.0	0.0	0.3	11.4	30.2		
皮膚	C43-C44 D030-D049	160	81.9	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.6	1.9	10.0		
乳房	C50 D05	605	21.3	0.2	0.2	0.0	0.8	0.0	3.1	1.5	41.7	0.5	0.0	7.8	1.0	22.0		
乳房(女性のみ)	C50 D05	604	21.2	0.2	0.2	0.0	0.8	0.0	3.1	1.5	41.7	0.5	0.0	7.8	1.0	22.0		
子宮	C53-C55 D06	388	67.3	0.0	0.0	4.4	1.8	0.0	0.5	0.8	7.0	9.0	0.0	0.3	2.6	6.4		
子宮頸部	C53 D06	303	68.6	0.0	0.0	5.6	2.0	0.0	0.0	0.7	1.7	11.6	0.0	0.3	3.0	6.6		
膀胱	C67 D090	105	7.6	0.0	29.5	1.9	1.0	2.9	1.0	2.9	28.6	0.0	0.0	1.0	4.8	19.0		

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫療法・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*4 単独療法および併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療(TAE、PEITなど)の実施 (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4-A. 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを除く

医療圏/保健所	全部位 C00-C96		胃 C16		大腸(直腸、結腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		肺 C33-C34		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
	3,310	2,719	6,029	3,688	197	565	618	390	383	295	678	235	95	330	174	95	269	671	301	972	2	609	611	243	138	88	88	359			
沖縄県	249	214	463	29	20	49	44	30	74	1,008	383	295	678	235	95	330	174	95	269	671	301	972	2	609	611	243	138	88	88	359	
北部	1,238	1,069	2,307	141	71	212	257	167	424	1,677	424	168	123	291	89	44	133	50	37	87	219	116	335	0	275	275	89	55	30	30	166
中部	1,588	1,266	2,854	170	103	273	288	161	449	1,677	124	291	145	121	37	158	94	51	145	327	131	458	2	261	263	124	68	46	46	163	
南部	134	96	230	14	0	14	18	15	33	11	11	22	7	4	11	7	3	10	34	17	51	0	9	9	3	3	5	5	11	11	
宮古	100	74	174	14	3	17	11	17	28	7	15	22	4	2	6	5	0	5	26	10	36	0	14	14	5	4	1	1	6	6	
八重山	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県内医療圏不定	249	214	463	29	20	49	44	30	74	1,008	383	295	678	235	95	330	174	95	269	671	301	972	2	609	611	243	138	88	88	359	
北部保健所	1,238	1,069	2,307	141	71	212	257	167	424	1,677	424	168	123	291	89	44	133	50	37	87	219	116	335	0	275	275	89	55	30	30	166
中部保健所	618	432	1,050	65	32	97	116	56	172	68	45	113	48	11	59	36	18	54	130	44	174	0	86	86	42	21	17	17	71	71	
南部保健所	970	834	1,804	105	71	176	172	105	277	99	79	178	73	26	99	58	33	91	197	87	284	2	175	177	82	47	29	29	92	92	
中央保健所	134	96	230	14	0	14	18	15	33	11	11	22	7	4	11	7	3	10	34	17	51	0	9	9	3	3	5	5	11	11	
宮古保健所	100	74	174	14	3	17	11	17	28	7	15	22	4	2	6	5	0	5	26	10	36	0	14	14	5	4	1	1	6	6	
八重山保健所	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県内保健所不定	249	214	463	29	20	49	44	30	74	1,008	383	295	678	235	95	330	174	95	269	671	301	972	2	609	611	243	138	88	88	359	

付表4-B. 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを含む

医療圏/保健所	全部位		大腸(結腸・直腸)				結腸				直腸				肺				乳房		子宮		子宮頸部	
	C00-C96 D01-D09		C18-C20 D010-D012 *1		C18 D010 *1		C19-C20 D011-D012 *1		C33-C34 D021-D022		C50 D05		C53-C55 D06		C53 D06		C53 D06		C53 D06		C53 D06			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
沖縄県	3,478	3,058	6,536	741	441	1,182	486	333	819	255	108	363	671	301	972	2	689	691	426	321				
北部	258	240	498	53	32	85	39	23	62	14	9	23	65	27	92	0	56	56	30	24				
中部	1,344	1,257	2,601	339	200	539	235	148	383	104	52	156	219	116	335	0	324	324	182	148				
南部	1,639	1,384	3,023	320	177	497	194	136	330	126	41	167	327	131	458	2	283	285	194	138				
宮古	136	100	236	18	15	33	11	11	22	7	4	11	34	17	51	0	11	11	13	5				
八重山	100	77	177	11	17	28	7	15	22	4	2	6	26	10	36	0	15	15	7	6				
県内医療圏不定	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
北部保健所	258	240	498	53	32	85	39	23	62	14	9	23	65	27	92	0	56	56	30	24				
中部保健所	1,344	1,257	2,601	339	200	539	235	148	383	104	52	156	219	116	335	0	324	324	182	148				
南部保健所	640	480	1,120	129	62	191	77	49	126	52	13	65	130	44	174	0	94	94	71	50				
中央保健所	999	904	1,903	191	115	306	117	87	204	74	28	102	197	87	284	2	189	191	123	88				
宮古保健所	136	100	236	18	15	33	11	11	22	7	4	11	34	17	51	0	11	11	13	5				
八重山保健所	100	77	177	11	17	28	7	15	22	4	2	6	26	10	36	0	15	15	7	6				
県内保健所不定	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

*1 粘膜がんを含む

付表5-A. 市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く 平成21年(2009年)

市区町村	全部位 C00-C06		胃 C16		大腸(直腸・結腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		肺 C33-C34		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸部 C53		子宮体部 C54		前立腺 C61		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
沖繩県	3,310	2,719	6,029	368	197	563	678	235	95	330	1,008	174	95	269	671	301	972	2	609	611	243	138	88	359	
区内市区町村不定	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
那覇市	705	620	1,325	77	55	132	66	51	24	75	124	44	29	73	145	64	209	2	116	118	58	32	21	71	
宜野湾市	202	182	384	21	10	31	23	18	5	23	50	6	6	12	35	23	58	0	55	55	15	9	5	28	
浦添市	84	68	152	10	3	13	6	4	2	6	10	4	0	4	21	9	30	0	13	13	4	3	1	4	
石川町	224	187	411	21	11	32	21	20	2	23	42	9	3	12	44	19	63	0	56	56	20	13	7	17	
名護市	123	111	234	14	12	26	14	9	5	14	23	8	3	11	29	10	39	0	33	33	5	4	1	5	
糸満市	144	90	234	15	7	22	25	18	3	21	43	8	4	12	29	11	40	0	14	14	10	5	5	14	
沖繩市	325	306	631	47	17	64	32	25	15	40	57	16	14	30	61	31	92	0	80	80	29	18	10	45	
豊原市	116	78	194	15	1	16	8	9	17	12	20	11	4	14	26	8	34	0	19	19	9	5	3	10	
うるま市	374	283	657	39	24	63	35	24	13	37	82	14	10	24	65	35	100	0	58	58	21	11	9	51	
宮古島市	128	94	222	14	0	14	11	22	5	4	9	6	3	9	32	17	49	0	9	9	10	2	5	11	
国頭郡	100	79	179	10	10	20	8	7	15	4	1	5	12	4	21	9	30	0	15	15	6	3	3	15	
国頭郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大宜味村	20	10	30	1	1	2	4	6	1	2	5	3	0	2	6	0	6	0	3	3	0	0	0	0	1
東村	10	11	21	1	0	1	0	1	2	3	0	3	0	1	1	3	4	0	1	1	2	1	1	0	
今帰仁村	25	19	44	6	0	6	3	6	0	0	3	6	1	0	1	5	5	10	0	1	1	3	1	2	2
本部町	44	34	78	4	5	9	5	10	0	1	5	5	0	5	13	3	16	0	10	10	1	0	0	1	4
恩納村	44	15	59	5	0	5	4	1	1	2	5	2	0	3	8	3	11	0	3	3	2	2	0	0	7
金野座村	23	15	38	3	3	6	3	4	2	4	5	3	8	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	0	3
宜武町	22	28	50	3	0	3	1	3	4	2	2	6	2	2	2	5	7	0	9	9	2	2	0	0	8
伊江村	10	17	27	0	0	0	1	2	3	1	2	2	1	2	5	2	7	0	0	0	3	2	2	1	1
中頭郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中頭郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
読谷村	80	91	171	6	6	12	14	26	9	4	13	21	4	6	15	10	25	0	19	19	5	4	1	10	
嘉手納町	34	35	69	5	3	8	6	9	2	0	2	8	3	2	2	3	5	0	9	9	2	2	1	1	3
北谷町	63	48	111	6	4	10	6	16	5	1	6	15	7	2	13	3	16	0	17	17	2	1	1	5	
北中城村	33	30	63	4	2	6	5	7	1	1	2	6	3	4	4	2	6	0	6	6	4	2	1	1	5
西原町	38	36	74	2	2	4	5	10	2	0	2	7	5	2	3	16	0	13	0	14	14	5	3	2	1
島尻郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島尻郡不明	46	30	76	3	0	3	6	1	7	3	2	5	0	5	6	6	12	0	12	12	2	2	0	0	6
与那原町	71	53	124	6	7	13	4	6	10	5	1	6	9	2	7	14	6	20	0	7	7	6	2	3	11
南風原町	2	1	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
渡嘉敷村	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
座間味村	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粟国村	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渡名喜村	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
南大東村	2	3	5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
北大東村	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊平座村	2	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	1	0	0	0	0	0
伊豆名村	8	4	12	0	1	1	2	0	0	2	0	0	0	0	3	2	5	0	0	0	1	1	0	0	0
久米島町	29	21	50	6	3	9	4	3	7	0	4	3	7	4	5	5	4	9	0	3	3	3	2	1	3
八重瀬町	64	48	112	8	1	9	4	9	13	2	1	16	4	5	18	4	22	0	4	4	5	2	2	6	6
宮古郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮古郡不明	6	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多良間村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八重山郡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八重山郡不明	13	4	17	4	0	4	1	0	1	0	1	1	0	1	4	1	5	0	0	0	1	1	0	0	1
竹富町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与那国町	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

付表5-B: 市区町村別罹患数：部位別、性別 上皮内がんを含む

市区町村	平成21年(2009年)																			
	全部位						肺						乳房		子宮		子宮頸部			
	C00-C96	D01-D09	C18-C20	D010-D012	*1	計	C33-C34	D021-D022	C50	D05	C53-C55	D06	C53	D06	C53	D06	C53	D06		
市区町村	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
浦郷町	3,478	3,058	6,536	741	441	1,182	486	333	819	255	108	363	671	301	972	2	689	691	426	321
県内市区町村不定	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那覇市	728	668	1,396	140	98	238	88	72	160	52	26	78	145	64	209	2	126	128	84	58
宜野湾市	212	201	413	57	29	86	39	24	63	18	5	23	35	23	58	0	66	66	22	16
石垣市	84	71	155	10	17	27	6	15	21	4	2	6	21	9	30	0	14	14	6	5
浦添市	227	206	433	44	13	57	23	11	34	21	2	23	44	19	63	0	60	60	32	25
名護市	128	122	250	28	16	44	19	11	30	9	5	14	29	10	39	0	35	35	12	11
糸満市	151	100	251	47	14	61	28	10	38	19	4	23	29	11	40	0	16	16	15	10
沖縄市	361	360	721	87	55	142	54	39	93	33	16	49	61	31	92	0	92	92	59	48
豊見城市	120	93	213	23	13	36	10	10	20	13	3	16	26	8	34	0	20	20	20	16
うるま市	400	337	737	99	57	156	73	42	115	26	15	41	65	35	100	0	66	66	52	42
宮古島市	130	98	228	16	15	31	11	11	22	5	4	9	32	17	49	0	11	11	12	4
南城市	105	88	193	14	9	23	10	8	18	4	1	5	21	9	30	0	15	15	12	9
国頭郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国頭村	21	12	33	6	3	9	5	2	7	1	1	2	6	1	4	0	4	4	1	1
大宜味村	11	12	23	4	0	4	2	0	2	2	0	2	1	3	4	0	1	1	3	2
東村	7	5	12	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	1	1
今帰仁村	27	24	51	5	4	9	5	3	8	0	1	1	5	5	10	0	3	3	4	2
本部町	44	37	81	5	6	11	5	5	10	0	1	1	13	3	16	0	11	11	3	2
恩納村	45	19	64	6	2	8	5	1	6	1	1	2	8	3	11	0	5	5	4	4
宜野座村	26	19	45	7	4	11	4	2	6	3	2	5	1	1	2	0	2	2	4	4
金武町	26	36	62	4	7	11	4	4	8	0	3	3	2	5	7	0	11	11	5	5
伊江村	10	20	30	2	3	5	1	2	3	1	1	2	5	2	7	0	0	0	6	5
中頭郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
読谷村	92	101	193	32	22	54	21	16	37	11	6	17	15	10	25	0	22	22	7	6
嘉手納町	38	42	80	11	5	16	9	4	13	2	1	3	2	3	5	0	11	11	5	4
北谷町	68	56	124	18	8	26	12	7	19	6	1	7	13	3	16	0	20	20	4	3
北中城村	36	40	76	9	4	13	8	3	11	1	1	2	4	2	6	0	13	13	9	7
中城村	40	46	86	9	7	16	6	6	12	3	1	4	13	0	13	0	16	16	11	9
西原町	80	61	141	18	6	24	14	5	19	4	1	5	16	0	16	0	19	19	7	5
島尻郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与那原町	46	30	76	9	3	12	6	1	7	3	2	5	6	6	12	0	12	12	2	2
南風原町	72	57	129	10	7	17	4	6	10	6	1	7	14	6	20	0	7	7	8	4
渡嘉敷村	3	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
渡間味村	2	1	3	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
栗国村	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渡名喜村	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
南大東村	2	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
北大東村	1	1	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊平屋村	2	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	1	1	0	0
伊是名村	8	4	12	2	2	2	2	0	2	0	0	0	3	2	5	0	1	1	0	0
久米島町	30	23	53	5	3	8	5	3	8	0	0	0	5	4	9	0	3	3	5	4
八重瀬町	66	51	117	8	10	18	5	9	14	3	1	4	18	4	22	0	5	5	7	4
宮古郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多良間村	6	2	8	2	0	2	0	0	0	2	0	2	2	1	2	0	0	0	0	0
八重山郡不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
竹富町	13	4	17	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4	1	5	0	0	0	1	1
与那国町	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0

*1 粘膜炎を含む

5 参考資料

(1) 目的

近年悪性新生物による死亡は増加の一途をたどり、死因順位の高位を占める現状にかんがみ、本県におけるその実態を明らかにする意義はきわめて大きい。本事業は沖縄県下における悪性新生物の罹患の実態を把握し、悪性新生物対策の資料に資することを目的とする。

(2) 概要

本事業は沖縄県がその実施主体となり、沖縄県に居住する者を対象とし、医療機関で悪性新生物と診断された者及び保健所に報告された死亡者を対象とする。

県内の医療機関における医師は対象疾病患者を診断したとき、あるいは悪性新生物により患者が死亡したとき、予め各医療機関へ配布しておいた届出票にその都度必要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

中央登録室は収集した届出票を電子計算機にて処理し患者ごとに登録し保管する。本登録事業に係わる資料の集計解析の結果を年報等により公表し、さらに、必要に応じ各々医療機関に係わる情報を解析し、還元、提供することができる。

また、沖縄県は、これらの資料をもとに悪性新生物の予防対策や医療計画の策定等の基礎的資料に資する。

(3) 組織

登録事業は、医療機関の全面的な協力を得て、老人保健法に基づく沖縄県生活習慣病検診管理協議会から聴取した意見等をもとに、沖縄県が実施するものである。

本事業を推進するための事務局を沖縄県福祉保健部健康増進課に置く。

実施機関として中央登録室を置き、届出票の回収、解析、保管及び情報の提供並びに諸疫学調査を行う。

また、登録票記載事項等の照会、検討、その他登録業務の運営に関し協議するため悪性新生物登録審査会を置く。その委員は臨床、病理、疫学の各部門の専門家で構成する。

さらに各地域の保健所は各々所轄の医療機関への届出票の配布作業やその疑義事項の問い合わせ、必要に応じて各種疫学調査を協同で行う。

なお、本事業の組織図は、別添資料(1-3)に記載する。

(4) 情報の管理

本事業を推進するにあたり、収集された個人情報等は、他に漏洩のないよう厳重に管理、保管するものとする。

附 則

この要綱は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要綱は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要綱は、平成 18 年 5 月 10 日から実施する。

沖縄県悪性新生物登録事業実施要領

(1) 登録の対象

沖縄県悪性新生物登録の対象は、沖縄県居住者で下記の疾患と診断された者、または、死亡した者である。

- 1) 悪性新生物 (ICD-10 の C00-C96)
- 2) 上皮内癌 (ICD-10 の D00-D09)
- 3) 性状不詳の新生物 (ICD-10 の D37-D48)

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含む。

(2) 届出による登録

各医療機関の医師は上記悪性新生物と診断された患者について、別紙様式による悪性新生物登録票(以下届出票と略す)に所要事項を記入し、中央登録室へ送付する。

届出の時期は初発、再発とも①入院患者は退院時、②外来患者は治療方針が確定診断したまたは治療終了時、③患者死亡時各時期の診断内容をその都度届出る。

既に他の医師からの届出の有無にかかわらず、患者であると診断したときも届出る。

届出済みの患者があらたに別の悪性新生物に罹患したと診断したときも届出る。悪性申請物患者の場合は、原発部位ごとに別の届出票に記入し届出る。

既に届出済みの患者がその後非悪性新生物と判明した場合、その旨を「届出取消し」として届出る。

届出の内容は別紙様式による。

(3) 死亡票による登録

総務省の認可を受け、県下各保健所の人口動態調査死亡票から次の事項について調査する。

調査項目は、氏名、性別、生年月日、住所、死亡年月日、死亡場所、死因、その他等で、既登録患者ファイルと照合を行い、また、未登録者については補充登録を行う。

(4) 届出の方法

各医療機関において当該疾病患者を担当した医師は、届出票に所要事項を記載し、患者にかかる秘密の保持に留意し、別添の専用の封筒に入れ、中央登録室宛に郵送する。

(5) 関係医療機関の協力

本登録事業は関係医療機関及びその関係医師等の全面的な協力を得て行うものとする。

(6) 中央登録室

中央登録室は沖縄県衛生環境研究所に置き、各医療機関より収集された届出票はそこで照合、集計を行う。

また、集計、解析の結果を、年度終了後年報として公表する。さらに、必要に応じ医療機関に対し、各々に係わる情報を還元するものとする。

(7) 悪性新生物登録審査会

本会は中央登録室をバックアップするため届出票の記載内容の検討、分類法の指導あるいは、報告書の作成にあたり意見を述べる等本事業の完遂に協力する。

(8) 秘密の保持

本事業に従事した医師及び関係者は、患者についての業務上知り得た秘密については、これを厳守するものとする。

附 則

この要領は、昭和 62 年 4 月 27 日から実施する。

附 則

この要領は、昭和 63 年 9 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 8 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 11 年 3 月 30 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 15 年 12 月 22 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 16 年 3 月 15 日から実施する。

附 則

この要領は、平成 16 年 12 月 8 日から実施する。

<h2 style="margin: 0;">秘 悪性新生物届出票</h2>	<p style="margin: 0;">沖 縄 県</p>							
届出機関名・所在地 ・名称	診 断 票 問 合 せ 票 追 跡 票							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">カルテ番号</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>担当医師氏名</td> <td></td> </tr> </table>	カルテ番号		担当医師氏名				
カルテ番号								
担当医師氏名								
ふりがな (1)患者氏名:	(2)性別: 1. 男 2. 女							
(3)生年月日: 0. 西暦 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 年 月 日 (年は西暦記入可)								
(4)現住所:								
(5)診断名: 腫瘍占拠部位								
側性: 1. 右 2. 左 3. 片側(左右の別不明) 4. 両側 5. 不明 1. 原発 2. 続発(原発巣) 3. 不明 1. 確診 2. 疑診								
(6)進行度: 1. 早期(上皮内を含む) 2. 限局 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明								
(※TNM分類について詳細が分かれば記入して下さい。) 臨床病期: T() N() M() 病期() 期) 病理病期: pT() pN() pM() 病期() 期)								
(7)悪性新生物の既往 1. 有(治療機関) 2. 無 3. 不明								
(8)初診年月日: 西暦・平成 年 月 日 (9)症状初発年月 西暦・平成 年 月 頃								
(10)診断疑診 年月日: 西暦・平成 年 月 日 (11)入院の有無: 1. 有 2. 無								
(12)診断方法: 該当するものには○、中心となるものには◎を付けて下さい。 1. X線 2. 内視鏡 3. 組織診(組織診断) 4. 細胞診 5. R.I 6. 超音波 7. 剖検 8. 臨床検査のみによる診断 9. CT/MRI 10. その他 ()								
(13)治療方法: ○印と◎印を(12)同様に付けて下さい。治療の具体的内容が分かれば記入して下さい。 a. 治療手段 1. 手術 (西暦・平成 年 月 日 1. 治癒切除 2. 非治癒切除 3. その他の手術) 2. 放射線療法 3. 化学療法 4. ホルモン療法 5. 免疫療法 6. 対症療法のみ 7. その他 b. 具体的内容 ()								
(14)現在の状態: 1. 生存中 (最終生存確認年月 0:西暦 1:平成 年 月 日) 2. 死亡 (死亡年月日 0:西暦 1:平成 年 月 日 死因 1. がん死 2. がん以外による死 死因名 ()) 3. 不明								
(15)患者が貴院受診前に他機関に訪れている場合は、 (16)患者を他機関に紹介された場合は、その診療機関名をその医療機関名を記載して下さい。 記載して下さい。								
(17)受診動機 1. 有訴受診 2. 集団検診 3. 個人健康診断(ドックを含む) 4. 他医療機関より紹介 5. その他 () 6. 他疾患治療中								
この欄は記入しないで下さい。 ※ 受付年月日: <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table>								
※ 受付番号: <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table>								
※ 登録番号 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table>								



料金受取人払



大里局承認

2

差出有効期間
平成19年6月
1日から
平成21年5月
31日まで

9 0 1 1 2 0 2



南城市大里字大里二〇八五番地

沖縄県衛生環境研究所 行

（企画管理班企画情報）

開封厳禁

沖縄県悪性新生物登録資料の利用に関する規程

1 目的

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）事業に関する秘密保持を遵守するため、がん登録資料の利用にあたって必要な事項を定める。

2 登録資料の利用

（１）沖縄県がん登録事業報告書等により公表されている資料以外の資料を、保健、医療及び学術研究のために利用する場合には、その目的・資料の内容・資料の利用方法等を記載した申請書（様式１）及び、この資料により知り得た個人情報・医療施設に関する情報を他に漏らさない旨の誓約書を沖縄県衛生環境研究所長を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に提出しなければならない。

（２）福祉保健部長はがん登録資料の利用について、差し支えないと判断したときは、申請者にがん登録資料利用許可書（様式２）及び資料を交付する。

（３）申請者は、がん登録資料を受領したときは、ただちに資料受領書を沖縄県衛生環境研究所長に提出しなければならない。（様式３）

（４）申請者は、入手したがん登録資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。

（５）沖縄県衛生環境研究所長はがん登録資料の利用状況について、その年度の事業年報に掲載するものとする。

3 その他

この規程に定めるもののほか、必要な事項は、福祉保健部長が沖縄県生活習慣病検診管理協議会設置要綱第３条２項に定める生活習慣病登録・評価等分科会と検討し、意見等を聴取のうえ定める。

附 則

この規程は、平成 8 年 4 月 15 日から適用する。

附 則

この規程は、平成 10 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この規程は、平成 18 年 5 月 10 日から適用する。

(様式1)

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（申請）

沖縄県福祉保健部長 殿

申請年月日 年 月 日

申請者
施設名

所在地

所属長名

印

利用者
所属課(科)

職名

氏名

印

私儀、下記の研究をすすめるに際し、沖縄県悪性新生物の資料を利用いたしたく許可をお願いします。資料の利用については、別添「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守します。

- 1 研究課題
- 2 研究目的
- 3 資料名及び形態（該当するものに○）

標題：_____

1 統計数値

2 個人情報

4 資料の内容

5 資料の利用方法

(様式2)

福 健 第 号
平成 年 月 日

殿

沖縄県福祉保健部長

沖縄県悪性新生物登録資料の研究的利用について（許可）

平成 年 月 日付けをもって申請のあった標記について下記の条件を付して許可
します。

ただし、この資料の利用及び研究結果のとりまとめにあたっては、別添「沖縄県悪性新
生物登録資料の取り扱いについて」における各事項を遵守しなければならない。

記

利用条件

(様式3)

沖縄県悪性新生物登録情報サービス

受 領 書

さきに申請しました沖縄県悪性新生物登録事業にかかる下記資料を受領しました。情報の保管及び利用については、「沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて」の各事項を遵守いたします。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

施設名

所在地

受領責任者
所属課(科)

職名

氏名

印

記

資料名及び形態
標 題 :

1 統計数値

2 個人情報

(別添)

沖縄県悪性新生物登録資料の取り扱いについて

沖縄県悪性新生物登録（以下「がん登録」という。）資料は、「個々の患者並びに医療施設に関する秘密を守る」ことを前提にして、沖縄県が県内各医療施設から提出していただいた医療情報です。

したがって、「沖縄県がん登録事業報告書」等により公表された資料以外の資料を使用するにあたっては次の事項を守って下さい。

1 秘密の保護

(1) がん登録資料から得た個人情報、第三者に漏らさない。また、知り得た患者に対し直接接触してはならない。

(2) がん登録資料から知り得た医療施設に対し、直接接触してはならない。

2 利用資料の保管及び利用後の取り扱いについて

(1) がん登録に関する公表された資料以外の資料を利用するときは、沖縄県衛生環境研究所長（以下「研究所長」という。）を経て沖縄県福祉保健部長（以下「福祉保健部長」という。）に利用申請書を提出し、許可を得なければならない。

(2) 入手した資料は、利用申請目的以外には使用してはならない。

(3) 申請者は、入手した資料の保管については、申請者の責任において十分な配慮をしなければならない。

3 研究結果の報告

(1) 研究結果の公表にあたっては、その内容の写しを研究所長を経て、福祉保健部長に提出しなければならない。

(2) 論文中に「沖縄県悪性新生物登録資料を利用した」ことを記載しなければならない。

(3) 印刷論文の別冊を研究所長を経て福祉保健部長に提出するものとする。

4 申請内容の変更

申請の内容に変更が生じたときは、改めて申請する。

このことについての問い合わせ先は

沖縄県衛生環境研究所 企画管理班

〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2085 番地

誓 約 書

沖縄県悪性新生物登録資料の利用により知り得た個人情報および医療施設に関する情報は他に漏らさないことを誓います。

平成 年 月 日

沖縄県衛生環境研究所長 殿

申請者
施設名

所在地

所属長名

印

利用者
所属課(科)

職名
氏名

印

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入について

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入の流れ

- 平成 21 年 7 月 補正予算による予算措置承認
- 平成 21 年 8 月 地域がん登録標準データベースシステム用のがん届出票を改定
- 平成 21 年 9 月 地域がん登録データベースシステムのソフト及び機器（サーバー）のリース契約を締結
- 平成 21 年 12 月 国立がんセンターによる初期導入研修
実際の届出票を地域がん登録データベースシステムに入力（稼働開始）

新規の沖縄県悪性新生物患者届出票の様式及び記入要領について

全国標準の地域がん登録標準データベースシステムの導入に伴い、協力医療機関に対し、平成 21 年 9 月より、順次新規の沖縄県悪性新生物患者届出票の様式へ移行するよう依頼を行っている。

沖縄県悪性新生物患者届出票 秘

		事務局 使用欄	受付番号 受付年月日		使事 務局	
医療機関	名称		照会先所属		届出者	
真院患者ID			性別	生年月日		
ふりがな			1 男 2 女	0 西暦 1 明治 2 大正 年 月 日 3 昭和 4 平成		
姓・名 (漢字)						
診断時住所						
診 断 名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 9 不明 3 両側 (卵巣, 腎芽腫, 網膜芽腫)		病理診断名	詳細に 願ひ します	
	部位* 臓器名と詳細部位	(例 胃U, 肺S2, など)				
	部位コード	悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載		組織コード		
診 断 情 報	初発・ 治療開始後	1 初発 (自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後 (前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発				
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 6 臨床診断			患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○ (初回治療前診断に限定しない)	
	診 断 日	自施設 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成		・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍自施設初診日	
		初回 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成		他施設診断の場合、その診断日をわかる範囲で必ず記入	
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他・不明 (自覚症状も含む)					
病 期	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明			初発の場合、病巣の拡がりかUICC TNMのどちらかは必ず記入 (地域がん登録では病巣の拡がりを集計する。病巣の拡がりに記入がなければTNM分類やその他の情報からコード化する。)	
	UICC TNM*	T	N	M		ステージ
	その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。				
治 療 法	観 血 的 治 療	1 手術	1 有 2 無			
		2 体腔鏡的 (胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無			
		3 内視鏡的	1 有 2 無			
		上記治療を総合した治療結果	1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳			
	そ の 他 の 治 療	1 放射線	1 有 2 無			
		2 化学療法	1 有 2 無			
3 免疫療法		1 有 2 無				
4 内分泌療法	1 有 2 無					
9 その他	1 有 2 無 ()					
死亡年月日	0 西暦 1 平成 年 月 日					
自由記載欄						

沖縄県悪性新生物患者届出票 秘

事務局 使用欄	受付番号
	受付年月日

医療機関	HP名										
貴院患者ID						性別	生年月日				
姓・名						1:男 2:女 3:他			0:西暦 1:明治 2:大正 4:平成		
診断時住所 (詳細)											
診断名	左右 両側臓器 のみ記載		1 右 2 左 3 両側	1→1 2→2 3→空欄 4→3	9 → 空欄 0 → 空欄 空欄 → 空欄	部位の 側性					
	部位* 臓器名と 詳細部位 コード:						病理 診断名 コード:				
診断情報	初発・再発	診断区分		1:初発 2:再発・治療開始後 3:疑い例			診断区分 (診断結果)	症例区分			
				※ 診断区分(診断結果)が未登録で、症例区分を登録している場合は右の変換を実施				1→1 5→1 2→1 6→1 3→1 8→1 4→2			
	診断方法	診断根拠		1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断			診断根拠	病理組織 標本由来			
				1→1※ 5→5 2→3 6→5 3→3 7→6 4→5 9→9 ※かつ病理組織標本由来が 2→2,上記でNull→9							
診断日	自施設 診断日					診断日2	当該腫瘍 初診日	入院日			
	初回 診断日					※ 0:西暦 1:昭和 2:平成					
発見経緯	発見経緯<来院経路>		1:がん検診2:健診・人間ドック3:他疾患の経過観察中				発見経緯	来院経路			
			※発見経緯が未登録で、来院経路を登録している場合は右の変換を実施					0→9 5→3 1→9 6→4 2→1 8→9 3→2 9→9 4→2 上記以外→9			
病期	病巣の 拡がり	進展度<臨床進行度>		0上皮内1限局 2所属リンパ節転移 3隣接臓器浸潤 4遠隔転移 9不明			進展度 [治療前]	進展度 [術後病理学的]			
				術後病理学的が 未登録 → [治療前] 8 → [治療前] 0-4,9 → [術後病理学的] 上記でNull → 9							
	UICC TNM*	cTNM	ステージ	pTNM			ステージ				
その他	治療前のステージ (主要5部位)			治療前のステージ (取扱い規約)							
治療法	観血的 治療	1 手術					1:有 2:無				
		2 体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)									
	3 内視鏡的										
	◆ 上記治療を 総合した治療結果					1:治癒切除 2:非治癒切除 3:治癒度不明 4:姑息・対症療法 9:不詳 ※8→9					
※初回の一連の治 療についてすべ て記入	その他の 治療	1 放射線					1:有 2:無				
		2 化学療法									
		3 免疫療法									
4 内分泌療法											
9 その他の治 療					TAE	PEIT	温熱療法	焼灼	その他		
死亡年月日	※ 0:西暦 1:平成										
オプション											

記入要領

医療機関	自施設名称。正式名称記入が望ましい(ゴム印でも可)。照会先所属、届出者は問い合わせに使用。
貴院患者 ID	貴院で患者固有に与えられている番号・記号。患者情報照会に使用。
姓・名 (漢字)	姓と名を別々に漢字表記で記入。重複登録を防ぐ大事な項目のため、イニシャル、カタカナ等の略記は避け、本名を記入。なお、漢字表記できない外国名の場合はカタカナ表記とする。
ふりがな	姓、名について、ふりがなを記入。
性別	性別を記入。
生年月日	生年月日を記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。
診断時住所	診断時に居住していた住所。市町村のみならず、マンション・部屋番号までのできるだけ詳細な住所を記入。
診断名	
左右	原発部位が両側臓器(肺・乳房等側性のある臓器)のみ記入。「両側」は卵巣・腎芽腫・網膜芽腫に用いる。その他の側性を有する臓器において、一方が他方の転移と判断されない腫瘍が左右に存在するとき、左右それぞれを独立した腫瘍として別々の届出票に記入。一方が他方の転移で、原発側が判断されない場合は「不明」とする。
部位	腫瘍の原発部位を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。固形腫瘍では、原発臓器名とその詳細部位を記入(例:「肺左上葉」、「結腸脾弯曲部」等)。転移性がんの場合は、原発臓器を記入(例:食道がんの肺転移の場合は、転移部位の「肺」ではなく、「食道」を記入)。原発が不明な場合は「原発不明」とする。 白血病の場合、診断部位は「骨髄」とし、病理診断名に「急性骨髄性白血病 M2」等と記入。悪性リンパ腫の場合、診断部位は主病変の部位とし(例:胃の悪性リンパ腫の場合は、「胃」を記入)、詳細な診断名は病理診断名に「びまん性大細胞性 B 細胞型リンパ腫」のように記入。がん登録では、国際疾病分類一腫瘍学(ICD-O)を用いるのが世界基準であり(2009 年現在第 3 版)、登録室では原発部位情報を ICD-O-T に基づいてコーディングしている。
部位コード	国際疾病分類一腫瘍学(ICD-O (2009 年現在第 3 版))によるコーディング。
病理診断名	腫瘍の病理組織を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。病理報告に記入されている組織型を完全に記入することが望ましい。腫瘍の形状、腫瘍の性状(良性、良悪不詳、上皮内、悪性、等)、及び分化度(高・中・低・未分化)/リンパ性造血器腫瘍の場合の表面抗原(T-cell、B-cell、Null-cell)等を全て含む事が望ましい。登録室では病理診断名を ICD-O-M を用いて6桁の数字でコーディングしている。
組織コード	ICD-O-M を用いて6桁の数字でコーディング。
診断情報	
初発・治療開始後	初発、治療開始後・再発を区別するための項目。 ・初発: 自施設において、当該腫瘍の診断、診断と初回治療、あるいは初回治療を実施した場合。 ・治療開始後・再発: 他施設にて当該腫瘍の初回治療を開始した後、自施設にて患者を診療した場合。自施設・他施設を問わずに初回治療が完了した後、自施設にて患者を診療した場合(再発を含む)。

診断根拠	<p>当該腫瘍が悪性腫瘍であること、その原発部位ならびに病理組織の確定に際し、患者の全経過を通じて最も寄与した情報(初回治療前の診断に限定しない。他施設における診断情報も含む)。複数回答も可。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原発巣の組織診: 原発巣からの病理組織診断によるがんの診断、白血病の骨髄穿刺を含む。 ・転移巣の組織診: 転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。 ・細胞診: 喀痰、尿沈渣、膣分泌物等による剥離細胞診、ファイバースコープ等による擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。 ・部位特異的な腫瘍マーカー: PSA、AFP、HCG、VMA、血清・尿中免疫グロブリン高値。 ・臨床検査: 画像診断(特殊撮影、造影全て。MRI、RI 検査、PET、超音波検査を含む。)、手術・体腔鏡下の肉眼的診断を含む。 ・臨床診断
自施設診断日	<p>自施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日を記入(組織診検体採取日、細胞診検体採取日、腫瘍マーカー検体採取日、画像診断検査日の順で優先)。前医・他施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、自施設の当該腫瘍初診日を記入。生前に存在が疑われていなかったがんが病理解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とする。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。年月日まで記入。</p>
初回診断日	<p>前医・他施設において、すでに当該腫瘍の診断がなされていた場合の届出では、前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前に”がん”と診断する根拠となった検査を行った日をわかる範囲で必ず記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。できる限り年月日まで記入。詳細が不明な場合でも、分かる範囲で記入。(例: 4月上旬、4月頃、春頃、2009年頃等)</p>
発見経緯	<p>当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診: がんの早期発見・早期治療を目的とし、一連の定型的な検査を行う場合 ・健診・人間ドック: 健診は健康一般に関する審査(健康尺度の測定)を目的とし、一連の検査を行う場合で、人間ドックは個人を対象に行う、より詳細な健康一般に関する診査 ・他疾患の経過観察中: 入院時ルーチン検査を含む ・剖検: 剖検によってはじめて腫瘍の存在が発見された場合 <p>*自覚症状を持ちながらがん検診を受けがんと診断された場合は「がん検診」とする。</p>
病期	
病巣の拡がり	<p>病巣の拡がりとは、腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節・遠隔臓器への転移の有無に基づき、大まかに分類する方法である。術後病理学的診断による進展度が判明していればそれを優先し、無ければ治療前の進行度を用いる。ただし、腫瘍の縮小を目的とした化学療法や放射線療法、あるいは免疫・内分泌療法等を施行の後、手術(体腔鏡的・内視鏡的手術を含む)を施行した場合は、治療前の進展度を優先する。再発では記載不要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上皮内: がんが原発臓器に局限しており、かつ上皮内にとどまるもの ・局限: がんが原発臓器に局限しているもの ・所属リンパ節転移: 所属リンパ節への転移を伴うが、隣接組織、臓器への浸潤がないもの ・隣接臓器浸潤: 隣接組織、臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの ・遠隔転移: 遠隔転移があるもの
UICC TNM	<p>地域がん登録では、病巣の拡がりを集計している。病巣の拡がりに記入がなければ TNM 分類やその他欄の情報から地域がん登録室の方でコード化する(よって初発の場合は、病巣の拡がりか UICCTNM のどちらかは必ず記入する)。</p> <p>UICC(国際対がん連合)TNM: がん登録では病期分類として「UICC TNM 悪性腫瘍の分類」を用いている。</p>
その他	<p>深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば記入。</p>

初回治療	当該腫瘍における一連の初回治療のうち自施設で実施したものを記入。再発では記載不要。
観血的治療	
手術	自施設での初回治療における、外科的治療の有無を記入。(例:【包含】子宮頸がんの円錐切除術【除外】前立腺がんの去勢術→内分泌療法)
体腔鏡的	自施設での初回治療における、体腔鏡的治療の有無を記入。
内視鏡的	自施設での初回治療における、内視鏡的治療の有無を記入。
観血的治療を総合した治療結果	当該のがんに対する手術・体腔鏡的・内視鏡的治療を実施した場合のみ根治度を記入。初回治療として行った総合的な結果を記入。内視鏡的な治療を最初に行ったが、その後外科的な追加切除を必要とした場合は、外科的切除の根治度を記入する。根治度の記入は、組織学的に判断された根治度を用いるのが好ましい。組織的根治度が得られない場合、肉眼的根治度を用いる。 ※治癒切除、非治癒切除の定義:領域(所属リンパ節、隣接臓器)までの切除は以下のように定義する。 治癒切除 : 腫瘍を完全に摘除した場合(相対、絶対切除を含む) 非治癒切除 : 腫瘍の切除が不完全であった場合(切除しきれなかった場合)
その他の治療	
放射線	自施設での初回治療における、放射線治療の有無を記入。
化学療法	自施設での初回治療における、化学療法の有無を記入。化学療法については、定義が曖昧な部分があるが、免疫療法・BRM や内分泌療法を包含しないことに留意する。(例:【包含】ハーセプチンによる乳がん治療、肝臓のTAI)
免疫療法	自施設での初回治療における、免疫療法・BRM 療法の有無を記入。BRM(biological response modifier: 生体応答調整物質)については、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法を指すものとする。
内分泌療法	自施設での初回治療における、内分泌療法の有無を記入。内分泌療法とは、がん組織に対し、ホルモンバランスを替えることにより何らかの効果を求めた治療である。ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等がそれにあたる。(例:【包含】前立腺がんの去勢術)
その他	自施設での初回治療における、上記(手術～内分泌療法)以外の治療を記入。TAE(肝動脈塞栓術)、PEIT(経皮的エタノール注入療法)、温熱療法、レーザー等治療(焼灼)等を含む。
死亡年月日	死亡日が判明している場合、記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。

平成 25 年度

沖縄県がん登録事業報告（平成 21 年(2009 年)の罹患集計）

発行年月日 平成 26 年 1 月

発行・編集 沖縄県福祉保健部健康増進課

住所 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

電話 (098) 866-2209

FAX (098) 866-2289

編 集 沖縄県環境生活部衛生環境研究所

企画管理班（企画情報グループ）

住所 〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2085 番地

電話 (098) 945-0782

FAX (098) 945-9366